京城日報
夕刊
二月十五日(金)
發行所　京城日報社

停頓の日支交渉―
打開の豫測つかず
◇―重要事項の回訓なほ未着

【上海十四日發電】停頓状態にある日支交渉は政府の訓令が交渉再開を可能ならしむるやうなものでないので當分再開の見込みなく、駐滬總領事は本月の返答をここ一兩日は到底會見は出來ぬ状態にあることを語つた、要するに我政府の態度が硬化し芳澤公使の認識した條件の内容も重要なる事項に對する回訓がまだ到着しないものゝ如くであるから停頓状態は可なり長期にわたるものと見られる

日本の反省を待つてゐる
王正廷氏南京政府に報告

【上海十四日發聯合】日支交渉は依然停頓状態を續け何時開催されるか今のところ全く不明である、しかして王正廷氏は十二日附を以て南京政府に對し「日支交渉の決裂を傳へ居るも決して決裂したものではなく、たゞ意見の不一致の點につき日本側の反省を待つてゐるのみ」と報告して今なほ上海に留まり、日本側の回答を待つてゐるのみならず、目下來滬中の蔣介石氏もこの點に關し王正廷氏といろ〳〵打合せを遂げ交渉再開を希望してゐる模樣であるから日本側の出方如何によつては近く會見が行はれるものと思はれる。

月曜日まで機會を待つ
會見出來ねば南京に歸る
王正廷氏語る

【上海十四日發電】王正廷氏は本日外交部駐滬辦事處において左の如く語つた
日支交渉については日本側に政府の訓令が來て準備が出來れば會見日を通知して來ることになつてゐるが未だ何んの音沙汰もなく、從つて月曜まで待つてみて會見が出來なければ月曜の晩に南京に歸る豫定である、次回の會見は一週間乃至十日位後となるらしいからこちらもそのつもりで覺悟してゐる、各公使館國債問題は全然別々で外交部としては領事裁判權の撤消を第一問題としてゐるのでそれさへ片付けば租界回收は問題でない、領事裁判權の回收便法は目下考究中で今年中には完全に回收出來ると思ふ
とて日英問題については堅く語るを避け、最後に『イタリヤ公使は今月末國書捧呈に確定してゐる』と語つた

自作農法案
愈よ決定を見ん
創定資金年額一千萬圓を減額
三土藏相も承認する事となる
けふの閣議に上議

【東京電話】自作農創設案の制定に關し特に難色とされてゐたのは三土藏相が公債發行に不同意のためであつたが、十四日午後に至り藏相、山本農相、久原、勝田兩相と協議の上
一、自作農創定資金は從來の案より一千萬圓を減額し年額三千萬圓とすること
一、資金は借入金(預金部資金)若くは農地債券をもつてこれに當てること(但し實際は三千萬圓全部を預金部資金よりの借入金をもつて支辨するので農地債券は發行せずとも濟む筈で、藏相は右の條件をもつてこれを承認することとなつてゐる
の私案を作成し、山本農相に示し諒解を求めたので、農相は直に[illegible]、砂田農務局長、松村[illegible]局長を招致して協議の結果、準備方面の[illegible]如くなる[illegible]として認めることゝ出來るものであるから多少金額を減少するもこれを[illegible]することとし、他方田中首相、三土藏相[illegible]

肥料管理案

此際一緒に閣議で決定することを條件とし勝田文相に[illegible]すること

元田議長辭任說
實現は重要政府案通過後

【[illegible]東京電話】元田議長は[illegible]政府のみならず政友[illegible]の興[illegible]にも不[illegible]なるを[illegible]し、[illegible]せられいさゝか面目を[illegible]つたので自ら[illegible]任を決行せんとの意向をいだくに至り、やひそかに[illegible]なる[illegible]をうかがひつつあるものと見られる、その時期は恐らく政府提出の重要法案が貴族院を通過せる時であらうといはれて居る

(寫眞は元田議長)

阪谷男と首相
意味ありげな談笑
川崎氏八事行政から久原遞相までを槍玉にあげて突込む
けふの貴族院本會議

【東京電話】十五日の貴族院本會議は宗教團體法案上程に先だち[illegible]前書記官長と打合せ中の阪谷芳郎男を田中首相は捉へて頻りに談笑してゐるのが人目を惹く午前十時二十五分開會、劈頭大臣に對する質問に入り

川崎卓吉氏(同和)

田中總理の人事行政は甚だしく紊亂してゐる、殊に植民地長官の人選が新附の民を統治する意味から[illegible]に拔擢はるべきに拘らず、現内閣は[illegible]上山[illegible]文相の如き内閣時代[illegible]を宣傳するに至つた、勝田文相の如き[illegible]金の不當[illegible]をなしたるものなるに拘らず、更に久原君を逓信大臣に登用せるは[illegible]で國民思想の惡化を來すものである
と大[illegible]、久原遞相と[illegible]問題に[illegible]して、財界[illegible]後地位を[illegible]して去つた松方公の態度と比較し
然るにも拘はらず久原遞相は關係會社には[illegible]がないとか、[illegible]手補償は國家と銀行間の問題で何等[illegible]ない、從つて自分は國家に何の迷惑をかけてゐないから國務大臣にならうとも何等差支へないと衆議院でも公言してゐるが、斯くの如きは全く言ひ逃れで、久原遞相としてはあく迄國家に與へた損害を返濟すべきである、過般若槻總裁で[illegible]議[illegible]の損失となると述べたが果して然らば久原遞相が國家に損害を與へたことを政府が認めたこととなる、かゝる人が國務大臣として[illegible]の任に當ることを[illegible]と考へるや、又久原遞相は大正六年日本汽船會社名儀で[illegible]

久原遞相

質問は私の人格に關係するものと承つた日本汽船の契約不履行を問はれたが同社は私の關係會社でもなくもは同社の重役でもないから問題は私の責任ではない、然しこの解決には私として出來るだけ努力した、[illegible]問題は私個人の問題でなく決人たる[illegible]して聽[illegible]して[illegible]とは一點もない、[illegible]豫算總會での答辯は私のことに全く關係はない
と[illegible]の中にポツ〳〵答辯する

川崎氏(自席より)

日本汽船は時に久原家である、[illegible]は久原氏個人が引受保證の役割をやにいつたが[illegible]如何

久原遞相

個人引受けではない

川崎氏

これとも今迄に解決したか

と[illegible]三土藏相の[illegible]を求めても[illegible]

三土藏相

[illegible]

久原遞相

海外關係は私は[illegible]し[illegible]の自國を[illegible]當に[illegible]したこともあり、[illegible]ら内心[illegible]ないとして[illegible]

川崎氏(更に自席より)

私の質問は人格問題ではなく、國務大臣の地位にあるものとして國務大臣の地位にあり得るかの點である

久原遞相

個人引受けは始めからなかつたと述べ、川崎氏は[illegible]其の[illegible]と相違あり、後刻[illegible]土藏相に[illegible]して[illegible]再び

川崎氏(發言)

田中首相は久原遞相の入閣に[illegible]は三土藏相、水野前文相との他が反對してゐる、[illegible]時の政府の[illegible]

久原遞相

[illegible]

川崎氏(又自席から)

總理は上山氏に干渉したことなきやうに、いつたがその部下の人事にまで干渉しないでは[illegible]と述べ、久原遞相は[illegible]

勝田文相

川崎君は朝鮮銀行に對する[illegible]銀行の[illegible]

井上氏

この機關は[illegible]

田中首相

私は相信じ相許すものと共に仕事をなすことが最も適當といふ考へで大體人事を行つてゐる、成程朝鮮の總督任命當時は批評はあつたが、今日何人の非難があるか、又上山臺灣總督に關することは全くあり得ぬことである

三土藏相談

【東京電話】自作農創定案の内容についてはまだ何にも聞いてゐない、いづれ近い内に閣議において首相から提示されて閣議な解決をみるだらうと思ふ、農定案に對して若無條件に不服しがたい點があれば自分の意見は主張するつもりである、公債發行の點はこの際ま
[illegible]とに決し、山本農相は直に[illegible]において勝田文相と會見、右の趣旨を述べ文相の諒解を求めたので文相は直に田中首相、久原遞相と會見、右の[illegible]を報告することも[illegible]に肥料管理案の實現に[illegible]し特に首相の考慮を促すところあつた結果
自作農案は前記の方針によつて十五日の閣議において正式決定をなすこと、なり、同時に肥料管理案についても非公式にこれが實行方法につき協議することゝなつた

廿四五日頃までには提案

【東京電話】自作農創定案の要綱は十五日閣議において[illegible]案として[illegible]議會に[illegible]の決定案は十五日閣議において決定を見ればその決定案として附議[illegible]に[illegible]の[illegible]だ何ともいへない、なほ肥料管理案の決定は今少し遲れるだらう。
の上程は早くも二十四、五日頃までには提出する事となるべく、然し衆議院本會議に上程の上委員會の審議終了までは少くとも十日間を要する見込みであるから、衆議院を通過して貴族院に廻付せらるゝは三月十日過ぎ、期限も切迫して貴族院審議が困難となるものと見られてゐる

立花大將逝く
朝鮮にも深い縁故の人

【東京電話】陸軍大將立花小一郎男は腎で重態をわづらひ療養中のところ十五日逝去した、享年六十九歲
氏は文久元年二月福岡縣士族立花氏の長男として生れ、明治十六年陸軍少尉に任じ、同二十年陸軍大學卒業、日清戰役には第一軍參謀として出征、同二十八年駐清公使館附武官、同三十年[illegible]陸軍省副官兼[illegible]となり、北清事件に際し臨時派遣隊參謀、日露戰役には第四軍參謀副長として出征、後陸軍省課長、[illegible]、[illegible]

初代警務總長
朝鮮に縁故深し

に任ぜらる、同三十八年特派全權大使隨員として米國に派遣せられ、後米國大使館附武官、陸軍省副官、步兵第三十旅團長、朝鮮駐劄憲兵司令官、朝鮮總督府警務總長、第十九、第十四各師團長、關東軍司令官、浦鹽派遣軍司令官等に歷補し陸軍大將に陞進す、大正十二年動功により男爵をさづけらる、後福岡市長に選げられ辨を得て議院議員となる、家族は令息小一郎氏今日に至る、家族は一郎氏(夫人[illegible]子)、令孫[illegible]郎氏(男)およ[illegible]伊藤多喜男氏の姉である。

海外視察員
けふ十四名に命令

既報海外視察者選定中であつたが、十四日左の通り十四名に對し視察の命令があつた、なほ一行は二ケ月間の豫定で臺灣、ホンコン、支那および比律賓諸島等の殖民地教育狀況を視察するものである

視察員

京畿道仁川公立商業學校長　向井最一
京城西大門公立尋常高等小學校長　石原清熙
忠清北道清州公立普通學校長　有村清太郎
忠清南道公州公立高等普通學校長　江頭六郎
全羅北道高敞公立普通學校長　林田格太郎
全羅南道松汀里公立尋常高等小學校長　時枝清松
慶尚北道大邱鳳山町公立尋常高等小學校長　近澤正雄
慶尚南道釜山第五公立尋常高等小學校長　中村時次郎
黃海道載寧公立普通學校長　林孝輔
平安南道公立商業學校教諭　西田榮三郎
平安北道定州公立普通學校長　小川太喜治
江原道春川公立普通學校長　三輪辰次郎
咸鏡南道咸興女子公立普通學校長　李翊華
咸鏡北道間島中央學校長　森新助

辭令【東京電報】

朝鮮總督府事務官　河野清
九江在勤を命ず

人

◇宮尾東拓總裁　總裁は奉天大連において新任披露の宴を開き引續き同方面の状況視察をなし猶滿洲方面から京城へ歸ることとなり豫定を變更して十七日朝歸京城、一日滯在十八日南鮮地方へ[illegible]
◇平内勇氏(鮮銀理事)　本店詰となり十八日午後十時二十分京城着任につき十五日木浦を來訪
◇高梅秋一(郵通局庶務課長)　十五日夕同日雨の豫定を以て大邱方面へ出張▲今崎[illegible]氏(守[illegible]局局務官)同上
◇富武[illegible]一氏(平安北道會計課長)十四日入城▲[illegible]
◇上田勇氏(元山府[illegible]局長)十五日朝入城天[illegible]へ
◇柴仁三郎氏(神戸シバ二社[illegible])十四日朝入城▲石本巫氏(平南警察部長)十五日退城▲福井武二郎(平壤鐵道[illegible]家)同上
◇坂田[illegible]氏(京城[illegible])十四日入城▲[illegible]氏(京城[illegible])同上▲[illegible]吉氏(安東[illegible])同上
◇小柳平太郎氏(定州[illegible])一行十名十四日夜入城[illegible]前長(▲岡崎[illegible]氏(朝鮮[illegible]取締役)同上
◇松澤國治氏(全北警務部長)挨拶のため十五日來社
◇猪安顯男氏(鮮銀大連支店支配人)出張の豫定を變更し十六日午後八時京城發赴任の豫定

總督訓示

今回各道水產主任官打合會を召集し朝鮮水產關係諸令の改正並に水產事務に關する各般の打合をなすに當り一言所懷を述べんとす
[illegible]
昭和四年二月十五日
朝鮮總督　山梨半造

水產主任官會議
總督訓示を與ふ

總督府水產課主催の下に十一日開會の各道水產主任官會議は十五日から總督府第二會議室で開催されたが、十一時頃の總督臨場、訓示を與へたが、その要旨は左の如し
[illegible]

壽和也がれ

◇富山から東京へ、無殘者都が消滅した。[illegible]は死ならぬ水破壞のためだ。
◇自作農創設案生まれ出でんとす。肥料管理案亦生れ出でんとす。案じるより生むが安い。
◇蕩逸氏の辯論不法の多きが中に謹罪的陳述といふがあつた。
日支交渉は依然停頓、依然せぬ日支交渉はないのだ、おどろくな。

妖鬼流血錄
(163)
長谷川伸作
木村哲二
伊藤幾久造畫

歡喜逆轉(二)

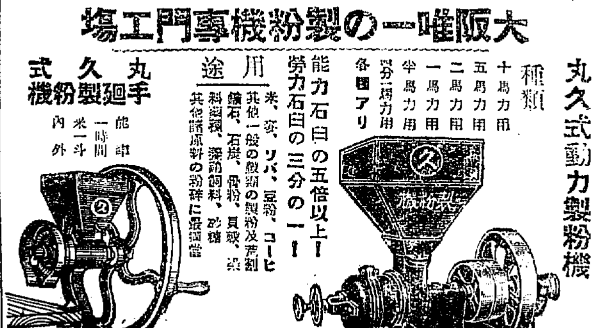
御殿様は嬉さうだ。右京亮と越中守は、身分に天壤もない。
[illegible]

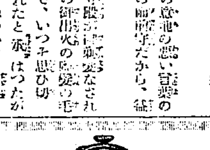
「今日のお間に合つたとは、如何なるわけでござるな……」
[illegible]

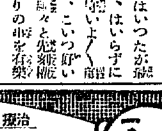
あすの天氣

豫報	晴後曇
氣温	[illegible]

支那中部の高氣壓は其の勢が衰へた為南は朝鮮より本邦方面に[illegible]北部も氣壓が高い全鮮一般に天氣は良く氣溫は昨朝より[illegible]明日は曇り勝ちとなるが暖い


大阪唯一の製粉機專門工場
丸久式動力製粉機
種類　十馬力用　五馬力用　二馬力用　一馬力用　半馬力用　四分一馬力用　各種アリ
用途　米、麥、ソバ、豆粉、コーヒ其他一般の穀類の製粉及芹割　鑛石、石炭、骨粉、貝殼、染料顏料、藥品飼料、砂糖　其他諸原料の粉碎に最適當
能力石臼の五倍以上！勞力石臼の三分の一！
丸久式手廻製粉機　能率一時間　米一斗　內外
大阪市東區東雲町電停前　久保田工業所　電話東三〇〇五番　振替大阪三五四二番
カタログ進呈
(其他精米用器械製麵機色々有り)


美麗硝子腕時計　無代贈呈
壹個金拾圓以上御買上に對し……
好機再び不來お買上げは今!!
開始の不況は市價に大慘落を來たし今や市場は大混亂の狀態に陷り我が白井は此の不振期を逆用して斷然低價なる優良品を大量的に仕入れ斷行致しました！一秒を爭ふスイス製品の精選！湧酒なる時計界に一紗に泣く……此の優秀品を召せ而して「時」を活用し給へ
カタログ進呈
クローム側瑞西製十型　金四圓五拾錢
クローム側瑞西製八型　金拾貳圓
十八金側瑞西製十型　金拾七圓
十八金側瑞西製八型　金拾五圓
十八金側瑞西製八型　金拾九圓
十八金側　金拾九圓
十八金側　金參拾六圓
十八金側　金四拾壹圓
十八金側　金七拾六圓
時計には何れも品質保證を附し御使用中萬一故障の節は何時でも交換致します
大阪市天王寺區堀越町
中西白牡丹輸入部
振替大阪八五三四一番


くちのどの治療と傳染病豫防に
五博士推奬
含嗽原液　グルゲル
一滴八十倍
口のいたみ、口のはれ、扁桃腺、舌のいたみ、口くさ、歯くさ、歯いた、のどのはしかき時、せきのでる時、舌の白くなる(シタ〳〵等)聲のかれ、むし歯
流感等の傳染病豫防に最適劑
治療に　豫防に
▲グルゲルは病者の御家族、看護人、學藥家接客業者等の健康者も常用すべき良劑です
肺結核、チブス、ヂフテリヤ、肺炎、流行性感冒等其他口經的傳染病
▲グルゲルは高貴藥の配合により優秀なる劑にて鮮麗な色澤快な芳香心地よき美味を有す
定價
全國各藥店に有り
京城本町　キムラ藥店

皮膚病最新藥　新生水・新生膏　有名藥店有

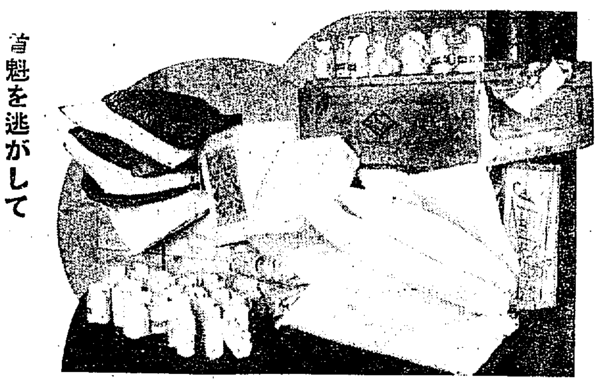
○人を助け自己を助け　有望なる新職業
第四十八回　實地速成　生徒十名募集　每月十一日開始
通信速成科百五十名
男女年齡を不問相當敎育アル者ハ無試驗入學隨意
電療法敎授　(內容規則書進呈)
大阪市住吉區天王寺町
大日本電療學院

本欄特別廣告取扱　大阪淡路町三　浪華廣告社

モヒ密賣の首魁 風を喰つて逃走

大阪を跨にかけた密賣額は 五十萬圓にのぼる

府内モルヒネ密賣團の巨魁を通じ密輸入を企てゝゐた五十餘萬圓にのぼるモルヒネ大密輸入密賣團がまたく本町署の手によつて檢擧されるに至つた 二日午後八時本町署中村警部補主任は外部巡査數名をつれ府内南山町一丁目執行はな方を襲ひ同女を逮捕すると共に同家裏の押入に隠匿しあつた現品二萬圓余にのぼるモルヒネ、コカインを押收して引あげるに至つた一味密賣團の首魁密賣府内南山町一丁目三十二番地執行はな方宮城喜八郎(四八)はその直屬部下である山口、執行の一味が逮捕されると知るや早くも身の危險を知つて京城から高飛びを企て何方にか姿をくらまして巧に警察の網をくゞつて逃走した。首魁を取逃して地團太踏んだ本町署では恨も深く目下各方面に手配し犯人搜査中である



本町署で押收したモルヒネ

といつたものゝ中に包藏して、一見巧に見破られぬやうにしてゐたもので、そのやり口は實に大膽で今日まで發覺せず巧に密輸してゐたもので昨年一月までに三萬圓近くの密輸入密賣をなしてゐた事が判明した。なほ密賣の系統はまづ首魁宮城から直屬部下の執行はなおよび山口の兩人のもとにモルヒネが分配され、該品はこれらの人々の手から[illegible]洞の某(未逮捕)と[illegible]夫婦、李直順の手を經てモルヒネ中毒者に密賣されてゐたもので、密賣された金額はすべて執行はなのもとに集金され、同女より大阪の宮城のもとに送金されてゐたもので本年二月だけで[illegible]銀行、[illegible]銀行、第一、安田銀行からの持參[illegible]の手形約一萬二千圓余が送られてゐた事が明かとなつた。

南山町に妾宅を構ふ 宮城の身許

首魁宮城喜八郎は十數年前からモルヒネ密輸入をなしてゐたもので太田、山田、木下、龍田、田中、林といつた十にも余る變名を使用して、常に住所も轉々とかへ、巧に警察官憲の眼をのがれてゐたもので今日までには、四、五十萬圓の密賣をなしてゐた事が判明した。なほ、大阪に本宅を構へ、京城には六年前から關係を結んだ元新町太平樓娼妓現執行はなを落籍して妾として南山町に居を構へてゐたもので二年六月頃大阪より山口市太郎夫婦を京城に呼びよせ密輸入密賣頭として月々百圓を給して專ら密賣に當たらせ、自分は大阪より密輸入を專門に働き盛んに贅澤をつくしてゐたものである。

はなは娼妓上りの女

首魁宮城の直屬にして山口とともに密賣仕事につとめた、執行はなは元新町太平樓で山梅といふ娼妓をしてゐたもので大正十四年十二月宮城に落籍されたのである。檢擧された際同人の家には二萬圓余のモルヒネ現品があり首魁の宮城は同家を根城に總て一切の仕事や密賣計畫をなしてゐた事が判明した。

犯人

府内四四軒町一七四 山口市太郎(三七)
府内南山町一ノ三二 執行はな(三一)
府内慶智洞二九四 白金守(二二)
府内谷洞五〇 姜聖一(四四)
府内[illegible]洞六二 李直順( )
大阪居住、一時南山町一丁目執行方
未逮捕 宮城喜八郎(四八)

首魁を逃がして口惜がる本町署 約二萬圓に上るモルヒネを押收

五十萬圓にのぼる大密輸入密賣の首魁一味が檢擧の端緒は早くも[illegible]一味の密賣[illegible]した際に見出したもので京城が府内における[illegible]モルヒネ密賣の元締である事を探知した本町署では中村警部補主任が[illegible]刑事をはじめ外[illegible]巡査十數名を[illegible]なる直屬部下を[illegible]山町の執行はな方に呼びよせ嚴重取調べに[illegible]かくに[illegible]をつくり[illegible]犯人の檢擧に活動中偶々三年十二月[illegible]し合せをしてゐる所を聞きつけこゝに山口、[illegible]に執行はなといつた宮城の直屬部下の居所を突きとめたもので二日午後八時中村[illegible]部長は刑事數名をつれ府内西四軒町一七四山口市太郎方を襲ひ[illegible]は府内南山町一丁目三二の執行はな方を襲ひ同人を逮捕し同家裏の押入に隠匿されてゐたモルヒネ、コカイン二萬圓[illegible]を押收して引揚げるに[illegible]つたもので、早くも數日前に身の危險を知つた首魁宮城は京城を後に高飛びをなし巧に姿をくらましてしまつたものである。目下本町署で極力首魁の逮捕に活動中であるが犯人は大阪方面に高飛びしたらしい。

三ヶ月に三萬圓 密賣取引

[illegible]の[illegible]があるのを[illegible]に向つて捜査をすゝめてゐる。
密輸入の方法は小包郵便又は[illegible]便により、一般の密賣品と[illegible]じふし、昆布とか、乾魚

暗の鐵橋から河中に顛落 一人は死亡三人は重傷 假停車中の椿事

[京元線[illegible]] 京元線[illegible]驛[illegible]發京城行[illegible]は十三日午後七時[illegible]分[illegible]驛に[illegible]、列車が[illegible]夜九時四十五分[illegible]原[illegible]とする[illegible]列車が[illegible]の爲[illegible]したので[illegible]乘客が[illegible]り數十[illegible]をさる鐵橋上に不時停車したのを[illegible]に到着したものと思ひ[illegible]やみの中を下車した[illegible]ので十八尺余りの鐵橋上から[illegible]てゐる河中に顛落し人事不省に陥つたが[illegible]
[illegible]驛[illegible]人の[illegible]が下車せざることより[illegible]の[illegible]結果右の始末が判明し大騒ぎとなり[illegible]は一時[illegible]に[illegible]救護の手當を加へたのであるが[illegible]は[illegible]したが[illegible]人が[illegible]て[illegible]は死亡した[illegible]から[illegible]は十三[illegible]および[illegible]に[illegible]取調べ中にて何れもなかなかの重傷である[illegible]

死を飾る けふの組葬 殉職青年消防手の葬儀盛大に行はる

京城[illegible]消防組火の[illegible]に悲しくも職に殉じて非壯なる死を遂げた京城消防組第一部[illegible]福田宗太郎氏を弔ふ組葬は十五日午後四時となつたこの日消防組の人々および龍山消防組の人々により執行され、組葬は[illegible]しつらへられた、[illegible]を[illegible]め京城消防組の組葬[illegible]され、秋山副組頭、[illegible]京城府尹[illegible]ら各方面の名士を網羅し、死後の榮華を語つてあまりあつた

葬式は佛式を以て執行され、儀殿に殉職せる勇敢なる消防手をしのんだ、式場における弔辭左の如くである

告別之辭

茲に僚友故第一部[illegible]福田宗太郎君の告別式を營むに方り[illegible]京城義勇消防組一同を代表して[illegible]感謝哀惜の弔意を捧ぐ[illegible]ふに君[illegible]にして早くも我が義勇消防の組[illegible]となる[illegible]に其の志やせ[illegible]に臨みて敢死奉公の誠を致し[illegible]如として目睹の

弔詞

本日京城義勇消防組第一部[illegible]福田宗太郎君の告別式を營まるるに方り[illegible]哀悼の意を述ぶ
君[illegible]にして大正十三年十月の[illegible]に[illegible]消防組員となり[illegible]務に服するや[illegible]する[illegible]に至る[illegible]現代青年の[illegible]を[illegible]の[illegible]懸命[illegible]しての[illegible]や[illegible]

在[illegible]見るに[illegible]らんには[illegible]に追つて[illegible]茲に組葬を以て[illegible]哀誠の[illegible]を致す[illegible]は饗けよ
昭和四年十二月十五日
京城義勇消防組頭 田中半四郎

兩勇士の盛大な告別式 けふ大邱で擧行

[大邱特電] 陸軍の[illegible]飛行[illegible]の故[illegible]宮下中尉江藤曹長の[illegible]告別式は十五日午後一時より步兵八十聯隊[illegible]において最も嚴かに執行され[illegible]、これより先大邱府および[illegible]會議所では大邱府における[illegible]犧牲者であるこの二勇士の靈に[illegible]大な追悼會を催す計畫であつたが[illegible]聯隊での儀式により[illegible]で告別式を擧行することになつたのである[illegible]宇垣大邱[illegible]、大邱[illegible]の[illegible]勇士の[illegible]の供物多く近來稀に見る盛大な[illegible]が行はれるのである

兩勇士の略歴

宮下中尉 大分縣大野郡[illegible]大野村[illegible]に生れ二十二才より[illegible]に[illegible]大正十一年[illegible]步兵少尉に任官同十四年二月中[illegible]として[illegible]航空兵中尉として[illegible]行將校として活躍した、[illegible]三才で故郷には夫人との間に一子あり從七位勳六等

江藤曹長 福岡縣[illegible]福村の出身大正十四年[illegible]飛行隊に志願[illegible]にかけては[illegible]の技倆を有し[illegible]昭和三年十二月曹長に昇進し本年二十八才[illegible]であつたが[illegible]の下士であつた

姉妹島附近で兩汽船の坐礁 人命には異狀なし

[鎭南浦無電[illegible]十五日遞信局着] 昨夜鎭南浦港出帆の[illegible]丸[illegible]時半姉妹島を去る約三マイルの地點で氷のため坐礁したが[illegible]し、正午頃[illegible]をまつて離礁の見込[illegible]丸(四千七百八十八噸)は午前[illegible]原田丸([illegible]二百七十噸)[illegible]は始と同時刻同地點で坐礁し[illegible]火災[illegible]をなしつゝあるが[illegible]明にて夜明けをまつて[illegible]にて[illegible]絡をとる見込み、危險なれば[illegible]汽船[illegible]丸返し救助のはず

第二報

[illegible]丸は午前[illegible]時離礁した、第七[illegible]丸は[illegible]の上[illegible]し今の處危險なき[illegible]なるも離礁せば流氷の危險あり、[illegible]丸が目下[illegible]中である、危險の[illegible]人命は救助しうるが氷のため船體は救助し得ず、直に鎭南浦[illegible]部にあて救助方を依頼した

僚機の追悼飛行

[大邱特電] [illegible]の故障により大邱に[illegible]した太刀洗[illegible]二三九號は[illegible]

龍井の大火事 廿九戸全燒

[間島發特電] 十四日午後八時四十分頃[illegible]第二區[illegible]出火[illegible]方[illegible]オンドル[illegible]より發火[illegible]の風を受けて[illegible]に燃えひろがり[illegible]二十九戸[illegible]

[illegible]十四日[illegible]を修理して[illegible]十分[illegible]飛行の途についたが[illegible]死した[illegible]約十分間追悼飛行をなし[illegible]に機影を沒した

賭け事に負けて 壯組んだ馬賊 日支官憲で逮捕

[長春十五日發電] 長春我が[illegible]および[illegible]第[illegible]驛[illegible]で[illegible]の南[illegible]苑家屯附近地の[illegible]れ阿川[illegible]は[illegible]の師匠小早川[illegible]と[illegible]
十圓を[illegible]あまり[illegible]ん[illegible]と阿川は[illegible]支那人三名を[illegible]强盜[illegible]同夜小早川を[illegible]川[illegible]つた[illegible]して所持金を[illegible]り出で[illegible]し阿川は十四日[illegible]も[illegible]、[illegible]支那人は[illegible]官憲と支那官憲に[illegible]された

不穩な一高生 中野署で取調べらる

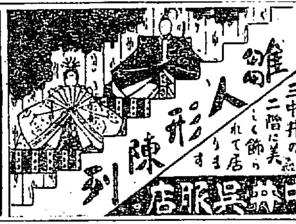
[東京電話] [illegible]府下中野署では[illegible]る九日以來[illegible]第一高等學校文科三年[illegible]を[illegible]し[illegible]共に[illegible]中には[illegible]の[illegible]特高[illegible]一高[illegible]リーフレット六百枚及[illegible]を所持して[illegible]る十一月[illegible]において[illegible]ビラを配布したものある[illegible]直後[illegible]も[illegible]ある[illegible]を[illegible]にしてゐたが[illegible]

牛の代金を强奪さる 東部面附近に現れた 二人組の辻强盗

十四日[illegible]東部面[illegible]里[illegible]および[illegible]は[illegible]牛一頭を東大門外[illegible]で賣り現金百廿一圓四十七錢を懷中して午後七時頃[illegible]東部面附近に[illegible]かゝつた[illegible]二名の[illegible]が[illegible]を手にして[illegible]一名の[illegible]は[illegible]懐中より[illegible]もなく[illegible]現金百二十一圓四十七錢入りの財
布を抜きとつて[illegible]り何れにか姿をくらましてしまつた[illegible]より[illegible]東部面[illegible]に[illegible]また[illegible]なる[illegible]警察[illegible]てゐるものであるが[illegible]大門署では[illegible]

傍聽禁止となる 辛李の事件

[illegible]係る[illegible]公判は[illegible]時半より京城地方法院で[illegible]開廷、[illegible]は傍聽禁止となり[illegible]となつた



上品…豊かなお雛さまが三中井の二階に美しく飾られてをります
雛人形陳列
三中井呉服店

殉職消防手同情會

[illegible]として大いに[illegible]を[illegible]して居る

一金三十圓也 竹添町二丁目杉田[illegible]
一金三十圓也 竹添町二丁目[illegible]
一金三十圓也 京城旅館組合
一金三十圓也 南大門通二丁目株式會社丁子屋商店
一金十五圓也 京城府理髪組合
一金十五圓也 京城新町[illegible]
一金十一圓也 [illegible]一同
一金十圓也 新町高[illegible]
一金十圓也 太平通[illegible]
一金十圓也 三越店員有志
一金十圓也 水下町四五朝鮮[illegible]
一金十圓也 本町大澤商會
一金十圓也 旭町一丁目[illegible]
一金十圓也 京城本町二丁目花月本店
一金十圓也 同花月本店仲居一同
一金拾圓也 本町二丁目村[illegible]
一金拾圓也 [illegible]
一金五圓也 京城府[illegible]
一金五圓也 本町二丁目新花月
一金五圓也 漢江通十三番地[illegible]
一金五圓也 黄金町一ノ一八五[illegible]
一金五圓也 大和町二丁目[illegible]
一金五圓也 内田竹子
一金五圓也 本町二丁目五五小[illegible]
一金十圓也 京城府南大門通[illegible]
一金十圓也 京城府本町三丁目[illegible]
一金十圓也 京城府南大門[illegible]
一金十圓也 京城府本町二丁目[illegible]
一金十圓也 京城府永樂町[illegible]
一金五圓也 京城府本町二丁目[illegible]
一金二圓也 京城府[illegible]
一金五圓也 京城府元町不動[illegible]
一金壹圓也 京城府南大門通五丁目[illegible]
一金十圓也 京城府南大門通四丁目共同火災保險株式會社
一金十七圓三十錢也 不動[illegible]家有志
本日合計金 四百一圓三十錢也
累計金 五百八十七圓卅錢也

人參湯

[illegible]

代表的自宅治療藥 鼻病最良藥

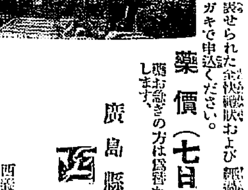
數ある鼻病藥の中で西藏寺の「療鼻湯」こそは、永年の實驗と、科學的研究とにより創製せられた、特殊の主成分及配劑の作用によつて血液の循環を完全せしめ、新陳代謝を旺盛にし鼻中の悪血を排出して、鼻中に凝滯して、炎症を起こし苦悩する病毒を驅逐する作用を、完全に營みます。從つて、手術を欲しない人、出來ない人から、優に代表的自宅治療藥として、さかんに賞用されてをります。

次の樣な病症の人々は 療鼻湯を早速御試用下さい

鼻中に發熱して、しきりに鼻水が流れる、鼻がつまり、匂ひがわからぬ鼻茸が出來る、記憶力がない、膿がたまり、息苦しくなる、高度の健忘症に陷る、鼻血がよく出る、頭痛がしきりにする、鼻茸、鼻カタル、蓄膿等の鼻病は遂に恐ろしい腦病や肺病等の原因となり、取返しのつかない事になりますから十數年の歴史を有し、新聞紙上で御馴染の西藏寺の「療鼻湯」を一日も早く服用して、その偉効をお認め下さい。

說明書を無代進呈します

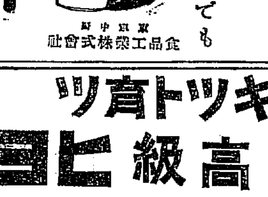
說明書『療鼻の友』には鼻の生理作用、諸種の鼻病の原因、容態、及療鼻湯服用者が永年の病苦を除き、非常な效果を表せられた全快感謝状および經過報告書百數十通を添附してありますから早速ハガキで申込ください。



(鼻病の人に施藥する西藏寺大伽藍)

藥價 (七日分) 金九十錢
遠方のお急ぎの方は爲替か振替で御送金になれば早速御送藥します。

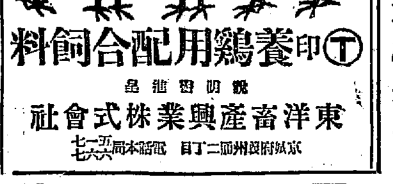
廣島縣忠海町 西養寺
振替大阪四六四四一番 電話四十四番
西養寺住職 若林豐圓
副住職 藤原光儀



何時でも 何處でも 何人にでも
キユーピー マヨネーズ
御中越次第料理法進呈
東京中野 食品工業株式會社

頭痛にノーシン

各種活字 印刷機械 印刷材料 製本用品 名刺印刷
大阪市東區[illegible] 青山進行堂
京都市[illegible] 青山進行堂
下關市[illegible] 青山進行堂支店

高級ヒヨコ キツト育ツ


Ⓣ印養鷄用配合飼料
東洋畜産興業株式會社
京城府[illegible]

指定旅館 朝鮮窒素肥料株式會社
赤田屋
咸南興南驛前

優等清酒

原田吟釀 馬山・釜山
京城大和町 岩崎支店 鍛冶酒店
京城黄金町 大勝酒店

入院隨意 高山太陽燈 紫外線療法
内科 小兒科 上野醫院
院主 上野和夫
京城黄金町一丁目

[illegible]
昭和四年十二月十五日 [illegible]

會葬御禮

京城消防組頭 田中半四郎
同副組頭 秋山督次
京城消防署長 小熊九万造
弟 福田高明
親族總代 岩崎良次
　 飯田音次
友人總代 武井幸太郎
　 田中眞造

試筆 大石南山氏筆

學齢兒童をもつ父兄の方々へ(中)

京城府 奥山學務課長談

兄さんや姉さんが目の前にをりますのに今度這入るその弟や妹は全然別の學校へ往かなければならぬといふ様な事になりますそれが爲に父兄の被る不便や御迷惑は非常なものであらうと存ずるのであります それで私が府廳へ參りましてから、どうかして斯様なことのない様に致したいと思ひまして色々苦心致して見たのであります、特に昭和四年度の學校組合の豫算を編成するに當りましてどうかしてその基礎になる所の學齢兒童數がいくつに達するのであらうか、即ち一學級の子供の數に

學級數を いくつだけ準備したらよいものであらうか、出來るだけ的確に近い數を得て、後で皆様に御不便をおかけする事なことのない様にしたい、から思つて先づ昨年十一月に新しい試みとして入學兒童通知票といふものを二萬七千枚印刷して内地人の家庭全部にお配りしたのであります、そしてこれに四月入學なさる御豫定の子供の名やその他を書込んで府へ直接送つて下さるか或は町洞總代の方へだして頂く様にお願ひしたのであります所が締切期日までに通知票がわれ／＼の手許に返つて來たものが僅に千五百枚でありました

二萬二千 枚の内たつた千五百枚です、實に私共は驚きました、失望致しました、失望といふよりも寧ろ情なくなつたのであります。自分の最愛の子供の爲に、どうしてか様に冷淡であらうか、どうしてか様に無關心であらうかとまで思つたのであります、われわれはこの通知票によつて、今度こそは完全に學齢兒童の數を知り確實な學校數を豫算に計上して萬一の不便や御迷惑のない様にし、可憐な子供の爲に、萬全の處置をとりたいと心から念願し期待致して居たが見事に裏切られたのであります、さうして居る中に年が明けて一月十日からいよ／＼府廳で本當の

入學届の 受付をはじめました、われ／＼は各町内／＼に掲示し、或は小學校兒童の手を經て宣傳票を配り、或は新聞を通じて一日も早く届出をして頂く様に懇々勸告を致しております、然るに今日まで届出でられた方はまだ漸く千人餘りに過ぎません、而して締切は二月一杯であります。前期の通知票ではとうとう完全な數を知ることが出來ませんでしたのでこの度は二月一杯に出して頂く届出によつて入學兒童數を知るより外に方法はありません、所が情ないことに從來この届出も締切期限まで完全に來た例は未だかつて一度もないのであります。

締切期限 が過ぎてから、ぽつ／＼と届出でられる方が毎年非常な人數であります。われ／＼は實際困つて仕舞ひます、これが爲にいつまでも學級編成が出來ない、準備が遲れる。私共の勞は何でもありませんがこれによつて、皆様やお子様達の間接に被つていらつしやる損失は、決して少くないと思ふのであります、皆様の届出が一日早ければ、それだけ、われ／＼の準備も完全に出來ます、皆様の被る損失もそれだけ少くなります、どうぞ、未だ届出がおすみになつて居ない方は、この際一日も早く届出へ

お越しを 願ひたいのであります。

ります、届出には戸籍謄本が必要でありますから、或はこれをお取寄せになるのに、まだ手間取つて居られる方もあらうと存じますが、戸籍謄本は、必ずしも新しいのでなくて結構です、たゞお子様の生年月日が證明されゝばそれでいゝのでありますから、前にお取寄せの謄本さへあれば、前にお取寄せになつた古い謄本でも一向差支ないのであります。

エス語

桑原星羽

六

一九〇五年の第一回萬國エスペラント大會は、まことに世にも珍しい歴史的の光景を呈しました。千二百五十人の大阿羅漢衆に圍繞せられつゝ、釋迦の明尾の如くに喝采を受けて説法獅子吼せし祇樹給孤獨園の釋迦牟尼のやうに、ザメンホフ師は世界各國を代表して來り集まりました八百人の大衆から北斗星のやうに渇仰せられて悠々として壇上に立ち自己の創作にかゝるエス語をもつて初めて大衆に呼びかけました。

開會の説演には四海八音の妙技があつたといひますがザ博士のこの時の演説が熱誠の嫩音を備へた演説の一節を少しばかり出して見ますと博士の熱と愛とがほうふつとします、從つてエス語なるもの精神もほゞわかりませう。少々お話が長くなりますけれども、

まづ『今日の日はわれ／＼にとつては聖なるものであります、われ／＼の會合は微々たるもので、外界はこれについて多く知る所がありません、われ／＼の會合で話される言葉は電信や電話によつて、全世界の都市に飛んでは參りません。君主や大臣が世界の政治地圖を變更するために會合してゐるのではありません、きらびやかな衣裳や澤山な厳めしい勲章もわれ／＼が會堂に輝いてはをりません、われ／＼が居ますつゝましやかな家のまはりには祝砲の轟もいたしません、しかしわれ／＼の會場の空中を神秘な響きが飛び廻つてゐます。耳には聞こえねど感じ易い魂には聞こえる響きが……これは今生れつゝある或る偉大なるもの、響きであります、空中に神秘なものゝ影が飛んでおります、肉眼ではそれは見えませんが魂はこれを感じるのであります、これはまさに來たらんとする時代……全く新しい時代……の幻像であります、物の影は世界に飛び來たり體をそなへ力を加へそしてわれ／＼の子や孫は彼等を見、彼等を感じそしてこれを樂むことでありませう』と述べられました。

實は世にもほこるべき美しき會合なるにも拘らず『我らたる』のだといひ『今用ゐられてある言葉は電報で世界中に飛んではゆかぬ』といはれましたけれども二十四年後の今日では電報公用語として各國が認めるやうになりました、ザ博士の謙譲にして敬虔なる氣分がありあり／＼とわかります。コノ會合には服装や勲章などの奇飾誇張もなく、祝砲などの示威的のことは少しも行はれず、虚榮を捨て實に就いて時に來るべき新しき時代に望みをかけ子孫の時には必ず具體的にコノ語によりて福利を得べきことを透觀して樂める博士の識見と愛とはまことに難有いことであります

ＪＯＤＫ (京城放送局)

開局二周年記念プログラム

二月十六日(土曜日)

午前一〇、三〇 氣象概況、各地値段

同一一、〇〇 料理獻立、日用品値段

午後〇、三〇 落語と音曲

二年前の今月今日眞洞の山塔からＪＯＤＫのコールサインに靜かに流れ出たのである然しくら思ひ出せば……なんて、ぐちはよして下さいよ今日は誕生日なので晝間にも演藝を放送するです一賑かに御願します

1木鉢坊 楊樂天坊

2浮世風呂 柳家語樂

3手紙無筆 柳家三木助

同三、四五 ニュース

同六、〇〇 童謡民謡獨唱

一、梅の小枝、二、たん／＼ほ、三、一んき三、咲けよ春風門、郭公鳥、雨京ことば 清水咲子 伴奏 清水幹三

清水咲子さんの童謡と民謡の獨唱です例によつて次から次へと新しい曲目を集められては研究されて居ります近頃童謡の唄ひ方めつきりと上達致しました、特に子守唄はすばらしい出來です誰かしらが可愛らしいベビちやんが出來てからよなんて云つて居ましたほんとでせうか？

同六、三〇 講演 朝鮮のラヂオの涙 通信局技師 佐々木仁

朝鮮のラヂオ及び無線の發展並と云ふ題の佐々木技師・本夕は放送局の爲祝意を表して御目出度いラヂオは何時迄すゝんでそしてどんな經路を辿つて今日に至つたかを極簡單に説明せられ更に進んでテレビジョンまで進んで居る外國の近状をお話しなさる事になつてゐる

同六、五〇 長唄 操三番叟

唄 杵川富士枝 同 新潟月小波 三絃 杵屋佐々枝 同 一ノ宮幸子 小鼓 花茂登菊千代 同 久扇中久松 大鼓 名扇中興女郎 太鼓 一ノ家一岩

二上り、天照らす春の日影も豊かにて、合、指す引手の一さし、は昔時を今に式三番あり姿を舞り衣に、竹田が作の出立榮、合、とうとうたらりたらりらたらりあがり、ちりやとう、千代の初めの初子居出河原崎殿はしく、合、人の山なす盛業に翁の

都山流尺八獨奏 本曲 竹冊 羽衣 村治 佐藤令山

羽衣は謡の尾の上を頭にて合、三つの朗章ひ心に任せたり鳴るは瀧の水々、合、なると云ふのはよい辻占よ天津乙女の合、様が許、合、絶へずとうたり絶えずとうのが瀬なり日に照るとも曇るとも照る身に合、宿つゝ廻れにし羽衣の……

中尾都山宗家中尾都山師の直門朝鮮に於ける大御所たる令山師の獨奏であります村治は竹子さんの作でありますが此の本曲鶴の巣籠の姿で懸命の出演であります、作曲上方明から來て居ますが作曲者共に不明であります

同八、〇〇 大薩摩 東京 東家小満之助

大薩摩の三味の音は我々邦樂に趣味をもつものは妙な魅力を持つて居ます、さえたばちさばきはほんとによいものです、小満之助もよく〈お別れが近づいて來ました明日ぎりの筈だつたもの今宵にふさはしき出し物です

同八、三〇 サキソホン・トリオ

一、スパニッシュワルツ 二、トロット花の舞 三、ワルツミアミショア 四、トロットハワイの夢 シルヴァニヤ・トリオ

同九、〇〇 ニュース

同九、〇五 京城演藝 四角一派 大寄合

同九、四五 時報、氣象概況、翌日プログラム發表

花嫁花婿

城大醫學部助手成田勝夫氏は先月元山酒造會社岡本氏の令嬢さくゑ孃と醫學專門學校長佐藤剛三氏夫妻の媒妁により朝鮮神宮で華燭の典を擧げられました、新郎は帝大出身、新婦は元山高女出身 (衣裳寶付結髪京城美能院展敷こととさん)

ニキビは指先で除くな

除いた後の手當

◇にきびは殆ど一年中出來るものでありますが春先は特に澤山出來やすいものです。難儀的の除き方や豫防法としてはいろ／＼ありますが、熟したものを除くにはつぎのやうにします。熟せぬうちに除くのは禁物であります。

◇にきびを除く際に指先でひどく壓迫して押出すのはよろしくありません、きつと熟するのを徐々に押しつけて、にきびが浮き上がつたらそのまゝずらせばよいのであります。これを毎日行ひます。

◇にきびを除いた後には硼酸軟膏でも硼酸ワセリンでもよいから、よく擦りこんで置けばよいのです。にぎび押しはニッケルの棒で先に小さな穴のある器械です。これは藥店でうつて居りますから求めて置くがよいでせう

にきびの多い方のお化粧としてはアルコール性のお化粧水をなるべく用ひる事。そして夜分やすむ時にコールドクリームを用ひてマッサージはするがよいのです。マッサージの前にはむしタオルを二三度當てゝ毛穴をひろげて置きます◇なほマッサーヂした後はそのまゝでやすみますと、大へん結果がよいものです。翌朝洗ひ落せば肌を自然によくします。にきびの豫防として必要な事は脂肪を澤山とらない事、胃腸を丈夫にし、便通をはかる事などであります

口取の獻立

一、林檎羹 材料—一人前 小一ツ、寒天三分一本、水八勺、砂糖廿五匁

寒天は五六時間水にひたして置くリンゴはきれいに水洗して皮はそのまゝとなし芯のみを取りこれを薄く切つて鍋に入れ二十五匁の砂糖の中から十匁だけを取りわけてリンゴの中に加へそれから水を一二勺位加へて鍋を火にかける。出來るだけよく煮てリンゴのジャム様のものを作りこれを裏漉にかける。寒天はよく水を切つてこまかくほぐし定量の水を加へて煮る。寒天が充分に溶解したならば殘りの砂糖即ち十五匁のものを加へて一寸煮る。これを裏漉にかけてから先程のリンゴと合せ流し箱に入れて冷くかためる、

二、色玉子 材料—卵一ケ、砂糖五分の一匙、鹽小匙四分の一

卵はゆで水に取りて後皮をむき白味黄味別々に裏ごしにかけ砂糖を加へその量の五分の一丈の砂糖を加へ鹽をあんばいしてよくまぜ合せるきれいな布巾に擴げ入紙をしき黄味を外側に白味を中心に置き四角で一寸くらゐの丸さに巻きあげこれを十分位蒸し器にかけて蒸す。さめてからこれを切る。

三、田夫河茸 材料—河茸一ツ、味醂一勺、砂糖大匙一杯、醤油大匙半杯

河茸はよく水につけてやわらかくなし裏側のモサモサした部分を庖刀にてそぎ水洗ひしてから細く切りとする。鍋に味醂砂糖少量の醤油を入れ充分に煮て更に殘りの醤油を加へててらし煮となす。出來上がりを配合よく形の取り合せもよく考へて口取り皿にもりつける。

松節會例會

觀世流松節會では來る十七日正午から南山町藝術倶樂部で例會を開く

新印譜協會 亞東印譜協會は會主櫻井一龍氏死去の爲斯界の權威者淵上白楊氏を聘し印譜監修を托することになつた

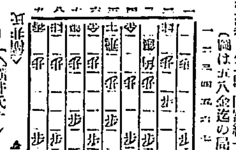
將棋新手合(一)

於東京市日本橋區蠣殻町一ノ四 溜呂木將棋所

香角交 △五段 桝井時造(關西)

香落番 ▲二段 間宮純一(東京)

(圖は五六金迄の局面)



初手 △桝井氏ナシ ▲間宮氏

▲七六歩 △四四歩 ▲二六歩 △三四歩 ▲二五歩 △三三角 ▲四八銀 △四二飛 ▲五六歩 △三二銀 ▲六八玉 △六二玉 ▲五八金 △四三銀 ▲六八銀 △八二玉 ▲七八玉 △七二銀 ▲五七銀 △七二金 ▲六六歩 △五四歩

溜呂木七段講評

(上手方)五四歩と突くのは、中飛車策である

(下手方)五六歩と受けるのは、少し早いが、敵の桝井氏は中飛車専門の指手であるから、受けてもよい

(下手方)五八金上りは面白くない、此處は六八玉と締るのが順當である

(下手方)六六銀と繰出して五筋の戰鬪を防禦しつゝ、七九角といて引角戰に出たのは氏の場合良い戰法である

受驗の準備 今晩の課題 (答案を募る)

國語 (昭和三年 城大一試)

一、左の文の中で誤字があれば正し、意味のよくわからないところがあれば直しなさい

(イ)長じて後昏の君に仕へ、大いに治績を擧げたり

(ロ)春は眞山かすみに包みて眠るが如し

(ハ)昨日町はづれのガラス工場を見に行きます

算術 (昭和三年 [illegible])

(一) [illegible]

歴史 (昭和三年 [illegible])

一、關ヶ原の戰につき知る所を述べよ

二、明治維新に際し如何なる事が[illegible]

三、左の人々につき知る所を説明せよ

(イ)[illegible] (ロ)[illegible] (ハ)織田信長

『相馬事件』と後藤伯

第五十六議會漫見……(一)

◇第五十六議會休會明け第二日目のことであつた

◇後藤新平伯爵の姿が議場に見えないが、と見廻すと少し前、議席にはまだパラパラと議員の姿が見えた時、中央の所に新渡戸博士の白髪に接近して一頭の外國人が坐つてゐる、博士は「キング」の二月號に「私の神聖の四人」といふ、感銘深い一文を寄せられてゐるが人格高潔で清らかな氏の半生を顧みて、この一文によつてその撰つて來る處も偲び知られ、深く讀むものの心に尊崇の念を起させたものである。

◇今之の博士が、あの崩葉にして而も一種嚴肅な貴族院の議席に此の詩張もなく、衒氣もなく一見村夫子と見ゆる質朴さを、その態度に見せて隣席に儼ましやかに着坐せられるのを見て、記者は「神聖の四人」が、ここに具象化して出現したかと思はれる感激に耽つてゐた。

◇所がたとへ、こんどは雪の様に白い頭髪を、短く刈り込んだ、モーニング姿の紳士が、悠やかに歩を運んで、博士の前に立ちはだかつたまゝ、しかし態度は極めて慇懃に、何か頻りに博士に話しかけてゐる。

◇誰だらうと思つて注視してみると、鼻眼鏡に特徴のある顔貌、正しく後藤新平伯である。

◇何がさて、政界きつての盛名的人物、之の一擧一動は直ちに満目注視の的となる、況んや新聞記者席などは、早くも大した人氣で沸騰してゐる。

「何を話してるんだらう、オヤ何たか頭を下げ始めたぞ、いやに叮嚀だな……莫迦に話しが長いぢやないか」など大變な騒ぎである。

—寫眞は新渡戸博士—

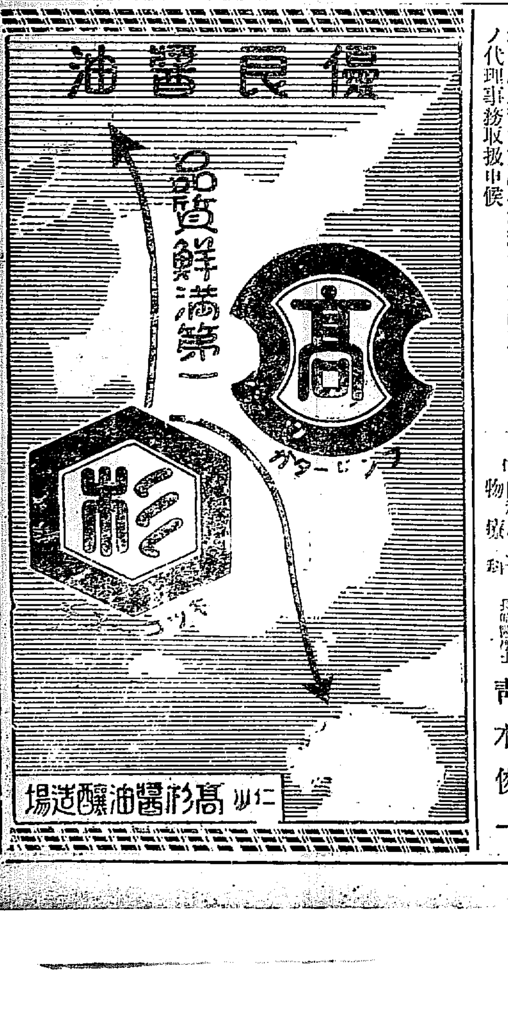
一度の愛用から、すぐに効果がわかり、愛用の度毎に目立つて色白く、キメをこまかに肌ぬけした顔の美しさになる大評判の美白料が、專賣特許『ウテナ』でございます。

色の黒い方、赤黒い方、青黒い方、首筋の黒い方、嫁めけせぬ方、あぶら性の方、小皺を除きたい方、ニキビ吹出物のでき易い方は『ウテナ』を愛用して下さい。

清く美しい素顔のために、白粉くづれのしない上手なお化粧のために、白粉ヤケや雀斑を防ぐために—美しい地肌の顔りに『ウテナ』を御用意下さい。

專賣特許『ウテナ』は色を白く美しくする唯一の特許の大發見で小皮膚病専門の大家が效果を證明されて各方面の有名な大藥店、化粧品店、小間物店にあります、定價一圓、二圓、三圓

(東京・本郷 ウテナ本舗)

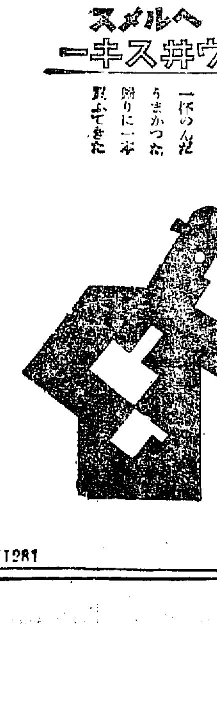


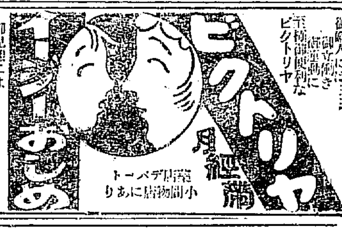
資本金 壹千五百萬圓
株式會社 十八銀行京城支店
京城府黄金町二丁目 電話本局(二)一八〇番
同 新龍山支店
同 龍山支店
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山支店ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

府立 仁川病院
内科 小兒科 外科 産婦人科 内科小兒科 物療科
院長 醫學博士 岩井勝三郎
副院長 醫學士 西野入眞澄
長崎醫學士 青木俊一

朝鮮水電御視察には 松興旅館
咸南新興郡松興里

ノーシン出來
◇頭痛が第一である◇頭のボンヤリした時◇頭のクシャクシャして學課の進まぬ時◇帽子印の齋川





夜の玉手箱
人生無上の快樂を味はんと思ふ方は二錢切手封入…

朝鮮受驗講座

急告
安價ナル包裝ヲ御利用下サイ
◎鑛石入麻袋
◎古セメント袋類(加工改造)
新古鐵銅商 當所商店
電話一〇二三番

昭和三年十一月
大藏省主催第十一回
全國酒類品評會
優等賞受領

小兒科 一色病院
入院普通及傳染病室
京城本町二丁目 電本一八四番

李王職御用 鐵道病院御用
模範 全乳
太正天皇陛下御肥料飼主場
東亞牧場
(電本五六二番)

布團綿 中入綿 蒲團 卸小賣
京城本町四丁目 岩見製綿所
電話本局一六〇一番
支店 京城本町二丁目 電話本局六三三番

下期財界と 鮮銀の業績（中） 加藤總裁演述

産業貿易の近狀 は前叙の如くなりと雖も當季中は内地其他に於ける財界の大勢に伴ひ一般的に商況不況の域を脱せず、資金の需要が比較的旺盛でなかつたので預金は逐次增加の趨勢を辿り金融は依然緩慢の狀態を脱しない昨年十一月末に於ける全鮮各銀行の預金は二億一千六百餘萬圓となり、之を前年同月末に比すれば預金に於ては一割三分八厘の增加なるに過ぎざる狀況である故に鮮内各銀行の金融は依然として緩漫の狀態を脱せず、殊に九月初旬金利の引下をなし、次いで殖産銀行等の利下を見て金利は[illegible]

銀行利率改定の結果年利二厘乃至五厘方低下せられ、當行又同業者に對する貸出金利の引下を實行し以て一般金融の調節を企圖した。而して此の間朝鮮に於ては銀行の合同整理略ぼ順調に行はれつゝあると共に銀行令は本年一月より實施せられ、又貯蓄銀行令の發布を見る等、金融界の基調漸次整備せられつゝあり要するに

朝鮮の經濟界 は大勢尚好轉の時機に達しないが、産業交通の各方面は引續き顯著な發達を遂げ、特に最も重要の地位にある農業の如きにありては最近の生産額十三億圓と算し、各種總生産額の七割三分を占むる盛況で、米の四億八千萬圓を筆頭に大豆の一億圓、繭の八千萬圓、綿の三千七百萬圓、畜産の二千萬圓等其の主なるものと目せられ、何れも逐年其の生産額を增加しつゝある

滿洲の經濟界 は當季中に於ても萎縮沈滯の狀態を續け何等好轉の徴候を見出さざりしが、昨年の農作物は氣候概して適順なりし爲、南滿洲地方は平年作、北滿方面は平年作若くは一割内外の增收を得、從て南北滿洲に於ける大豆其他主要農作物の收穫總額は二千萬噸以上に達し、前年に比し五十萬噸の增加を來した、而して十月以降の出廻期に入り氣候温暖にて出廻り遲延し、且つ北滿の先安懸念、油房工業不引合等の爲、特産界は稍沈衰を殺くの嫌ありしも、歐洲向大豆の取引旺盛なりし外小麥、高粱、雜穀の輸出旺盛の額に上りしかば、當季中大連港の特産物輸出高は百十七萬噸に上り、前年同季に比し約二割方の增加を見した

北京總稅務司が 特關廢止を命令
我國への發表はまだないが 露支國境は既に實施

安東に於ける二割關稅附加稅實施は十六日からと稅關側で發表したが、我政府は飽く迄強硬な態度を以つて之に當り、十六日以後の通關貨物については從來の通り五分の關稅を領事館に供託して强制通關を行ふことゝなつてゐる然るに十四日東京入電によると、又々北京總稅務司は日支及日露の兩國境の稅關に對して、特惠關稅三分の一減を廢止するやう命令を發するに至つた、この命令に接して露支兩國境ポクラニチナヤでは十四日より實施した旨某有力筋にハルビンから入電があつたが、日本關係の安東及び圖們方面ではまだ實施を發表する迄になつてゐないと

不合理な特關廢止 我國の打擊は甚大
露國は泣寢入の模樣

國境特惠關稅三分の一減は元來露支間に協定されたもので、我國は其後者において其の權益を擴張して均霑してゐる譯であるがその後諸政府會議で、我政府もこの期限け支那が關稅自主を行ふときには廢止するも已を得ぬといふことを認めてゐた。然し今回の支那の關稅改正は自主に對して一歩を進めたものではあるにしても、完全な自主とはいひ得ないし、かつ又國境特惠關稅については輸入新關稅實施にあたりて、減稅率は正稅の三分の一と明示してから半月も經過せぬ今日この命令を總稅務司が發するに至つたことは頗る不合理といはねばならぬ、ただロシヤとしては一切の不平等條約を廢棄すると聲明してゐる手前三分五厘の輸出附加稅も、特惠關稅廢止問題に對しても泣寢入りするより他に仕方はない模樣であるが日本側が大連で二分五厘の輸出附加稅を阻止して強制通關を斷行してゐる今日、北滿貨物の廻行についても相當影響を免れぬものと見られてゐる

早晩我國にも施行 支那側は輕く見てる
談 住井三井物産支店長

右につき住井三井物産支店長は語る。特惠關稅はもとく露支間に協定されたもので、日本はこれに均霑して居た譯であるから、今回の總稅務司の命令で露支間に廢止されるとすれば早晩は日支間にもおよんで來るのではあるまいかと思ふ、支那側は輸出附加稅問題を內政問題として輕く見ていろくなことをして居るが、輸出稅も輸入稅も同樣に關稅と認識して決定すればいゝと思ふ、現行の關稅五分といふもこれは決して現實の五分でないから、これも協議の上現實五分に推進せばいゝのではないかと考へる、何れにしてもどちらかに早く落ちつかねば今の樣では危險で取引の仕樣がない。

運合への 荷主の希望

十日行はるゝことになつてゐる運送店と、荷主側との會見で、運合側より提示さるゝことになつてゐる合同案の內容如何によつて荷主側の態度は決定するといふので、その內容は注目の焦點となつてゐるが、運合委員側は素より當然知つてゐるはずの鐵道當局さへ一切口を緘して發表しない。しかし荷主側の希望としては

一、合同によつて運賃手數料は當然低下すべきこと

二、積込及び取扱不親切に流れぬやう相當防止の方法を講ずること

三、將來の問題に對して荷主側の監視權を認めること

以上の三問題について荷主側が安心出來るやうな方法を講ずるなら必ずしも反對はせぬといふ意向らしい

各地の組合銀行が 續々と預金利下
相當廣幅に斷行する

京城組合銀行の預金利下げに伴ひ各地組合銀行でもこれに追隨するべく、それ〴〵利下げ協議中であつたが、釜山、仁川、平壤、滿洲、會寧の各組合銀行はいよ〳〵實施を見た、しかして鎭南浦は大體京城と同樣の利下げで、定期預金甲種八厘乙種七八厘下げで、從來の利下げ率に比べて頗る大幅な利下げを見たのであるが、誠に右各地の利下げ決定に刺戟されて[illegible]

[illegible]の利率定期預金甲乙各八厘下げの內定案を見たので近く總會を開き決定の上來たる三月一日から實施することに內定した。このほか元山、木浦、群山の各組合銀行も利下げについて協議を進めてゐるがいづれも各地同樣大幅の利下げを見る豫定で、かくて今後も引續き各地組合銀行の利下を見るものと豫測されてゐる

淸津組銀利下

京城、平壤、仁川、釜山の預金利下げにつれて淸津組合銀行も定期預金甲種乙種五厘下げに決定十二日から實施した內譯左の如し

		年・日歩	
定期	甲	年五分二厘	八厘下
	乙	六分	五厘下
當座	甲	日歩五厘	一厘下
	乙	一錢	一厘下
特當	甲	一錢一厘	一厘下
	乙	一錢二厘	二厘下
通知	甲	一錢二厘	二厘下
	乙	一錢三厘	二厘下

會寧組銀利下

會寧の銀行預金利下げは鮮銀支店と協議の結果、定期預金甲種八厘下げる決定十二日から實施した。因みに會寧は甲種のみで乙種銀行はない

	年・日歩	
定期	五分五厘	八厘下
當座	日歩四厘	一厘下
特當	一錢	一厘下
通知	一錢一厘	三厘下

大邱組銀利下內定

大邱組合銀行の預金利下げは乙種銀行の多い土地柄だけに甲乙兩者の見解一致が困難だつたが、各地の利下げ決定に刺戟されて漸く內定を見るに至つた、かくて近く總會を開き、來る三月一日から實施される筈である。內定案左の如し

		年	
定期	甲	五分五厘	八厘下
	乙	六分	八厘下

		日歩	
當座	甲	四厘	一厘下
	乙	五厘	一厘下
特當	甲	一錢	一厘下
	乙	一錢一厘	一厘下
通知	甲	一錢二厘	二厘下
	乙	一錢三厘	二厘下

砂糖の 現物團組織 共販指定商に

砂糖販賣組合の設立が遲れてゐる折柄東京砂糖商間に現物團組織の議が臺頭し、トラスト各社（日糖、明治、鹽水、新高、北海の六社）の諒解を求めてゐるが、大阪側にも現物團組織の必要が進められて來た。右は販賣組合に附隨して現物團がトラストの指定商人たらんとしたもので、各社がこれに諒解を與へるか目下の處疑問で成行注目されてゐる。

昭和水組の 資金割當決定
代行は東拓單獨

昭和水利の代行は東拓で引受ることに決定した工事資金の引受けについて東拓本店殖銀と協議の結果一千五百萬圓を昭和水利の借入金として東拓七百五十萬圓殖銀七百五十萬圓と折半引受ることになつた而して平壤地二千五百萬坪の工事資金は東拓だけで引受けるがこの資金は三百萬圓見當である

無煙組合の 出炭協定成立

無煙炭組合總會は十三日平壤鐵道ホテルに開催、昭和四年度の出炭額は自家用を別として左の如く決定した（單位千トン）

	內地	鮮內
朝鮮電氣興業	六五	一五噸
朝鮮無煙炭	六七	[illegible]
朝鮮無煙炭礦	二三	三五
大寶炭	三七	[illegible]
明治鑛業	一〇	[illegible]

これに自家用を加ふれば約三十萬噸に上るであらうといふなほ格附改正は來る八九月頃需用期を前にして決定すると

工業協會の 創立準備會

全鮮工業協會創立準備委員會は十五日京城商業會議所會頭室で開催、渡邊、釘本、藤井、齋藤、戶島、松井（平壤商議會頭）吉田（仁川商議會頭）田川、島田の諸氏會合定款規約、役員人選問題等につき協議することがあつた

朝鮮鑛業會總會

朝鮮鑛業會は來る三月一日午後一時から事務所で臨時總會を開き田中理事長辭任に附和缺選擧、定款變更の件を附議し引續き評議員會を開き理事一名理事長の互選をするが理事長は上羅鑛務課長の呼聲高い

日淸生命社長後任

日淸生命社長池田龍一氏死亡につき後任者物色中であるが常務原田謙三郞氏の昇任を見る模樣である

商品市況

◇綿絲 は支那問題で氣迷ひ 米棉四五十五錢安、印棉十錢高年ら綿糸は喫りて保合つたが支那問題停頓に人氣は氣迷ひ勝ちであるしかし日支交渉も再開始の氣構ゆえそれはさまり悲觀す可き材料でもない樣に見られて居た、而して市中綿糸布現物は依然閑散にして相場は前日と變らなかつた

◇麥粉 は買戻しで盛返し 米麥が天候不良作柄懸念のため逆に盛返し麥粉は外麥の強勢と買物薄で會社側は一齊に賣値を引上げ十五日は日本製粉門地方三圓九十五錢、東京製粉の高唱へ市中の不斷玉で三圓八十錢以下のものは社會止め

で買戻すと云ふ姿態である、當地はこれに伴れて十五日は四圓五十錢を唱へた

◇ゴムは消費增加で暴騰 ゴムは一月中の米國消費が一般に三萬五千トン內外と信ぜられてゐたのに反して四萬三千トンと未曾有の增加を見たので、シンガポール二セント、ロンドン二分の一ペンス、ニューヨーク一セント高と一齊に暴騰、十五日神戶は五十錢當地は五十一錢五厘と前日に比し一躍一錢五分暴騰した。

鮮銀帳尻（十四日）

單位千圓		比前日增減
發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
保證準備	[illegible]	[illegible]

對外爲替鮮銀建値（十五日）

倫敦	一志一〇仙八分三
紐育	四五弗四分一
上海	休

海外經濟電報

倫敦銀塊	二五片四分ノ三
紐育銀塊	五六仙八分三
英米爲替	四弗八五仙四分一
對米爲替	四五弗八分五
米棉	一五十錢高
印棉	一七七五
スチール株	[illegible]
アナゴンダ株	一三四弗半

取引停止

▲府內鍾路通一ノ六七 紙物商 金顯貴 ▲府內沙洲二四 藥種商 李弘烈 ▲府內南米倉一四九 穀物商 內村嘉俊 ▲府內若草町八四 不詳 合資會社商工支店 人見俊明

落穗

支那側特惠關稅撤廢問題も一止に決定との飛報來る ▲大變だ影響する所大きい ▲鮮銀總會近づく ▲大村、長谷川、鈴木、谷口など顏觸れ從へて威風堂々と入城するさうだ ▲鮮銀への捨子株を買取したので、おらが大將だといふのだが ▲まさか前田系の宇田義文氏が朝鮮ホテルに居るので、これに當てつけの譯でもあるまい ▲大川といふ人、關係した會社は自分獨で朗讀なければ承知せぬ人 ▲朝鐵も當分大川氏の天下さ ▲だが挪らない小者に任ずだけは止めて貰ひたい ▲資本餘が泣く……といふ話 ▲井內鮮銀理事、在鮮八年、なじみの土地を去るに臨んで感慨深いといふ ▲鮮銀の總選を一氣終んだのが井內さん ▲その人が去るとはドコまでも世の中はまゝならぬ

株式（十五日）

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日歩

銘柄	算定	日歩	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安東	[illegible]	不足	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電興	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

	寄引	大引	高値	安値
東新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

安東株式

[illegible]

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日蓄前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日蓄後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	大引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日電	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期建玉表

	賣方	買方	建玉殘
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安東	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京取現株

銘柄	値段
東株	[illegible]
同新	[illegible]
郵船	[illegible]
同新	[illegible]
朝鐵	[illegible]
同新	[illegible]
鮮銀	[illegible]
東拓	[illegible]
同新	[illegible]
富士紡	[illegible]
日石	[illegible]
滿毛	[illegible]

期米（十五日）

▲仁川

	當限	中限	先限
前場（一）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（八）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（九）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（十）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場（一）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
限入値段	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取引高（石）	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎東京 ◎大阪 ◎兵庫 ◎下關 ◎桑名

	前場	後場
◎東京 當寄	[illegible]	[illegible]
◎大阪 當寄	[illegible]	[illegible]
◎兵庫 先限寄付	[illegible]	[illegible]
◎下關 先限寄付	[illegible]	[illegible]
◎桑名 先限寄付	[illegible]	[illegible]

鮮內延べ（十五日前場）

	寄付	大引	高値	安値
◎釜山 二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二來	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三來	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◎大邱 二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二來	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三來	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◎群山 二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二來	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三來	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎大阪棉花

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪綿米會合

	賣方	買方	取引高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎大阪綿絲前場（二十番センチメートル）

	寄付	同引	寄付	同引
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎橫濱生絲

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場三限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
◎現物滑二等	[illegible]	[illegible]

◎鮮銀金銀

	前日	本日
後寄	[illegible]	[illegible]
大引	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖前場

	寄付	大引
當限前	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]
先限前	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖現物

日糖（S甘）現物	二十一圓六十錢
臺灣中値	[illegible]

市中卸賣價

丸キ四等新米	二五圓五〇
白米卸賣（普通）	二〇圓五〇
仁川一等白米	二七圓五〇

京城手形交換高（十五日）

枚數	[illegible]
金額	[illegible]

株式 不勢乍らも 一呼吸
人氣は強含み

前場 昨十四日後場惡化の機先、今朝は阪地の一服氣分を眺めて相當相立返り平凡に寄付きたるも人氣は強含みであつた、かくて後場止に比し京取同新大新八十錢安東新二十錢安であつた

警戒依然深く 不勢を續く

後場 前場不勢の機先、後場は阪地の變りなき商狀を入れて保合寄付きたるも、アト小弛みに警戒氣分は深く結局不勢を呈し前後場止に比し京取十錢高大新二十錢安東新六十錢安であつた

意外の進展か
金利安の繼續で

金融緩漫、日支交涉の解決見越し更らに限月復活有望等の弱り物の入り込みによつて新甘乘大勢、東新共に買進まれ相場も喫りの地盤を築固したが、其後日支交涉が一轉惡化を裝つて決裂の形となり遂に商氣は微弱となり保合の姿となつた[illegible]但し金利安も今後相當に長引くものから諸材料が意外な進展を遂げるかも知れぬとの觀測もあつた

侮れぬ金利安

日支交涉、限月復活問題、內外政治經濟事情、樂觀材料が交々出現し相場も小波瀾を呈してゐたが根本は矢張り預金利下げによる金利安と云へ現狀を維持する以上樂觀的と信じて居る[illegible]

賣募ひは危險

好材料の出現で目先を樂觀されて過り其反面には金解禁があるし又日[illegible]

支交涉も思ふ樣には捗取らぬので昨十四日この高値掴みの投物を呼ひ相場は遂に暴落した、何分一度崩れ足を見せると昨年來の賣人氣が又現はれると言ふ狀態で折角立直りの如めに相場は無慘に崩れるかくの如くなので現在の相場は當分上向くことは望まれず東新の百五十七、八圓臺で一服するのではあるまいかと見られた、併し調節でもすめば人氣も轉換するであらうから鮮り賣りはやることも一考を要する處であらう

つよきよわき

株式 高値つかみの投げ物で昨十四日後場は遂に暴落したが人氣もモハヤ冷靜に立直つたので相場もこの邊の小浮動を繰返すであらう ▲しかし金融は依然緩漫を續けて居るから後場でも讀めば一ハネ來るかも知れぬて、傍り難きは金利相場である ▲連日來日支交涉、限月復活問題、內外政治經濟事情等の彈劾材料では中々買ひ立てられてゐるが人氣は一向に動かない ▲この相場もこの邊で少しねらつたけた立直ることは六つかしい……とは一般の觀測

期米 富山縣騷擾民が米價引上げを政府に請願すべく協議んだ事が報道されたと云ふ大正七年に米騷動を惹起したのも富山縣の騷ぎが初まりであつた ▲その時は米價引下げ程度は左ど迄不安でなかつたが今度は全く反對に引上げであるから[illegible]、然し米騷動の地盤となつた富山縣であるから騷ぎは大きくなつてしまはないか ▲これはその騷ぎによつて世上の人氣を買ひに導いた反動も少くなかつたのであるして見ると今度の引上げ運動もかへつて引下げ運動にならぬとも限らない

商內見送らる
警戒去らず

昨十四日の暴落は高値掴みの投物が出現した結果であつて他に何等材料が出現したためではないかくの如くなので今後は人氣の冷靜と相俟つて相落着たるも商內は樹立して見送り勝ちであつた、うち主なるものを挙ぐれば東新に對し京取、新甲、立田賣り松山葉に小口買があつた、かくて昨後場の出來高二〇大新一一〇東新六〇合計七三〇枚であつた、三〇枚以上の手口左の如し

今日の手口 大新、賣方松山五〇▲買方松山五〇成清三〇田中四三〇 東新 賣方新田一一〇立山一〇〇京證九〇▲市川八一白樂四〇田中四〇▲買方松山二八〇白樂六〇正崎五〇成清五〇市川五〇金谷四〇田中友三〇新田三〇

本玉 十五日前場迄に於ける百枚以上の建玉左の如し 京取 賣方田中友四〇京證三九〇正崎一七〇古川一五〇新田一一〇▲買方金秀一、〇八〇山三〇新田一〇〇

大新 賣方新田五〇成清三二〇田中四三〇大林一八〇▲買方松山六三〇田中證三一〇白井一二〇 東新 賣方正崎六九〇新田四九〇白樂二七〇立山二六〇▲買方田中道九三〇金龍二七〇京證二六〇松山二〇〇田中友一五〇古川一四〇新田一〇〇市川一〇〇

期米
双方氣乘薄く 全く焦付く

前場 今朝阪地は更に小弛みを報したが、當所は前日下げ過ぎの嫌ある丈けに賣方の氣乘薄と寧ろ阪地安を好機に買進まんとする手筋に出來たるも先物は二十五錢高、中三十錢と前日の止値と同値に寄付き其の買潰みに二十六錢と跳返したが、アト阪地の變りなき商狀に双方氣乘薄となり只小口の賣買に終始して二十五、六錢所に焦付き無味閑散な場面を呈した

小浮動を繼續

後場 前場焦付きの機先、後場は先限二十六圓二十二錢と前止より二錢安に寄付きたるも阪地の變りなき商狀を入れて二節も二十三錢と依然焦付き全く味のない狀態を繼續した

當限で一段落 古米凭れも

一時千七百石まで減少した玉の當限を次第に增加し四千餘石となつた事は納付を目捕に於へ市場の注目を惹いてゐる所である是れは圓店を根據に買陣つて居た某氏の乘替へで賣玉と相殺になつて居た玉が表に現れたものと見られて居る

阪地當限の經過

阪地當限の經過に付き今關某氏の雜する所に依ると一時投げ退きの端版に出た三木一派は殘りの玉を受渡する事に態度を決してゐる向きがあるのみか、それに對抗して來た渤先多大の賣玉を固守されて來た關先一派は過般より遂に買退き現今では買越しとなつて居る形勢がある、共同へ中の谷一派は早くから俵括りをして居るに對し賣方側の渡米と目すべき米は今の所僅かに五六千石で賣方側は京都方面から廻送せしむると云はれてゐるが兵庫古米も相當消化された揚句として多少買方が有利に轉換されて居る事が觀れると

れて居る、從つて此の賣玉と⑩の手石都合五千石は今の所賣米化する事は疑ひなきに反し、買方側⑪と⑩の玉が果して受くすべきか否かである、市場一部の噂ふる所に依れば關城の有力な一部人筋で受米する事に態度は決して居るとも云はれてゐる、其他⑩居にも精米筋の買玉が千石以上に達し受米すると云はれてゐるので是等の買方が全部受米する事になると當限は之れ以上悲觀すべき必要はないのみか古米凭れも此の當限を以つて一段落を先けるやも知れないと觀測されてゐた

此邊の小浮動か

大體本相場の事である高くても安くても大した事のあるべき譯がない、それに正米は産地の出廻薄で高調つて居るもの、內地からは皆目品切れで來ないので、定が高値に迎んでも正米は共鬪り伸びないと云ふ有樣だから仕手としては余く乘出す手掛りがないわけで今朝の如き寄付き後は五、六錢の焦付きに過ぎない、斯くして米自體にも又外來的にも材料として取扱ふべき何物も見當らない以上今暫此邊に小浮動を繼返すの外ないものと見られてゐた

大阪期米手振（前場）

賣方福田、岡米、田中喜にして買方は磯滿、上楠、扇館等であつた

正米
仁川正米

强正で産地の出廻りが頗る減少せる際とて安く手離す向なくそれかと云ふては賣濟ずる向もなく內地からは依然口物がなく高値は買方見送つて居る從つて正米は此邊何れにも動かれ難き情態に陷り⑥田等二十五圓八十錢四等二十五圓九十錢④尾石拔三等二十六圓十錢⑮四等二十四圓十錢⑦四等二十三圓八十錢粒良種上物七錢六厘五毛並物七錢五厘化米種七錢四厘一等白米④印二十七圓八十錢精米組合一等白二十八圓の唱へなるが取引は閑散である

十錢であつた

京城正米

賃正□分未だ拔けず賣人側□筋の買氣薄く商內は依然鈍狀を續けてゐた。しかして相場は⑩三等二十五圓八十錢四等[illegible]白米上二十六圓丁度上七錢六厘中七錢四厘[illegible]

大豆 開山十七圓五十錢金井十七圓二十五錢東京川十七圓五十錢[illegible]

全部出來不申

大豆

釜山正米

全く無材料に市場双方見送り閑散にて商內薄く二千五百俵取引に過ぎず相場も鳳南商は何れも買控への姿である

大豆 釜山扱濁三等十七圓六十錢迎鐵十七圓三十錢水原島田十六圓六十錢大安平澤信州十六圓三十錢所なるが只思惑筋の買物がある位で移出[illegible]

大邱正米

大邱正米安値に人氣減切り薄く賣物も値頃思ひに見送り勝ちにて當用の外商內無く相場も殘良並二十五圓七十錢神力二十五圓丁と變らず唱へであつた

大豆 一二十六圓神力二十五圓七十錢と焦付きであつた

鮮內延べ（十五日後場）

	出來高	寄付	大引
◎釜山 二中	一三石	[illegible]	[illegible]
◎大邱 二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◎群山 二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪市中在米高

十五日現在は二百三十二萬二千六俵と前日の在米高に比較して七千二百六十五俵の增加である

株式 京取市場仲買
京城明治町二ノ八七
京城證券株式會社
社長 南源兵衛
現株公債債券

義人俠勇實錄 後藤半四郎 (122)
桃川如燕口演　野口紅崖畫

おきよも今はこれまでと覺悟してしまつた。逃れようとしても拾も逃れることは出來ない。その時金五郎は金『よく覺悟した。望み通りその首はおれが斬つてやる』とすらり腰差を引拔く、この容子を見てゐた足立源五郎が源『金五郎どん暫く待ちなさい、親分に少しいふことがある』金『どんな事だね』源『まア暫く待ちなさい、さて親分、姐御がおまへさんの顔に泥を塗つたは重々よろしくない、しかし外の事と違つてこれはかりは相手がなければ出來ないことだ、してみれば姐御ばかりが惡いともいへまい勿論おまへさんを殺してくれと金五郎どんにたのんだはよろしくないけれどこの姐御は商家のお娘さまといふではなし、元來が淸水に吞んだもの、まかおまへさんは長脇差でこれも堅氣ではない、さう考へて來ると姐御にしかも許の所業があればとて深くとがめる譯もあるまい、申さば家事不取締から、こんな事にもなつたその家事不取締は主人たるおまへさんの落度それに姐御とおまへさんとは大分年も違ひ、かつ先方はあつらへの美人で、こつちは出來合にある品で……』助『先生ほ、出來合にある品とは少しひどいね』源『これは失禮、ところで姐御も殺さず、又おまへさんの顔も立つようなことに妙案がある。どうか氣をしづめて拙者の申すことをよくお聞きなさい』と足立源五郎は朗龍の鞘居の緣側に腰を下して、たもとを探つて取出した煙草入、悠々とけむを吹かしながら源『親分、ただ今拙者の申した通り姐御が金五郎と懇意をしたは、おまへさんの家事不取締からおこつたこと、よつて姐御を殺すはよろしくない、然し夫の目をかすめて不義を働いた者を捨て置くもよろしくあるまい、そこでその罰として不具にして命だけ助けてやつてよろしからう、こゝで金五郎が手にかければ又兇狀が一つ增す、どうであらうな、さういふことにしては』聞兵衛はそれを聞いて『なる程、これは先生のおつしやる通り金五郎は兇狀持ち、またここの女ゆゑに罪を重ねさせるのも氣の毒だ、つまりこんな事が出來たのはこの聞兵衛の懸かから、ではおきよの命は助けてやらう、金五郎、汝れは何と思ふ』金『さうでございますね、私はこの上に恥を被たところでうらむ所もございません、足立先生のいふ所も尤も、それでは不具にして助けてやりますかれ、やい阿魔、汝ぁは運のいゝ奴だ、命だけは助けてやるからさう思へ、然し所でな今も叫く通り、汝れのからだにきずをつけて不具にしてやる、どこを切つてほしいかそれを撰め、』拓くれたような顔をいへ」おきよもこれには驚いた、き『金さん不具にするなんてけちなことをいはないで一層殺しておくれ、親から貰つた大事な體を生まれもつかない不具物にしては生きてゐる甲斐がないよ、おまへさん何といつたた、私を殺してしまふといつたではないか、さアこの首を切つておくれ』金『よしそれ程命を粗末にするならばおれがその首を切つてやる』すると又足立源五郎が源『待て〳〵、姐御が何といはふとも殺すほどのことはなからう、さア早く不具にしてやれ』金『へエ足立先生、折角おまへさんがさういふことだから命だけは助けることにしませう、所でどこを切つてやりませうか』源『さうさの、女は顔を大切にするから耳と鼻を剃いでやつたらよからう』金『なる程それは面白い、さあおきよ汝への面を變へてやるからさう思へ』き『金さん、何をするんだね』いひながら逃げようとするのを、挪へ付てそれへ引倒し金『エ、騒ぐナ……』脇差を取直してさつと鼻を剃ぎ、同時に左の耳をばらりときつたき『うむ……』といつたまゝおきよは氣絶してしまふ金五郎は脇差の血を拭つて金『親分、これでようございますか、面白い面になつてしまつた、いくらよい女でも鼻と耳がなくなつては二夕目と見られねえ、所で親分おきよの方は形がつきましたが、これからは私だ、親分の女房と惡いことをしたこの金五郎の始末をつけておくんなさい』

京城日報
朝刊
本紙朝夕共十二頁

改造文庫

我社は世界に於ける出版界の革命者である。廉價全集の創始者である。我社が大正十五年十一月多大の犧牲を豫期して廉價全集を發行するや、感激の聲國內を震撼し、日日數千通の感謝狀が舞ひ込んだ。今迄特權階級のみの藝術であり、哲學であり、經濟、美術、科學であつたものが無產階級の全野に解放されてからは全國を通じて讀者階級が一時に數十倍となつた。この劃期的現象を招來し、我國の文化を一時に引き上げ文化史上赫々たる我社は、尚當時の宣言の徹底を期して茲に「改造文庫」を發刊せんとす。尚その內容は別記の如くであるが、我社は數十年を期してあらゆる權威ある著作を本集に網羅して民衆的一大文庫を建設せんと欲す。諸君の期待と支持を俟つ。

改造文庫第一部目錄

第一篇 富國論（上卷） アダム・スミス著 近刊
第二篇 富國論（中卷） アダム・スミス著 近刊
第三篇 富國論（下卷） アダム・スミス著 近刊
第四篇 人口論 ロバート・マルサス著 近刊
第五篇 經濟學原理 デビット・リカアド著 近刊
第六篇 經濟學原理（上卷） スチュアード・ミル著 近刊
第七篇 經濟學原理（下卷） スチュアード・ミル著 近刊
第八篇 經濟學方法論 カール・メンガー著 近刊
第九篇 經濟學原理 ヂュボンス著 近刊
第一〇篇 社會主義の發展 エンゲルス著 堺利彥譯 1
第一一篇 マルキシズム認識論 ディツゲン著 石川準十郎譯 1
第一二篇 辯證法的唯物觀 ディツゲン著 山川均譯 2
第一三篇 哲學の實果 ディツゲン著 山川均譯 1
第一四篇 神と國家 バクーニン著 本莊可宗譯 1
第一五篇 婦人論 ベーベル著 山川菊榮譯 6
第一六篇 古代社會（上卷） モルガン著 近刊
第一七篇 古代社會（下卷） モルガン著 近刊
第一八篇 エミール（上卷） ルーソー著 內山賢次譯 4
第一九篇 エミール（下卷） ルーソー著 內山賢次譯 4
第二〇篇 國家論 オッペンハイマー著 廣島定吉譯 2
第二一篇 金融資本論 猪俣津南雄譯 4
第二二篇 日本開化小史 田口卯吉著 2
第二三篇 日本經濟論 田口卯吉著 1
第二四篇 日本經濟學說要領 經濟的帝國論 福本誠一著 近刊
第二五篇 日本商業史 橫井時冬著 4
第二六篇 日本工業史 橫井時冬著 4
第二七篇 經濟學の實際知識 高畠素之著 2
第二八篇 リッケルト論文集 リッケルト著 2
第二九篇 フッサール論文集 フッサール著 近刊
第三〇篇 女工哀史 細井和喜藏著 4
第三一篇 婦人解放論 スチュアード・ミル著 近刊

改造文庫第二部目錄

第一篇 古事記 [illegible]校訂 近刊
第二篇 萬葉集（上卷） 折口信夫校訂 近刊
第三篇 萬葉集（下卷） 折口信夫校訂 近刊
第四篇 古今集 吉澤義則校註 近刊
第五篇 新古今集 吉澤義則校註 近刊
第六篇 源氏物語（上卷） 折口信夫校訂 近刊
第七篇 源氏物語（下卷） 折口信夫校訂 近刊
第八篇 枕草紙 山岸徳平校訂 近刊
第九篇 金槐集 [illegible]校註 近刊
第一〇篇 平家物語 近刊
第一一篇 雨月物語 山口剛校訂 近刊
第一二篇 山家集 [illegible]校註 近刊
第一三篇 俳諧七部集 萩原蘿月校訂 3
第一四篇 蕪村七部集 萩原蘿月校訂 近刊
第一五篇 伊勢物語 久松潜一校訂 近刊
第一六篇 神皇正統記 宮地直一校訂 近刊
第一七篇 奧の細道芭蕉紀行文集 萩原蘿月校訂 3
第一八篇 曾根崎心中 女殺油地獄 [illegible]校註 近刊
第一九篇 心中天網島 冥途飛脚 [illegible]校註 近刊
第二〇篇 國姓爺合戰 [illegible]校註 近刊
第二一篇 博多小女郎 夕霧阿波鳴門 / 槍の權三重帷子 [illegible]校註 近刊
第二二篇 心中重井筒 丹波與作 [illegible]校註 近刊
第二三篇 山崎與次兵衛壽門松 心中宵庚申 [illegible]校註 近刊
第二四篇 傾城反魂香 [illegible]校註 近刊
第二五篇 淀鯉出世瀧德 長町女腹切 [illegible]校註 近刊
第二六篇 堀川波鼓 博多小女郎波枕 [illegible]校註 近刊
第二七篇 大經師昔暦 五十年忌歌念佛 [illegible]校註 近刊
第二八篇 菅原傳授手習鑑 假名手本忠臣藏 [illegible]校註 近刊
第二九篇 八百屋お七歌祭文 お染久松袂の白絞り [illegible]校註 近刊
第三〇篇 伊賀越道中双六 一谷嫩軍記 [illegible]校註 近刊
第三一篇 大鏡 吉澤義則校註 近刊
第三二篇 徒然草 吉澤義則校註 近刊
第三三篇 日蓮上人集 近刊
第三四篇 親鸞上人集 近刊
第三五篇 北村透谷選集 島崎藤村編 1
第三六篇 樋口一葉選集 樋口一葉著 1
第三七篇 平凡 二葉亭四迷著 1
第三八篇 子規俳話 正岡子規著 近刊
第三九篇 子規歌話 正岡子規著 近刊
第四〇篇 坊つちやん 夏目漱石著 2
第四一篇 草枕 夏目漱石著 2
第四二篇 それから 夏目漱石著 3
第四三篇 一握の砂 悲しき玩具 石川啄木著 2
第四四篇 我等の一團と彼 雲は天才である 石川啄木著 1
第四五篇 山陰土產その他 島崎藤村著 2
第四六篇 作曲白秋民謠集 北原白秋著 2
第四七篇 獄中記 オスカア・ワイルド著 近刊
第四八篇 厭世家の誕生日 佐藤春夫著 1
第四九篇 日輪 橫光利一著 1
第五〇篇 勞働者の居ない船 葉山嘉樹著 1
第五一篇 海に生くる人々 葉山嘉樹著 2
第五二篇 小公子 バアネット著 若松賤子譯 2
第五三篇 ホワイト・ファング 堺利彥譯 3
第五四篇 はやり唄 小杉天外著 近刊
（以下續々刊行）

□此の文庫は、內容の嚴選と、定價の低廉とを以て第一義とし、專ら大衆普及を目的として刊行す。□此の文庫は、何人も求め得る自由選擇を以て讀者の購讀に便ならしめ、所要の册を自由に抽出することを得。□此の文庫は第二期以後も、古今東西の名著を收容するものとす。

□今百般の書に互り、校訂、註釋、解說、總て典據たるべき權威者を網羅し、社會、經濟、政治、哲學、思想、歷史、文學、藝術、科學等百般に及ぶ。□紙數は將來如何に發展するとも定價は約百頁以上を一册とす。

□定價は約百頁を單位として一册とし、その冊子の定價を十錢、二十錢、三十錢、四十錢、五十錢とす。但し地圖附錄等の場合は必ずしも此の限りにあらず。□十錢を示す記號は1の如く、以下之に倣ふ。

表紙背の符號	定價（錢）	送料（錢）
1	一〇	二
2	二〇	四
3	三〇	六
4	四〇	八
5	五〇	一〇
6	六〇	一二

百頁・十錢
改造社の十錢文庫（布裝上製）
發行所 東京市芝區愛宕下町 振替東京八四〇二一番 電話芝(43)二一二二番・二一二三番
改造社

資本金五百萬圓
朝鮮火災
本店 京城朝鮮

醫學博士 二宮亮吉
產科 婦人科
二宮病院
[illegible]

電機學校
電氣科 機械科
創立廿二年 實地經驗と他の追從を許さゞる施設を有し懇切に教導す
（晝夜）豫科・本科一期 (夜)專修科 一期 高等工業科 一年へ中卒無試
（夜）豫科 二期 二へ。小卒は電氣科・機械科へ無試
卒業生一萬七千名 斯界活躍 試驗合格者數本校第一
新學期四月十一日
生徒募集（要規則送呈）
東京神田錦町 振替東京一三八一四番

正則英語學校講義錄

正則英語學校々主 齋藤秀三郎先生監修
◎新學期開講！ 會員大募集

○立身成功の近道
◎進學受驗の準備を望む士は世間に定評ある本講義錄に據れ。
現下講義錄は兩後の筍の如くに簇出して居るが正則英語講義錄は三十有餘年の歷史と權威を有し、英語學界の權威齋藤秀三郎先生が學校教授を獨占する如き熱心なる編輯に成る。
▲學級は中學一、二、三、四、五年及六冊完了で合計參拾六冊を以て完了す。
▲初學入門者の爲に一年級に於てABCの讀方綴方から始めて面白く容易に學習し得る樣になつて居る。
▲受驗準備者には四年、五年及高等科を卒業せられんことをお薦めする。

內容見本無代進呈
東京神田區千代田町廿八番地 正則英語講義錄發行所 振替口座東京二六八二八

東洋大學學生募集

學部（文學部）哲學科・倫理學教育學科・國文學科・支那哲學支那文學科 第一學年 百二十名
豫科（二年制） 第一學年・第二學年 若干名
專門部 倫理學教育學科・東洋文學科甲乙 社會教育社會事業科（夜）
試驗期日 學部・豫科三月二十八日 專門部四月二日
願書受付 三月一日ヨリ 詳細照會要郵券二錢 二月六日官報參照
所在 東京小石川區原町

早稻田大學學生募集

第一高等學院（政經、法、文、商、理工） 第一學年
第二高等學院（政經、法、文、商） 第一學年
專門部（政治經濟科・法律科・商科） 豫科
高等師範部（國語漢文科・英語科）
早稻田專門學校（夜間）政治經濟科 法律科 商科 第一、二學年
○詳細ハ三錢郵券添ヘ早稻田大學庶務課ヘ照會ノ事

岩倉鐵道學校

○新校舍北本館落成 ●始業四月九日
○第一本科 同二期 小學卒業
明治卌年創立
○第二本科（土木、機械、電氣、業務） 中學二年修了及同程度無試驗編入 小學卒及同程度試驗編入
詳細學則ニ郵券二錢ヲ添ヘ申込次第送附
東京下谷上車坂町

公認 自動車運轉士養成

朝鮮自動車研究所
◎現代的新職業ニシテ將來益々有望 ◎修業容易 ◎無試驗入學
◎學校令新設備完全教授親切 朝鮮唯一ノ設備ト最新式自動車ヲ備フ
規則書ハ郵券二錢封入申込次第送呈
京城府南大門通

高等試驗受驗用參考書

國文社編纂
上杉博士講述 帝國憲法 二二〇頁
美濃部博士講述 日本行政法總論 二五〇頁
美濃部博士講述 日本行政法各論 二三〇頁
鳩山博士講述 民法總則 二四〇頁
鳩山博士講述 民法總則（上） 二六〇頁
鳩山博士講述 物權 二二〇頁
鳩山博士講述 擔保物權 二三〇頁
島田教授講述 相續法 二八〇頁
立博士講述 平時國際法 二八七頁
河津博士講述 經濟學 三〇〇頁
土方博士講述 財政學 二八二頁
山崎博士講述 貨幣論 二二〇頁
小野塚博士講述 政治學 二二〇頁
吉野博士講述 政治史 二二〇頁
河合教授講述 社會政策 三〇〇頁
山田博士講述 國際私法 近刊
其他續刊

既刊書目（各冊送料共壹圓五拾錢）
高等試驗行政外交科受驗參考書として各博士の大學講義を誤りなく筆記したもので、文字通り一字一句の謬りなく、又不便なる點もなく、本書に依て益々學ぶ者の便に供す。

中學法律辭典

定價貳圓五拾錢 送料十八錢 四百六十頁
本辭典は現行法令中の法律用語を網羅し、之に詳細平易なる解說を加へたもので、何人にも了解し得るものである。

發行所 東京市牛込區神樂町二ノ十五 振替東京一九八九六番 國文社

寫眞機と材料アルバム類
思い切つて安い
京城府本町二丁目（電話二一二七五番）
山崎寫眞機店

鎭咳祛痰劑
ブロチン

肺結核、氣管枝炎、肺炎、感冒、百日咳並に其他呼吸器病に基因する咳嗽喀痰ある場合盛に賞用せらる。蓋し效果佳良、服用容易、副作用絕無にして常に安心して用ひ得る特徵あるに據る

臨牀實驗者吉村醫學博士及內海醫學士の實驗報告集あり、無代進呈
粉末、錠劑、液劑の各種あり 各地有名藥舖にて販賣す
東京室町 三共株式會社 大阪、臺北、紐育

創立明治參拾貳年
倉庫業兼營
株式會社 朝鮮商業銀行
京城府南大門通貳丁目百拾壹番地
頭取 和田一郎
副頭取 朴榮喆
支店 京城鍾路、同南大門外、同本町二丁目、同本町四丁目、同黄金町、仁川、群山、水原、元山、沙里院、新義州、平壤、大邱、鎭南浦、光州、海州、裡里、釜山
出張所 [illegible]

時計 貴金屬 寫眞機 蓄音器 及材料一切 幻燈器
株式會社 大澤商會京城支店
京城本町壹丁目
電話本局 長二六二番・長三九番・長四八〇番
振替京城二三一番

株式會社安田銀行 第十一期決算公告

貸借對照表（昭和三年十二月三十一日現在）

[illegible]

利益金勘定

[illegible]

昭和四年二月
東京市麴町區永樂町貳丁目拾番地
株式會社 安田銀行

取締役頭取 安田善次郎
取締役副頭取 結城豐太郎
常務取締役 兵須大久郎
同 菅原太郎
同 丸山繼男
取締役 園部潜
同 安田善五郎
同 安田善四郎
同 竹内悌三郎
同 杉原惟敬
同 齋藤順三
同 濟田勇助
常務監査役 村田房之助
同 安田善衛
監査役 川西清兵衛
同 小坂順造
同 前田利定

新着案內

[illegible]
京城明治町 森書店 振替京城九九三一 電本局三四一

法人登記公告
伊川出張所
[illegible]

商業登記公告
廣州出張所
[illegible]

商業登記公告
水原支廳
[illegible]

法人登記公告
淮陽出張所
[illegible]

商業登記公告
鎭南浦支廳
[illegible]

法人登記公告
裡里出張所
[illegible]

法人登記公告
平昌出張所
[illegible]

商業登記公告
利川出張所
[illegible]

商業登記公告
平澤出張所
[illegible]

商業登記公告
平壤地方法院
[illegible]

法人登記公告
高敞出張所
[illegible]

商業登記公告
金良場出張所
[illegible]

商業登記公告
裡里出張所
[illegible]

法人登記公告
鎭南浦支廳
[illegible]

法人及商業登記公告
鎭南浦支廳
[illegible]

商業登記公告
平壤地方法院
[illegible]

對支外交追撃で、けふも 江木氏の獨り舞臺

首相、陸相を向ふに一問一答

貴院豫算總會＝第二日

【東京電話】十五日の貴族院豫算總會は午後一時五十九分開會前日に引續き

蔡公時氏の死亡 日本に賠償の責任なし

江木翼氏 蔡公時氏の死亡、第六師團の濟南城攻撃は氣の毒であるが日本には責任なしと諒解してよいか

田中首相 自衛上爲したる此の處置のため起つた事に、日本が賠償する責任はないと思ふ

江木氏 政府は滿洲問題解決を圖ると言つてゐたが何等か成果を收めたか

田中首相 お示しする程の成果なきを遺憾とする、滿洲の鐵道問題も今一歩で略々の處まで來てゐる

江木氏 鐵道交渉は大掛りでやるより事務的に行ふべしと思ふ、今後の交渉に付悲觀に堪えない、商租權は如何

田中首相 吉會線敷設も局道だけは調印濟みであるが實行の階が殘つてゐる、商租權は解決の端緒を見たことはあるが滿洲事情混沌たる際故に徐々に順を追ふて解決したい

江木氏 打通線は滿鐵の併行線であるが、其の敷設に就いて抗議したか

田中首相 抗議はしたが之を徹底せしめる程努力はしなかつた

滿洲の權益保護は徹底的にやつて欲しい

江木氏 然らば抗議を撤回したと同じである、滿洲の權益を積極的に擁護すると云ふ政府として此の措置は遺憾である、帽兒山領事館分館は何うなつてゐるか

田中首相 抗議は撤回せぬが考へる點ありその儘にしてゐる

有田亞細亞局長 帽兒山分館は其の儘撤廢案とするを得策と思つてゐる

江木氏 分館問題は條約上の權利があるのに遺憾なことである、滿洲に張作霖氏に命を與へたと云ふが理由とその效果如何

田中首相 報告はない、左樣なことはあるまい

江木氏 滿鐵が亞米利加市場で外債を募集せんとした交渉の際楊宇霆氏が米國資本が滿鐵を通じ滿洲に入ることは不賛成だと談話を吐き外債交渉が挫折した、斯かる支那政府者に外交的手段を執つたか

田中首相 滿鐵社債のことは政府に關係なきも聞いてゐる

田中首相 滿鐵の談を政府委員に答辯せしむ

江木氏 斯る重大問題を政府委員に答へさせるとは外相の誠意が疑はれる、滿洲諸懸案は未解決で而も我が權益が侵害され國威を失墜する如きことのみ起るは遺憾である、南北妥協中止勸告に就き外相は林總領事に訓令したか

田中首相 林總領事が張學良氏に云つた言葉の意味は承認してゐる

村岡軍司令官の責任はどうなつたか

江木氏 村岡軍司令官の勸告は陸相が訓令したか然りとせば夫れに責任をとるか

白川陸相 司令官が張良氏に話したは聞いてゐるが個人として言つた事で報告はない

江木氏 軍司令官としては可成り重大なことで當局として知らぬとは受取れぬ

白川陸相 新聞で承知したのみで報告はない

江木氏 斯る顯著な事實が新聞に出ても當局は調査しないでよいか、村岡軍司令官の言は軍人の本分を越えたものと思ふ五月十八日の覺書に滿洲の治安維持とあるが滿洲とは何の地域を指すか

森次官 東三省一帶を指すと解す

江木氏 然らば日本の權益と無關係の地域を指すやうだがどうか

森次官 嚴格に言つてゐるのでない

江木氏 滿洲の治安維持に努めると云ふが條約か聲明に根據ありや

田中首相 あの覺書は日本が自衛的に出張してゐるからで條約上からでない

江木氏 自衛上の權利とせば滿洲には限らぬ

田中首相 滿洲は歴史政治經濟から見て他地方とは趣を異にすると考へる此の意味の自衛であるか

共同調査云々は答辯の自由を有せず

江木氏 某重大事件につき共同調査を外務省は承認する態度であつたと思ふが如何

田中首相 共同調査が何うなつたかは答へるのを遠慮する

江木氏 共同調査は當時調印するまで行つてゐたが支那が承知せず發表が遲れたに過ぎぬ、さうとは信じられぬか

田中首相 共同調査を一方が避けたから再調を要する

江木氏 支那が當時假りに調印したならば今日再調することは出來まい、調査結果を否認するのか

田中首相 事柄自體に疑ひあり愼重に調査の要がある

江木氏 再調の必要を更新に調印したか

田中首相 調査は中途で止み

完了してゐない

江木氏 共同調査未完了とは今後之を完成するため支那側と共同調査を進めるのか

田中首相 報告の自由を持たぬ

江木氏 外國記者の各種の斷定を辯明するに當り外務省は確固たる事實に基く要がある其れでも同調査を要するか

森次官 お答へ出來ぬ

江木氏 事件に付陸軍は參謀次長や憲兵を派遣して調査し關東軍參謀も歸朝したが、調査は猶未完か

白川陸相 村岡軍司令官には誤解を招かぬ樣注意して置いた參謀次長等は調査のため行つたのでない

江木氏 守備軍の警備責任下に起つた事實に誰れかが責任を取るべきだと思ふ

白川陸相 守備隊は滿鐵を守備する責任がある、事件は京奉線に起つたから原因不明の間は責任の所在は判らぬ

江木氏 絕對的排他的行政權を持つところには責任者ありと思ふが如何

白川陸相 守備隊は行政權に關係なし

田中首相 線路は京奉線なるも、日本人の何者かに責任あることは考へてゐない

江木氏 守備隊長が京奉線着觀に支那兵を入れることに同意したるは獨斷なりや

白川陸相 守備隊は同意したがこれに就いては憲兵とも協議した

江木氏 先日の本會議では守備隊長の獨斷との事を聞いたが

白川陸相 公表に明白である

江木氏 軍司令官はこの事實を知るや

白川陸相 當時は知らなかつたとの事である

江木氏 分隊長の權限として許したのであるか

白川陸相 相互の慣例に依つた

江木氏 分隊長の權限としてやつたか

白川陸相 然り

神代三神御陵に勅使御差遣

【東京電話】天皇陛下の御登極の大禮は國民ひとしく感佩したてまつる處であるが陛下は來る四月なかば神代の三神、瓊々杵尊、彦火々出見尊、鵜茅葺不合尊の山陵に勅使を御差遣の上御代拜あらせらるべき旨御沙汰があつた、神代三神の御祭祀は約一千年前まではかしこくも御陵においておごそかに行はれたがその後絶えてこのことなく明治天皇が明治五年、九州行幸のみぎり勅官を御代拜のため御差遣あらせられたことあり 天皇陛下には明治天皇の御遺蹟を繼がせられて御一代一度の御祭祀を御復活あらせられたものである、なほ三神の山陵はいづれも鹿兒島縣下に在る

パリーに開かる、日本畫展の下見に◇……李王、同妃兩殿下の御台臨【後方はド、ビリー駐日佛大使】

陸橋下の警戒 責任の所在は何者

江木氏 支那新聞は林總領事が共同調査を果したと傳へて居るが事實如何 其の共同調査では滿鐵陸橋下の警戒は上司及軍司令部と打合せたと書いてあり、陸相答辯とは違ふが如何

白川陸相 調査內容は外相より云ふことを遠慮せよと言はれてゐるから云ふ自由を持たぬ

江木氏 共同調査は外國では公然となつて居り別に隱す程のものではない

有田局長 調査は當時發表してもよいと思つたが支那の調印なきため發表されなかつた

江木氏 警備を誤つたのは儀禮に依つたと云ふが儀禮は責任を解除しない、他國の軍隊に對し軍隊としての存在を國內に許すことは甚だ重大である外相が許さねば出來ることでない

白川陸相 儀禮とは言はぬ慣例と言つた

江木氏 滿鐵附屬地は二大戰爭の結果得たもので領土權と同視すべきである、これこそ滿洲權益中最も重大なものである、この權利を普通の儀禮と同樣に容易に讓渡し而も差支へなき如き答辯を爲すは軍機のために安心出來ぬ感がある、陸軍として軍機を明かにするに就いては陸相は大いに考慮されたい、吉會線に就き基本協定が出來たら實行につき何等か方法を講ずるか、商租權の細目協定より先に或る意味の土地に對する權利を有するもの多しと思ふが之等に對し何等か取決めをしたか

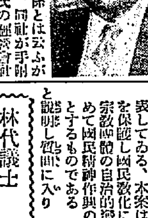
田中首相 吉會線は十中八九まで交渉は出來てゐる、商租權以外に土地に關係するものは多い、之に就いては日支合辯か商租か何れで行くかを考へてゐる

江木氏質問を打切り午後四時二十分散會

川崎卓吉氏午前に引續き 久原遞相を追窮

宗教團體法案委員附託 十五日の貴族院本會議

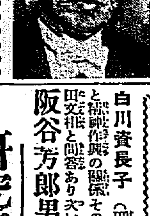
【東京電話】貴族院本會議は十五日午後一時三十五分開會前日に引續き



川崎卓吉氏

三土藏相 久原商事の整理に手傳務中久原遞相個人の引受けたるものは今はない

川崎卓吉氏 久原商事の債務は日本汽船と無關係とは云ふが氏の令弟が關係し同社が手前金返還の際は久原氏の經營會社が分擔してゐる、久原氏は久原商事の整理に數千萬圓の私財を提供したと言つたが果して然らば德義上賣手にも當然責任を負ふべきではないか、久原氏は個人引受けのもの初めよりなしと云ふに對し三土藏相は最初ありしが今はないと言つたが何れが眞か、久原遞相は山口縣浦町に所有する土地百二十町歩を不當な價格で滿鐵に賣り更に地價釣り上げのため砲兵工廠移轉等を畫策した とて數字を擧げて詰問す



久原遞相 山口の土地問題は跡形もない、浦町合社にも商事合社にも私は出來るだけ盡してゐるから法律的にも道義上も個人として責任を負ふ樣はない

三土藏相 自分が委員長であつたのは初め久原氏個人引受けのものがあつたが之れは整理濟務に切り代へたから今はないと云ふ意味である

川崎氏 政府は久原遞相に個人引受け分が現存せぬからかまはぬと云ふ樣な口吻であるが之れは怪しからぬ豫算總會でたづねる

とて質問を打切り日程に入り

一、宗教團體法案

勝田文相 本案は佛教四十六派基督教團體の大多數が賛意を表してゐる、本案は各宗教團體を保護し國民教化に便ならしめ宗教團體の自治的發達を遂げしめて國民精神作興の一助とせんとするものである

と説明し質問に入り

白川資長子（研）登壇本法と精神作興の關係その他につき勝田文相と問答あり次いで

阪谷芳郎男 本法は法律を以て宗教を改善せんとする氣配が見えるが如何法律を以て宗教を改善することは、衆生が宗教を誤解することで斯かる宗教は必要がない

とて前々議會が宗教法案を握り潰した經緯を述べ

文相は宗教家が殆んど賛成の樣に言はれたが現に私の處に來てゐる投書は悉く反對で中には私の敬服する宗教家の反對意見もある、貴族院が嘗て宗教法案を握り潰したのも法律を以て宗教を取締る點に多數議員が賛成しかねた結果である

とて審理を愼重にゆつくりやる意思なきやと質す

勝田文相 本法は宗教そのものを取締るに非ず宗教の團體を保護取締るためであるから憲法に背馳することはない、國民多數の內に反對者なしとは言へぬが法文を諒解せば總て賛成すると思ふ

と詳細に説明して協賛を求め、この時西大路吉光子から本案の重大性に鑑み十五名の委員に附託されたいと提議し、議長は大膳信常侯以下十五名の委員を指名す

一、寺院等の國有境內處分に關する案

三土藏相 の提案理由説明あり

阪谷男 地租委讓後は之等の土地に課税されぬか

三土藏相 特別法を設け課税しない

阪谷男 未だその法律案が出てゐないではないか

三土藏相 研究中である

と答辯を避けば と逃げて質問を打切り議案の委員に附託、午後三時四十分散會

林代議士 壯漢に拉致され 待合の一室に監禁

【東京電報】民政黨代議士林平馬氏が十四日午後八時過ぎ議會からの歸途日比谷田園町附近に降りた際三名の壯漢現れ無理やりに自動車に押し込み富士見町の待合の一室に監禁したが林氏はやつと午前一時半頃脫出した事件あり麴町署へ訴へにより犯人嚴探中、なほ林氏は自動車に押し込まれる際極力抵抗して右手に負傷したが右は時節柄民政黨は背後に何者か潜むものと睨んでゐる

研究緊急總會 帝都治維決議は否決 優諚問題は議纏らず

【東京電話】研究會緊急總會は十五日午後四時より院內に開會、常務委員會の帝都治安維持決議案に關し提案したる議決を採り賛成四十八、反對六十六票を以て否決し、次いで優諚問題の審議に入りたるも議纏らず常任委員の動議で次回の日取りも定めず六時半散會した

舊本黨系議員會合

【東京電報】政友會の舊本黨系松浦五兵衞、宮古啓三郎、四田熊吉、三輪市太郎、加藤鯛五郎外數氏は十四日夜星ケ岡茶寮に會合、床次大臣候補、現任外相任命問題等に付き今後の行動につき協調行動をとるべき旨申合せた

ヘンリー殿下接伴員任命

【東京電報】英國第三皇子ヘンリー親王殿下御來朝の際は秩父宮殿下が御補導のこととて御接伴に當らせられるが宮內省は十五日左記六氏を接伴員に任命した

男爵 林 權助
宮內省儀式課長 山縣 武夫
式部官子 松平 慶民
陸軍少將 二宮 治重
海軍少將 大湊直太郎
總領事 德川 家正

故立花大將の葬儀は十九日

【東京電報】故立花大將の葬儀は十九日午後二時から青山齋場で執行される

故孫氏國葬に代表派遣方招請

【南京十五日發電】國民政府外交部は昨日在東京總領事を通じて六月一日南京に行はれる故孫總理國葬に代表派遣を招請した

井上博士卒倒

【東京電報】井上哲次郎博士は去る十三日外出先で卒倒し頭部に負傷したが腦溢血の氣味で小石川の自邸で靜養中であるが案じられ

辭令

本府判事 宮本 元
歐米各國へ出張を命ず
道警部（慶北） 矢田 貢
任道警視（七等）
全北在勤を命ず
京城第二公立高等女學校敎諭 安井 敏彦
任公立高等女學校敎諭（七）
補京城第二公立高等女學校敎諭
京城公立商業學校敎諭 山本三次郎
任公立中學校敎諭（七）
補京城公立商業學校敎諭 野中 鼎
任公立實業學校長兼敎諭（七等）
補全南公立農業學校長兼敎諭
公州公立高等普通學校敎諭 二階堂春夫
任公立高等普通學校敎諭（七等）
補公州公立高等普通學校敎諭
道視學兼公立中學校敎諭 阿部 吉助
任公立高等女學校長兼敎諭（七等）
補鐵原公立高等女學校長兼敎諭

辭令

（東京電報）
任總督府警視（七等） 道警部 中山彌之亮
道警部 矢田 貢
依願免本官

會

赤愛支部打合會 日本赤十字社愛國婦人會兩朝鮮本部においては今秋開催の朝鮮博覽會開催中同社員會員並年額金徵收の協議その他一般事務打合のため各支部幹事出席第一日（十四日）第二日（十五日）毎日午前十時同本部において協議し午後本部長の參拜をなした

◇京江延曾年會 京城府派江延第二曾年團では十五日午後七時より總會を開き十六日午後六時半より龍山座において家族慰安會を開き京城府活動寫眞班の映寫ある筈

人

◇西本計三氏（專賣局事業課長）出張中の處十五日夕歸任
◇相澤敬氏（殖産局水產課長）十四日笑顧旅館へ▲西村又三郎氏（群山道商會社長）同上▲中野作藏氏（大邱國際通運支店）同上▲甲田正一氏（元山同支店長）同上▲松隈六太郎氏（新義州同支店長）同上▲阿波弘司氏（沙里院實業家）同上▲藤生和藏氏（通運會社京城支店長）十五日同上
◇高橋敏氏（專賣局庶務課長）十六日夕四十四日の豫定を以て大邱方面へ出張
◇松崎鶴道氏（專賣局副事務官）同上

茶話

▲天山總督は久しい間から別府の長松寺で發癒された、赤心館に入の觀衆に入る今日の心境はこの時から培はれたものであらう▲かつて寺內總督は永平寺の北野禪師を京城に迎へ（ぜひ慰めのため布敎して貰ひたい、もし年徒が許へれば説が得り折りしやうと熱望したさうだが、枯淡無慾の同禪師は、耳を傾けず、さつさと引あげた▲それでも當年は少くないさうで、來年は師の御猊を受けたものが京城に迎へたいと交渉した總督時代の二十年の記念として同禪師を京城に迎へたいと交渉した結果禪師の承諾を得たさうである▲確といへば枯木寒巖的時代だなどと早合點しては大間違ひで、只申譯がない、今では鐵屋として臨知らぬものなき陶器の標屋焼きは既に永平寺の陶製道祖和尚が斷に致つた際その作者が發揮して名古屋で燒き初めたものが嚆矢である

支那紙の傳へる日支交涉內容

【上海十五日發電】支那紙の報ずる濟南事件交涉內容左の如し

支那側の要求

一、日本政府は支那に對し謝罪に陳謝すること
二、福田師團長の懲罰
三、日本政府の損害賠償（其の額は追て協議す）

日本側の提議

一、陳謝問題 支那政府より遺憾の意を表すること
二、懲罰問題 支那は自發的に第四十軍長賀耀組以下の官憲を罷免すること
三、責任問題 當時此の不祥事件を發生せるに付日支兩國夫々遺憾の意を表示す
四、賠償問題 相殺的方法に依り日支兩國政府より各被害國民に賑恤金を給與する
五、保障問題 山東派遣軍の撤退に際し支那政府は誠意ある證明を發し山東在留日本人の生命財產を確保する方法を講じ且つ排日取締りを嚴重勵行すること

右條項は調印の日より有效たるべく撤兵方法は第一段に、日本軍は警備を撤除し第二段に青島等に集中して一ケ月以內に完全に撤兵を終ること同時に支那政府は規律良好なる軍隊を派して膠濟鐵道沿線各地の警備を引つぎ協定成立後濟南城の警備を取締し南北協定の諸條項目については兩國政府より軍事および外交專門委員を派遣して調査委員會を組織せしめ細目協定を商議する

十五日の閣議では決する譯でないと語つてゐるが閣議のこととて近觀その他の見解に同じは混亂してゐる

滿洲駐劄軍交代決定 次は十六師團 けふ正式命令

【東京電報】滿洲駐劄第十四師團任期滿了の際につき、交代駐劄師團を第十六師團と決定、鈴木參謀總長は今朝上奏御裁可を經て直に村岡司令官宛並に第十四師團長および松井第十六師團長に對し正式に交代命令を發した

青島の輸出附加稅 十四日から實施

【青島十四日發電】當地海關の輸出附加稅は總領事の抗議にかゝはらず十四日より徵收を實施した

外務首腦部議を練り交涉回訓案成る 閣議で決定訓電する

【東京電報】十五日外務首腦部會議の結果日支交涉に關する回訓案を得たので十六日の閣議にて承認を得た上訓電を發することとなつた回訓內容は從來の方針を變更せぬ範圍の最大限度の讓歩で支那側がこれに滿足せぬ時は交涉撤廢またやむを得ぬとの肚である、即ち外務省は共同調査は依然反對を唱へ日本が遺憾の意を表するは賠償を基礎とし支那側の損害を賠償する意味にあらずして日本の軍事行動により支那側に損害を與へた事實に同情する趣意たるべきこと、共同調査の結果日本側が賠償金を支拂ふが如きことは國際慣例に反する處であるといふにあるしかして支那が日本の今後の態度に應ぜぬ時は交涉破裂の責めは支那側にあるとの見解を持してゐる

井內鮮銀理事 東京詰めとなる

今回東京詰となつた鮮銀理事井內勇氏の爲に京城銀行集會所では來る十八日午後四時より朝鮮銀行集會所において送別會を開くはず

—（寫眞は井內氏）—

回經濟回

工業協會 發起人會決定

十五日京城商議で開催の全鮮工業協會創立準備委員會は渡邊、釘本兩氏作成の定款を大體容認して發起人會に諮ることになつたが、發起人は全鮮の工業家および有力者二百名に勸誘狀を發することとし三月中旬頃京城において發起人會を開くことに決定した

印度帝銀利上

【ボンベイ十四日發電】印度帝國銀行は本日公定割引率を年七分より一分引上げ八分とした旨公表した

開港地に大豆到着減少

鮮內主なる開港地の一月中の大豆到着は、三萬二千四百九十七トンで前月に比して四千五百七十トンの減少を示した。右は舊正休業と滿洲物に比して割高で內地よりの注文が少なかつたためである。各港到着左の如し（單位トン）

釜山二三六▲仁川四、八八一▲元山三、〇〇〇▲群山一七八▲鎭南浦五、五七三▲城津二、三八一

氷輸送不振 採氷は多い

今年の採氷は各地共盛んであつたが一月中の鐵道輸送は昨年より減じたこれは需要地附近での採氷が有效だつたので鐵道輸送の必要が少なかつた爲めである主なる發驛數量左の如し（單位トン）

發驛	數量	着驛	數量
永登浦	一三	仁川	一三
西氷庫	三四	鎭南浦	六〇
寺洞	三〇	群山	一〇
黃州	一、三一	天安	八
龍山	八〇	水原	三〇
新州	一四	羅州	八〇
裡里	一四	大田	一四

米栗輸移出入高

二月上旬の米及栗輸移出入高は、米輸移出にあつては十三萬七千九十二石（內輸出三百三十一石）で前年同期より八萬六千四百四十二石少く、累計は二百四十一萬七千八百四十石（內輸出二千四百九十四石）で前年同期より七十六萬一千四百五十九石少い、米輸入高は六千百四十七石（內移入千三百四十二石）で前年同期より二千二百六十九石多く、累計は十三萬四千八百九十石（內移入五萬四千百三十八石）にて前年同期より八萬七千八百九十六石多い、栗の輸移入は三萬一千四百二十五石（移入なし）で前年同期より五千八百七十八石多く累計は二十九萬二千二十六石（內移入二十六石）で前年同期より五萬八百五十七石多い

南朝鐵著手期

南朝鮮鐵道の第四工區建設工事は七十二萬七千二百八十九圓で加藤金治郎氏に落札したので加藤氏は來る二月廿五日起工し竣工期は五年九月頃の見込みである。と

株式

日鮮株況（十四日）
發行高 一、三〇〇、〇〇〇 減 三、九〇〇
正貨準備 一、〇四一、四〇〇
保證準備 [illegible]
貸出高 [illegible]

東京コール（十五日）
翌日物 六厘 乃至一錢一厘
無條件 六厘五毛 乃至一錢一厘
前 六厘五毛 乃至一錢一厘

大株短期引跡

新	八十七圓七〇	（廿錢安）
新	百卅九圓	（廿錢安）
東	五十八圓	（四十錢安）
日	新百五十圓九〇	（八十錢安）

◎期米◎

大阪期米市況（後場）

荒野田金小河大野岡米買り上楠蛛尾、加賀川三川三木買ひ四十二錢と寄付き四十三錢と据居り四十四錢と上還ひ四十五錢と大引せり

各地期米後止

▲下關二八、五八▲桑名十一番二五、九五▲同十二番二五、九五▲名古屋二八、八六▲金澤二六、七七▲熊本二七、九〇
大阪最終氣配 四十六錢 一錢高

東京深川在米高

【東京】深川在米十五日現在高は百〇一萬五千二十七俵と前日の在米高に比較して一千五百〇一俵の減少である

仁川穀物出入（十四日）

到着
籾（叺）一 七九五
同 米（叺）五〇〇
玄 米（叺）一〇〇
大 豆（叺）四五〇

移出
白 米（叺）一 一三七三
同 二斗入（袋）六二五〇
玄 米（叺）六四一二
大 豆（叺）三二一二

仁川期米各店假合（單位百石）

當限賣方 一、四二
當限買方 二、九一〇一、三
中限賣方 一、四四、一〇、三
中限買方 一、四一、四
先限賣方 四、九五、九三
先限買方 三、六四、二六
[illegible]

仁川大豆本玉表（單位百石）

當限賣方 二
同 買方 二
中限賣方 ナシ
同 買方 ナシ
先限賣方 ナシ
同 買方 ナシ
▲帳入值 當限中限先限不申
▲取組高當限二〇〇石中限先限不申
▲出來高合計不申累計三七五〇石

市況

鮮魚强含

市中鮮魚相場は前日に比し稍强かつた。而して本日の水揚高は三千三百三十貫でかつた（單位價十貫建）

▲アマダイ 六五▲チヌ 七五▲サワラ 九〇▲コダイ 九〇▲モ エビ 一五〇▲カキ 一四▲サバ 二〇▲ザコ 二三▲コノシロ 二七▲ボラ 三〇▲ニシン 九▲タコ 三七▲カレイ 一八▲上ザツ 三〇▲カヂキ 四五▲並ザツ 七▲カマボコ 二〇

大阪市中外相場へ
ストリクト 三、三 前日比較 一、四五安
ミドリング 月積 二、三〇〇 二、五安
ブローチ 同 二、二〇〇 三安
ベンゴール 同 二、二〇〇 三安

海外砂糖市況
キューバ 一弗一六分一五
ジャワ糖 一四ギルダー八分ノ一
三月限 一二志丁度
倫敦糖同

砂糖は漸落歩調 砂糖は十六日より實施の豫定であつた北販が商は實施期未定であることと需要不振で漸落歩調をたどり十五日阪神廿一圓四十錢唱へであつた

野菜は出廻り細り硬調 鄭入小寶商通の舊正休みで至極閑散であつた市中野菜市場は、舊正も既に六日になつたので鮮商通もぼつぼつ出始め取引も今では殆ど常態に復した。而して相場は內地よりの出廻り細りに各品を通じて舊正休み前より約一割方高く葱五十五錢水菜三十八錢人參四十錢大根三十五錢かぶら三十五錢ごぼう一圓三十錢八十錢白菜二十五錢四十五錢甘藷十八錢（一貫目に付）等であつた。

石炭は需要漸減 寒氣日々減退の仰向を辿り小口買乘過ぎず相場も保合を持續し、昨今、撫順塊一九圓五〇銭山十四圓八撫炭十五圓八生須〇十五圓九州十九圓銭の商狀を呈した

小麥は安氣配 小麥は產地在荷豐富なるも高値待ちに個賣個せず、爲に自然品薄を告げ製粉筋の不利合に買控へ二、三十錢方の安氣配を辿つた沙里院もの十七圓四〇、仁川十七圓三

運合問題への希望

運送合同問題は三年越の懸案でこれまでに可なりの迂余曲折を經或る時は殆ど今にも成立するかと思はれる程進捗したかと見れば、にわかに逆轉して今度は全く絶望の淵に投げ込まれ、結局未解決のまゝに經つて來たのである。然るに最近に至つて鐵道局の態度をつげ先づ運送合同を中心とする運送業者の合同機運がいちじるしく促進され、すでに與論の内容を得たので、二十日には正式に荷主側の諒解を求める段取にまで運んでゐるが、これはわれ等の喜びこそすれ拒否すべき理由を持たない。しかし今回の合同問題は單に統一的大合同にまで發展すべき素質を持つてゐると見られるので、そこに重大な意義あり、と思ふのである。ゆゑに今日まで多大の經過に鑑し、この問題に對して關心すると同時に荷主と運送業者の合同を目前に控へてこれに一言希望を申述べる必要があると痛感する

◇

内地の場合を見るに、まだ全國を打つて一丸といふ域にまでは至つてゐないが、なほ各個會社の不統一、濫立といふ非難を耳にする又運賃に對しても合同實現以前より高くなつたといふことを屢々聞かされる。合同實現に對して恐るべきはかうした點である。即ち合同のやゝもすれば陥り易い點であつて、これ等は運送業なるものが、公共的性質を多分に持つてゐるだけ、荷主といふ特定の需要者のみでなく、或場合には荷主を以て代表し或は直接にも打撃を被る社會民衆の經濟生活を脅威する所のものである。ゆゑにこの陥り易い弊害は是非取締るやうに仕組まねばならず、これがためには合同會社の組織なり經營方針なりに對してわれ等の監視を怠つてはいけないと同時に、監視の出來る仕組にせねばならぬ。そしてこの監視に重要な役割を演じてゐるものは、消費者たる民衆を代表する場合の多い荷主達である。

◇

從つて、われ等は來るべき運送業者との會見に於てもこの點について荷主達が深く留意すべきことを希望してやまない。即ち社會全般の代表者たる意氣込を以て健全な態度をもつて貰いたいのであるが、といふからとて、合同會社は直に現在の運賃以下に引下げるべしとか、或は運賃の支拂に當たつて現在より或は現状通りに幾多の便宜を提供せよとか、更に現在して職場と鉢を要求しやうとするのではない。何となれば、運送業者の今日の悲況と合同を必要とするゆゑんは、合同による企業の協力といふが如き經營經濟の理想的形式なく、運送業者とのみ出發してゐるのではなく、運送業者とわれ\/、或はわれ等を代表する荷主との關係においてもその間に幾多の不合理が存在し、その不合理のために蝕されて運送業今日の悲況を導いてゐることも少くないがゆゑに、これを取り除かうとする努力の織り込まれてゐることも認めざるを得ぬ點である。

◇

われ等は何事に對しても過當にして不合理、殊に一方の壓迫が他方の將來であるが如く要求を欲しないと同時に、そうしたものがあるならば、これ等を排除して相互扶助の關係によつて共存共榮の域に渡りたいと希ふ。故に運送合同問題や今回の荷主と運送業者との會見に對して希望する所もわれ等の利害に多大の關係を持つ運送合同會社が、如何なる組織を持ち經營を、當然伴ふ所の組織と態度をどうであるかといふことに對し先づ留意し、然る後に、第二段の心得としては、かく留意しても實現した合同會社が倘不正の競爭を敢てやる虞はないかを監視の出來るやう仕組むことに、留意せねばならぬと信じる。

◇

これを要するに、運合問題は過去における忌むべき慣行の弊害やお互ひの我利々々の妄執を排除し目標を社會全般の繁盛に置かない以上圓滿な解決を認めない。しかしこれにはお互ひに誠心誠意、理を理として見究めるだけの誠意と雅量を以ち運送業なるものが合理的經營の基礎の上に置かれるやう考へる必要がある。かくてこそ運合成立が更に我半島財界の繁盛を培ふ一要素となり得るのだと思ふ。

土地改良と産米增殖計畫 附、干拓事業に就て

豫算委員會の速記録から（三）

守屋榮夫氏は更に進んで土地改良、干拓事業、米價調節等について質問す、すなはち左の通り

守屋委員 是は其位にして置きまして、今度は河岸を變へまして、土地改良及開墾に關する豫算に付ての御質問をして見たいと考へます、朝鮮に於ける土地改良の仕事は、是は大規模に多年に亙て行はれて居る所でありますから、今度政務總監の行かれる前に決定されたことではありますが其の方針に付ては異動があるべき筈ではない、總督が代られても、前の總督時代に立てられた所の方針計畫と云ふものは、實現させようと云ふ御考であると承知して宜しうございますか

池上政府委員 御尋の通りの考を持つて居ります、其現狀は又それに付きまして、其現狀等に付きまして御尋がありますれば、極く大體のことでありますれば、取調べたものがありますから申上げても宜しいのでありますが只今御尋のあつたことだけを御答致しますれば、**從來の方針計畫を完成する上に付きましては努力を吝まぬ積りであります**、又御尋の現狀より將來を考へて見ますれば、彼の産米増殖の計畫と云ふものは、最も必要なる計畫と存じます、是が効果を擧ぐると云ふことに付きましては、出來るだけの力を其方に致したいと云ふ考を持つて居ります

守屋委員 若し是の調査が御有りなさいますれば、其調査を一度頂戴して拝見致しましてから、私の疑問のある所を申上げた方が結構であると考へますが、其は併し大分複雑して居るやうでありますから、一寸私の疑問とする所のことを申上げます、本年度の豫算にも出て居りますが、耕地改良及開墾費の中の助成費、是は昨年度より本年度は四十六萬圓減つて居る、昨年は手して後まださう年も經つて居らぬ時でありましたから、手が揃はないと云ふやうなこともありまして、金額は餘計計上したけれども、實際の補助額と云ふものはさう多額に上らなかつた、だから見込違ひな餘程を餘計々上したのである、今年は見込違ひがないやうに四十六萬圓と云ふ少をしたのであつて、實際上に於ては少しも支障がないと云ふ御考でありませうか、それを伺ひたい

池上政府委員 其通りであります

守屋委員 併し是は一面に於きましては、斯う云ふやうなこともある、それは必しも悪いと思ひませぬが、他の方へどうしても金を餘計使はなければならぬと云ふやうなことから本年度だけ斯うして置いて、後で財政の餘裕の出來た時に、此足らぬ部分を後年度に於て補充して行かうと云ふ考から斯う云ふことをしたのであるか、新聞などにも一時さう云ふことが出て居りましたが、實際本年度の土地改良事業と云ふもの、助成、それが賄ひ切れれば尚に結構でありますが、確に賄ひ切れるのであるか、是が爲に又後で増額しなければならぬと云ふやうなことで、豫算を實際に運用する上に於て御困りになるばかりでなく、事業を實行するものが、計畫は此でたが補助は出ないと云ふやうなことで、折角やらうとして居る土地改良事業の鼻柱を挫くと云ふやうな虞がないでせうか、その點は如何でありますか

池上政府委員 其點に付きましては、慎重に考慮致して居ります。此大體の計畫に相違して、或は水利組合を新設せんとする者に對しまして、經費の關係上それを阻止しなければならぬといふやうなことに至らぬだけの確信を持つて居ります、又豫算を更に追加をしなければならぬと云ふやうなことは、今の所では考へて居りませぬので**既定の計畫を遂行致しますのに、何等支障がないと云ふ確信を持つて居ります**から是等の點に付きましては御安心下さることを御願致したい

草間政府委員 一寸補足して置きますが、御承知の通り産米増殖計畫は、大正十五年から新に計畫を立て直して實行して居るのでありますが、何分調査の機関もまだ十分に揃はなかつたものでありますから、どうも豫定よりは多少遅れて居るやうな傾向がある、隨て補助金も大分後年度に繰越して居るやうな次第で是が爲に唯實な豫算を取つて置くと云ふことは、豫算の立前の上から甚だ面白くありませぬから、之を後年度に一時繰延べたのであります、併し總金額、當初の計畫は少しも變りませぬ、豫定の如く實行する、而して政府の補助は六千五百萬圓、此總體の金額は何等動かして居りませぬ、又實行に於ても、助成金の方は該年度に於て實行致して居りますが、**其代り農事改良の方面に於て約四十萬圓ばかり増して居ります**、結局産米増殖計畫全體に對して注込む所の政府の金と云ふものは、略々同額だと云ふやうになつて居ります

守屋委員 私は其言明を信用します、唯併し承つて置きますが、干拓の補助に付ては、此方針を立てられた時と違つて、五割の補助をすると云ふことに御決定になつて、工費の五割を補助すると云ふことに御定めになつたと云ふことを承りますが、それは如何でありますか

池上政府委員 御尋の通りであります

守屋委員 さうしますと三割補助でやる時と、五割補助の時とは、補助の金額に付て變動が生じますから、總額を變へずに補助を多くすると云ふことになりますれば、何處かで其埋合をしなければならぬ、さうすると干拓の面積を減じて、外の方で辻褄を合せて、總面積を動かさないのか、總面積を動かしたのか伺ひたい

草間政府委員 **總面積は動かして居りませぬ** 即ち干拓事業で減つた所の面積は、其外の土地改良の面積を實行すると云ふことに致しまして、少しも總面積に於ては變化はないことになつて居ります

守屋委員 總面積が動かないと申しますが、それは結局助いたことになるのではないかと申しますが、それは出來なかつたと云ふことで居るのであります、是に付ても實はまだ私は疑しい點を持つて居ります、是は干拓補助でも實はむづかしい問題であります、殊に防波堤の築造が非常にむづかしい問題であります、之が出來上つた後組合の管理に屬し、それが施設の爲に拂はれたと云ふやうな場合には組合が自らそれを常に維持して行かなければならぬ、それに對して假に五割の補助があるにしても、其負擔額は非常に大きい一體干拓など云ふものは國家の領域に關係を持つものである。隨て一面には國家的仕事である、國境界を爲すやうな防波堤が出來上りました後は、國が經營するのが本當である、殊に干拓事業をするとか、波堤の修理維持をさせると云ふことが、貧弱なる組合に其經費の負擔を爲さしめる所以である、其點に付て總督府がもつと法理的な見地から考へ、**斯る公共的の施設をば、完成後國に於て管理維持するものとすべきものと思ふ此點に對してどう御考であるか**、實際此問題は朝鮮の干拓事業遂行上考へなければならぬことだと思ふ

池上政府委員 只今の御尋は御尤であります。今日までの事情を申上げれば、其事業の狀況如何に依て其堤防を——水利組合に屬する堤防を、國が修繕する等に依て補助すると云ふやうな實例もあります、將來其事業の發展上に付きましては、今申上げた如き事を考慮の中に置かなければならぬものであるのであります（未完）

日米生糸の格付協議會

日本側の希望に依り 十月中旬開催

【東京】日米生糸格付協議會第二回會議はこの程日米兩國の協議により今秋十月十五日に開催の事に決した、即ち該會議は今春四五月頃の頃に開催の豫定であつたが日本側の希望により左の日時に決定するに至つたもので、右協議會の目的は生糸の檢査格付方法についての研究および器械に關する學術的研究および生糸の檢査格付についての方法および器械に關する意見の交換、絹織物製造工程および商品の品質に影響する生糸の特性の鑑定に關する研究の三項を主とし、この會議に參加する代表者は聊かでも拘束さるゝやうな協定又は決議はなさない事になつてゐる、しかして該會議における日程は大體左の通りである

一般會議——絹業協會の挨拶、各代表技術者の答辭協議會に關する諮問委員會（一）サムプリング（二）再繰ニートネス（四）サイジング（五）強力伸度、彈力性（六）抱合（七）新方法議論の實演（八）格付以上に關する討論及び器械會議、物、織物の各事項に關する生糸の特質及び缺點に就いて協議

なほ右會議に出席すべき本邦側代表は蠶糸中央會その他より派遣さるゝものである。

漁業組合の中央金庫運動

帝國水産會總會の決議に基き實現を期す

【東京】最近一部水産業者より漁業組合中央金庫の設立運動が起こされ、政府當局もその成行きに注目してゐるが、右はこの程帝國水産會總會においても、漁業組合中央金庫法制定の件その他二項について決議をなし直に農林當局に内閣議會、その他の關係方面へ陳情をなすと共にそれが實現につき積極運動を起こすこととなつたもので、該漁業組合中央金庫法の制定は要するに

數年來 各地漁村において金融の圓滑をはかる目的の下に研究されたもので、原案は大體現行の産業組合中央金庫法にならひ漁業組合の中央金庫を設立せんとするもので、これが設立に關する具體案は資本金一千萬圓としこれを十萬口に分ち一口百圓とするもので、出資者は政府および漁業組合並に同聯合會に限られてゐる、しかして貸付は無擔保となし五ケ年以内の定期償還を原則となしその他組合には短期貸付をなすもの、更に手形の割引、當座預金の貸越、預金爲替等の業務をも行はしむるものである

右漁業組合中央金庫の設立については政府當局としては漁業の漁獲組合の助長等の點より金融の圓滑を期するためこれが設置について賛意を有してゐるが裏面積極的にはこれを行はずその成行きを見つめてゐるが、若しこれが愈々實現する事となれば漁村資金の需給上貢獻する點が多からうと

水組熱勃興

昨年の旱魃に鑑みて

昨夏の旱害の後を受けて本年は各地にいちじるしく水利事業の計畫起工を見る狀態にあり、土地改良部でも大いにこれに應ずる所がある、しかして昨年の旱害が最も激甚であつた黄海、京畿、全北、慶北、忠北の諸地方等が最も水利熱旺盛で本府に設置認可を申請して居る計畫中の物のみでも大略左の如きものがある

京畿道 金富三、一〇〇町 ▲高陽一、七〇〇町 ▲安城四五〇町

黄海道 黄海一二、〇〇〇町 ▲信川六九二町 ▲載寧三、五〇〇町

全北 東津の擴張三、〇〇〇町

忠北 秋風嶺（面積不詳）

慶北 東部一四五町

規約貯金

組合增加す

郵便貯金を定期に預入れ拂戻に制限を設けてゐる規約貯金組合數は現在全鮮で四千三百七十八組合の多きに上り、最近一年間に五百餘の貯金組合を増加したが、特に納税組合、小作人組合、貯蓄組合の新設が相當あり、之等は強制味を帯びた所謂零砕な金を貯蓄する郵便貯金の本旨に副ふものとして當局は喜んでゐる、規約貯金組合の内譯は左の通りである

水産主任官會議 今村局長の演述

昨日より本府に開催されてゐる水産主任官打合せ會議における今村殖産局長の演述要旨は左の通りである

朝鮮に於ける水産業は逐年著しき進歩發達を爲し殊に近數年間に於ては漁獲高、製品高、養殖高共に激増し既に總額一億圓を超過するに至れり然れども斯業の狀況を内地に於ける斯業の狀況と對比するに漁具、漁法に於て、沿岸一帶の漁場の利用に於て又養殖、製造方法等に於て尚遠く及ばざるものあり由來朝鮮は三面海を以て圍繞せられ島嶼多く加ふるに寒暖の潮流沿岸を交流するが故に各種の水族饒富し大寶庫にして尚拓殖の餘地に富む

本府は最近水産業發達の趨勢に鑑み漁港の建造漁港の修築に對して補助金を交付し或は漁業の取締船を新造して專ら不正漁業の取締に當らしめ或は補助金を交付してのり、かきの増殖、漁獲物の處理、製造方法の改善を獎勵し或は水産試驗機關の充實、實業教育の擴張を行ひ又は漁業組合の共同施設事業を助成して漁村の堅實なる發達に資する等鋭意斯業の保護獎勵に努めつゝありと雖之を半島水産業の大勢より觀察するときは斯業の現狀は尚極く幼稚の初期にあるものと謂ふべく寧ろ今後の開拓に期待すべきもの頗る多し、彼の沿海州沖合の漁場開拓の如き、南西海沖合の漁場公海並に西海岸一帶の干潟地、淺海の利用の如き將又製造方法の改良の如き今後一段の努力を要すべきもの尠からず今後一層斯業の進歩に努めらるべし

水産業を發展するに方りては資本と漁場、漁業者、漁獲物等の方面に於て其の力を盡すを以て足れりとせず須らく當業者の私經濟を向上せしめ其の福利を增進するに付適切なる手段を講ずるの要あり全鮮に於ける漁獲高が近年著しく増加しつゝありと雖之と比例して當業者の經濟が必ずしも向上しつゝあるものと思料し難し蓋し現在の如く一般に高利の資金を使用し漁業の經營方法拙劣にして且漁獲物の販賣方法に缺くる所ありては結局失敗徒らに多くして到底漁業經濟の向上を期する能はざるべきを以て今後は一層此等の缺點にも留意し水産金融の圓滑を期する方途を講ずると共に一面漁業經營方法を合理化し漁業をして一層確實安全なる生業たらしむると共に漁村に勤儉貯蓄の美風を作興し以て漁業者の福利を增進せんことに付一段の工夫と努力を拂はれんことを望む

漁業に關する法令を改正し近く之に附屬する各種の法令を制定して漁業制度を整備し漁業權を確保し魚族の蕃殖保護其の他漁業に關する各種の制度を改正補訂して漁業者の權利を擁護し又組合の經濟的活動を確實容易ならしめ以て當業者の福利の増進を期せんとす各位は宜しく新法令の實施に際し之が研究して實施に臨み上下の意思疏通を期すると共に其の運用の宜きを得て以て地方の實情に副はんことを期し改正の趣旨に副はんことを期せらるべし

二十一世紀の京城見物（四十一）

秋洸生

文中昔とは現代を指し、今とは二十一世紀初、即ち八十年餘後の事

杢平・頓子

『おいこら頓子、わしや、とうから訊ねやうと思つてゐながらつひ忘れてゐたんじやが、路通る人の中に、いや電車の中でも見たがちよい\/耳に妙なものを當てゝゐる人があるが一體ありや何じや、片方ばかりの人もあれば兩方の耳にかけてゐる人もある』

『あゝ、攜帶ラヂオ？』

『さ、そんなものかいのう、然し片耳だけじや世間の音とラヂオと兩方きこえて結局困るやろのう、それも今の人間は頭の右と左とは別々に出來ちよるのかのう一體全體』

『あら、それでは違ひますわ。大叔伯父さんは攜帶器の事をいつてらつしやるのでせう。あれだつたら伯父さんが不思議がられるのも尤もですわ、攜帶器といふかはりに略して眼鏡式に耳金ともいひますわ』

『ほゝう、そしたら耳でも見えるやうにするちうのかい京城人は？』

『まあ、悟りの悪い伯父さんですね、いくら何でも耳では物は見えはしませんわ、耳の遠い人があてゝ耳を近くしてゐるんです』

『はゝあ成る程のう眼鏡は目がよく見えぬからかける、耳金は耳がよく聞こえぬからかける……といふと理窟として別に不思議もない譯じやのう』

『でせう？』

『では矢張り遠眼と近眼とあるやうに、遠耳と近耳と二種類あらうのう』

『まあおかしな方、眼と耳とはちがひますわ、耳に限つて理窟として遠い處は聞こえるが近い處はきこえないなんて事はあり得ないじやありませんか』

『さうかのう』

『まあ、さうかのうが聞いてあきれるわ、何ぼ廿一世紀になつたからつて……』

『兎角、便利な世の中じやのう』

『耳金も磁氣、變つたハイカラ裝がはやつて來たのよ』

『ところで、あそこに鹿島醫院とした掛札がかゝつてゐる立派な家があるが……はゝあな――る程先達て迄『ガイッコとかいふ島が病氣のやうだで入院させにやなるめえ』なんて乙な心配をしてゐたが、思ひ當たるわい、あんな贅澤な病院へ入院させやうちうのか、ゐなかの人間より都の鳥の方が贅澤してけつかる。』

『金魚の金魚から小さい鳥にはいつた小鳥でも、趣味で飼つてゐる人でしたら、病氣に罹つたら直に入院させますのよ入院が簡單で生活が單純なだけ藥でもテキ面にきくんださうです』

『かうして自動車で、あちこち廻りめぐつてゐると色々な看板の出たうちがあるわい……紫外線應用美顏術だの……圍碁倶樂部だの……おつとまつた、圍碁倶樂部て一體何だらう』

『あゝあれですか、あれは中央の平地が大きな碁盤になつてゐて相當大きな中空ガラス製の碁石で碁戰を戰はすのを周圍の見物席の三階四階となつてゐる觀覧席風の觀客席から見るのですとても大きな碁石ですから一々一人で動かす譯にゆきませんこれには特種の仕掛がしてあるのです、實際に高段の對局者がパチ\/やつてゐる大本は普通のもので、それがつまり舞臺に擴大されて、電氣の仕掛で舞臺に現れるやうになる譯ですわ』

『それは成る程、わしも早く氣がついて、圍碁を覺えてるともうかつたらうに、惜い事をしたわい、ほしたら將棋や五目並べやらもあるじやらうのう』

『五目つまり聯珠の方は、今の五目で時々やるやうですが將棋の方は別に大きな活動寫眞館式になつた倶樂部があつて大きな舞臺にそのまゝがうつり、二人のうつり合ひ待つたは待つたで臨をひく、活動寫眞式にうつることになつてゐるんです。家の者の爲にお父さんに連られて見に行つた事がありますの』

『はゝあ、そりや、わしも是非その中に行きたいのう、わしやこれでも將棋では若い時から一流の打手じやからの』

オレンヂ石鹼

三共特製の一般向石鹼

品質優良、實質本位

3個入 6個入（1ヶ20錢）

本舗東京室町 三共株式會社

關西代理店 大阪博勞町 吉岡合名會社香粧品部

資本金參千萬圓

株式會社 朝鮮殖産銀行

頭取 有賀光豊

京城府南大門通二丁目

電話本局長四〇五番 營業部四〇五番 振替貯金口座京城一〇九番 當座振替貯金口座京城一三番

日賦又は定期償還方法に依る動産資金貸出の外普通銀行業務並府県市郡信託業務を取扱申候

支店及派出所

（京畿道）仁川、開城、水原 （忠清北道）清州、忠州 （忠清南道）公州、大田、論山、江景 （全羅北道）全州、群山、井邑、南原、裡里 （全羅南道）光州、木浦、麗水、順天、松汀里、榮山浦 （慶尚北道）大邱、金泉、尚州 （慶尚南道）釜山、浦項、馬山、新馬山、統營、晋州 （黄海道）海州、沙里院 （平安南道）平壤、鎭南浦、安州 （平安北道）新義州、博川、宜川 （江原道）春川、鐵原、江陵 （咸鏡南道）元山、咸興、北青 （咸鏡北道）羅南、城津、雄基、會寧 右の外内地、大阪、朝鮮、滿洲、支那各地に爲替取引先有之候

三十年 殖産積金 資金を造るには此積金に御加入なさい

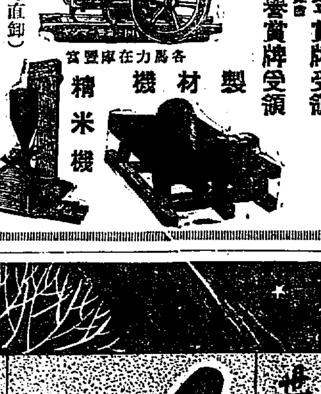
於東京御大典博覽會 優良國産金賞牌受領

於御大禮記念京都大博覽會 優良國産名譽賞牌受領

オフセツト式 ヤンマー

（製造直賣）

各馬力在庫豐富



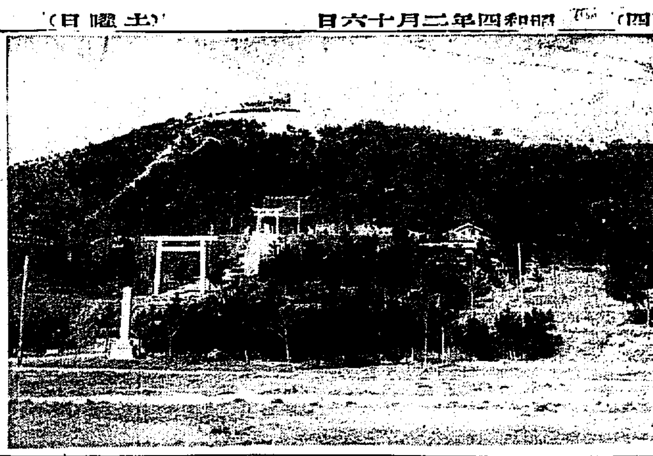
製材機 精米機

農林省 各府縣農會 農事試驗場 御指定品

（カタログ進呈）

釜山府西町 加藤商店

代理店 京城驛前通り 山岡發動機京城支店



鎭海の海戰記念塔工事進捗す

咸鏡南道

勞働爭議の飛火

某事件も確證を得 極秘裡に取調べ中

勞働聯合會幹部某外數名の事件につき部四名を放檢後引續き取調べ中の元山警察署は事件に關係したることおよびせざる某事件の確證をつかめるもの如く事件は更に擴大の模樣で元山署池田警部補は本府の命により京城方面にて逮捕せる某々二名の片割れ逮捕の爲め新義州安東縣方面に極秘の裡に出張したが同警部補の調査により新義州地の○○事件と某事件の關聯および某所で行はれ未だ眞相判明せぬ某事件の眞相も判明するであらうと見られてゐるがこの事件については檢事局および元山署にて極秘裡に取調べ中であるからその眞相はうかゞふに由もないが○○事件の一部につき某方面が[illegible]して取調べてゐる[illegible]

するにつれこれに關聯せる某々等三名は早くも風を喰らつて京城方面に逃走せる形跡あり元山署では直にその手配をなしたるもの、如く先頭某々の二名を京城において逮捕しなほ他一名の逮捕は京城から安東縣に高飛びした模樣でさてこそ池田警部補の同地行きとなつたものゝやうである

謎の死

某事件と 檢事局の活動

[illegible]

疑問の死の 主人公

勞働會の會計であった

疑問の死の主人公は某旅館主で勞働會の會計であつたが同會の紛爭が起り六ケしくなり[illegible]ため辭職を申出で三四日勞働會に出勤せなかつたのを無理やりに復職せしめその夜の謎の死となつたもので同會の紛爭にはその時から疑はしき點あるものと觀測[illegible]

池田警部補

安東縣に向ふ

[illegible]

滿洲

稅關長から抗議

強制通關決議事項につき

[illegible]

放火狂

十三件放火

[illegible]

人夫に暴行

[illegible]（元山）

細胞團體の 張簿を押收

さきに押收し元山署で取調べ中である勞働聯合會の帳簿につき種々疑はしき點あり署では更に各細胞團體の帳簿に取調べ進んで十四日は各細胞團體の代表者二名を召喚、帳簿を突きつけて詳細にわたり取調べ[illegible]（元山）

咸興商業競算大會

[illegible]（咸興）

忠淸北道

煙草「淸州葉」は 更新せねば駄目

反則者の多いのにも困る 松本專賣局長談

過般松本專賣局長が本道視察の際産地でもらした談話の一節に淸州葉は大量を産するが他の葉煙草の混和用に使ふ位のもので[illegible]

總會二つ

[illegible]（淸州）

慶尙北道

府營バスと共榮自動車

會社の趣旨を了解され度い 中谷共榮社長談

[illegible]

鐵原から

[illegible]（鐵原）

江原道

鐵原驛前消防出初式

鐵原驛前消防組は去る十三日午前八時より驛前廣場において御初式を擧行した[illegible]（鐵原）

慶尙南道

興味の中心は 調停價格の一點

府の買收價格より 多少高價？

[illegible]（釜山）

醫講の 昇格陳情

代表者道廳を訪問

[illegible]（大邱）

陳情攻め

[illegible]（大邱）

南北提携？

運動競技で

[illegible]

公設質屋

釜山に二箇所新設する

[illegible]（釜山）

第五回南鮮かるた大會

日時　二月十七日（第三日曜）午前十時

場所　大田富士家

會費　金壹圓也（夕食を呈す）

申込　二月十六日限り

主催　京城日報社大田支局

忠淸南道

優勝旗爭奪 南鮮かるた大會

十七日大田で開催

[illegible]（大田）

衡平社大會

[illegible]

一、當面問題

一、總本部維持に關する件

二、全北各支部維持に關する件

三、總本部財政に關する件

今後の運動方針

一、衡平社學友會積極的後援の件

二、衡平社女性問題の件

全羅北道

手附金はお流れ

府營住宅地問題決裂す 他に候補地を求む

[illegible]

地方紛爭問題

1、社會問題の件（禁止）

2、社員所感（禁止）

馬山中學校

[illegible]（馬山）

財務主任會議

[illegible]

釜山府の記念事業

[illegible]（釜山）

優良兒童表彰

[illegible]

大公州 建設を力說

市民總會開催

[illegible]（公州）

感謝狀

[illegible]

素人演藝會

[illegible]（江景）

幼稚園新設

問題の金で 關係者協議

[illegible]

大田から

[illegible]

平安南道

南浦産業組合總會

[illegible]

合財袋

[illegible]

平安北道

天然痘患者

[illegible]

黃海道

沙里院から

[illegible]

京城通信

長谷川町

京城　一記者

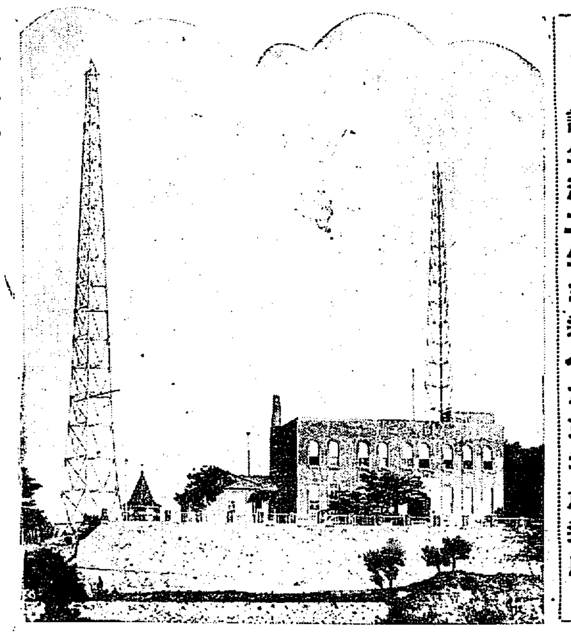
[illegible]

地方人事

▲吉田市太郎氏（釜山[illegible]）十三日夜内地より歸[illegible]

[illegible]（二月十五日記）

JODK放送開始二周年記念



誕生滿二年を迎へた京城放送局

今十六日は……DK 滿二年の誕生日

……幾多の難局を切りぬけて 輝かしい希望への行進

空中の寂寞を破り、京城の空にJODKの清澄なコールサインが流れてから、けふ十六日は滿二箇年の記念すべき日となつた、幾多の艱難と幾多の苦闘の跡をふりかへれば、この滿二歳の誕生日は微笑しい日でなければならない、記念すべきこの二年間、流星の如く過ぎたその日をふりかへれば多くの感慨が涌いてくる

貞洞の露國皇城跡の森林が切り開かれて、京城放送局の局舎新築工事のはじまつたのは過ぐる大正十五年七月一日であつた、最新式な洋風建築の瀟洒な放送局の竣工したのは昭和元年十二月廿七日であつた、そして二年前の今日開局式を擧行し、澄みわたつた朝鮮の空にこゝろよいコールサインが流れたのであつた、それからの二年、幾多の艱難を踏へられ幾多の艱難があつたが、森岡理事長の時代、肥塚、前非副理事の時代を經て桐山理事長の時代に至り、局理事者の努力と局員の奮闘で今日の放送局に至つたもので、現に洋々たる前途を望んで今後は素晴らしい飛躍の道をたどるであらう

聽取者八千

現にラジオファン八千名を突破して局では一萬を目がけてプロの改善とラジオの普及につとめて居る有様である――一體貞洞のJODKはどんな設備をもつて居るであらうか、ラジオに親しむには放送局の內容や施設の概要を知る事も必要であらう、局の設備を概略にいへば

▲位置　京城府貞洞一ノ十番地
▲建物　近代式セセツション式鐵筋コンクリート三階建
▲建坪　二百八十九坪
▲延坪數　七百廿五坪
▲室名　(三階)第一洋式演奏室、第二和式演奏室、指揮室、化粧室、第一洋式休憩室、第二和式休憩室、事務室(二階)理事室、事務室、ラジオ倶樂部應接室(一階)動力室、送信機室
▲工費廿萬圓

演奏室

演奏室は設備中最も苦心研究を要したもので、天井、壁、床などには完全なる防響裝置が施してある、第一洋式演奏室は面積二十四坪美麗なラシヤカーテンをめぐらし絨毯をしきその壯美をつくした裝飾は一に絢爛目を驚ふばかりである。第二和式演奏室は二十疊敷の日本間で日本趣味の表現に意を用ひてあり又各室とも完全なる冷暖房裝置があり、おのおの導管により冬は暖かい空氣を、夏はつめたい空氣を作り各導管によりこれを送る樣になつてゐる、又各種の樂器は勿論、種々な擬音が揃へてある、馬のひづめの音、鋼の音、波の音、風の音、さては木の葉の音に至るまでも出せる樣になつて居る擬音者は常にこれ等の擬音の考案に腐心してゐる

マイクロホン

マイクロホンは同局自慢の優秀なるもので、マルコニー式電磁型送話機を使用しており、別にアナウンサー用のマイクロホンの設備もある、放送機は英國マルコニー會社製六キロワット〇型放送機一式で左記の裝置になつて居る

一、整流裝置
二、開閉裝置
三、主發振裝置
四、變調裝置
五、音聲增幅器

動力室には特別電動發電機として發電機および電動機がある、電源は三相交流三三〇〇ボルト、六〇サイクルの交流電力(京城電氣より受電)を一五KVA變壓器三臺により降壓して電源として居るが、その外に豫備として一〇〇ボルト七二五アムペア時(十時間放電)の蓄電池一組が設備されてある、空中線用鐵塔は三角型自立式二基高さも据間も各四十五メートルあり、この高塔から絶へず波長三六六メートルの電波が世界に向つて放送されて居る、この電波の速度は一秒間三億萬メートルで地球の赤道周圍を一秒間に七回半もまはるといふ素晴らしいスピードを持つて居る。かうした電波の波が毎日毎夜山を越へ海を越へてアンテナから各ファンの家庭に入り、あのミユヂカルな旋律を傳へて居るのである

JODKの放送室

お恥かしい聽取者の數

歐米のそれや 內地に比べて

JODKの開局當初の豫想では一萬ぐらゐの加入者はすぐ得られる計算であつたが、その期待はことごとく裏切られ六月一日現在僅かに

二千 八百七十名を擁して、聽取者激減の狀勢を示して來たので、同局は生れ出て未だ漸く半歳にしてすでに局運展開をはからざるべからざる苦境に陥り『あかるい朝鮮』の建設を高唱して生れ出た理想もどこへやら撤收すべからざる財政難、經營難に陥り、遂には廢滅を思はする樣な危機にまで直面し多難な岐路をあえぎつづけたので、翌年六月桐川[illegible]理事長は經營方針を一變して十月一日より大英斷で聽取料の

値下 げを斷行し、あらゆる手段方法を以て一路加入者の大募集に向つてまい進せる結果漸く四千九百余名の加入者をうるに至つたのでいはゆる第一期理想とする加入者一萬をうるにおよばざる事遠くなほ前途遼々たるものであつたが、しかし些かの曙光を認め得たので、同局は益々勇氣百倍し更にこれを導く全鮮に普及し次いで內地各局の中繼放送の實施となり、局や官部內各位の援助によつて申込み多くなり、加ふるに二月十六日現在八千二百余名の加入者をうるに至つた、開局二年幾度か危機に

直面 しながらも刻苦經營よく光明を迎へて漸く苦難としてゐるこの二ケ年間は開ひられ道として前途を望めば一萬突破もさまで遠きにあらざるべく近く實現を見んものと各方面に期待されてゐる、しかし半島二千萬の人口を擁しながらたとへ現下經濟の苦境にあるとはいへ、僅に一萬余の加入者をうるに苦しむとは、或ひは民生の貧しからしむるとはいへ、近々昨年五月頃以後より躍進せる內地四局がすでに優に二萬を突破せむとする情勢を觀る彼我

相照 してうたた感慨に堪へぬものがある、左に示すと

聽取者對照表

二月十六日現在(各道別聽取者數)

道別	內地人	鮮人	計
京畿	四、三二九	九二三	五、二五二
忠南	二〇四	五六	二六〇
忠北	九四	二四	一一八
全南	二一七	三六	二五三
全北	二三五	五五	二九〇
慶南	五三三	四一	五七四
慶北	三〇二	三三	三三五
江原	一一七	一四	一三一
平南	一八九	二九	二一八
平北	一二三	二四	一四七
黄海	一五七	四一	一九八
咸南	二〇〇	二一	二二一
咸北	一八一	二六	二〇七
計	六、八八一	一、三二三	八、二〇四

▲內地各局聽取者數(昭和三年十月現在)

東京	二七九、七四四
大阪	一二九、一三九
名古屋	四六、一三一
廣島	一七、七一〇
熊本	一七、〇三九
仙臺	一七、四三二
札幌	一四、一二三
計	五二一、三八八

▲歐米各國聽取者

米國	七、〇〇〇、〇〇〇
英國	二、二五〇、〇〇〇
獨國	二、〇〇〇、〇〇〇
佛國	一、八〇〇、〇〇〇
日本	五二五、〇〇〇
朝鮮	八、二〇四

二周年のよろこび

ラヂオ電氣商店 近藤氏談

京城府本町四丁目廿四番地近藤ラヂオ電氣商店主人は京城放送局が開局二周年を迎へた喜びについて語る

京城放送局がよろこばしい開局二周年記念日を迎へたことは、私は何よりも喜ばしく、過ぎし二年の間、理事長以下局員諸氏の懸命の努力と聽取者の絶大の御後援のあつたことは何としても思出深く、そうしてこゝに二周年を迎へた今、內地大都市數千萬の加入者を有する各放送局と殆ど遜色なきプログラムを編成してゐる事は私等ラヂオ受信器販賣業者にとつてはこの上ないことであります、殊に國內の聽取者が受ける幸福な事は內地の放送の良きプログラムからは中繼放送で礦石でさへも氣持よく聽取出來る點であります、それに京城放送局の中繼放送は技術上頗る優秀で雜音の邪魔を免れることが出來るのです。かういふ狀態ですからこの二週年の間に、聽取者は急速の増加をしてゐるので私共店舗の實行増加をみても能く解ります、例へば製作受信器は、毎月放送局へ七八十臺、郵便局へ四五十臺、店舗に四十臺、それに一般の部分品が約六、七十臺分賣れるのからみても驚くべき増加です。が正式に放送局へ加入してゐる人はこの半分位しかない樣であるがこれはよくないことゝ思ひます聽取料がどうとかプログラムが何だとかいはれますがそれは哀しい言葉だと思ひます殊にプログラムは日に日に向上してゐることは事實の示してゐる通りですそれに正式に加入して加入者の増加することはプログラムを一層よくする所以ではありますまいか私はあまねく聽取者の後援を得てこの二週年を一層意義あらしめたいと思ひます

DK式の受信器

優秀なのを 安く賣る

京城放送局ではラジオを一般に普及するために優良なラヂオ受信器の檢定をなし

安い機械 でよくラヂオの聞けるやうにしてラヂオの普及をはかつて居るが、最近內地にもない優良機械を局で發明した、それは低球管式受信器で、機械が確實なためによく雜音を感じるのでこの點を除くのと、又

礦石器は 耳にあてる不便と聽衆さがあるので、その點をのぞき、聽衆器できいても聞戰がすこしも入らぬ礦石器をつくり得たものでこれを『DK特許礦石檢波一球式受信器』と名稱した、これは礦石機と真空管機の各特長を巧に取入れたもので、價額も低廉であり、取扱ひも簡易で二月廿日の

發賣以來 ファンの賞讃を受けて居る、同機は聽衆器その他附屬品一切聽揃設共、乾電池つきで廿五圓であり、五ケ月、月賦の便法もある、この外優良檢定受信機は附屬品一切聽揃設共で九圓であり、これも二ケ月拂ひの便法がある、附屬品で、同局の檢定推奬せるのは

▲二球式受信機　卅五圓
▲三球式受信機　六十圓
▲四球式受信機　八十三圓
▲五球式受信機　九十三圓

で同局で價格をもつて賣捌して居るもので、これらの

同局檢定 器械でラヂオの普及につとめて居る、しかして同局では加入者の増加により放送技術の進步とプロの充實、改善につくす事になつて居る

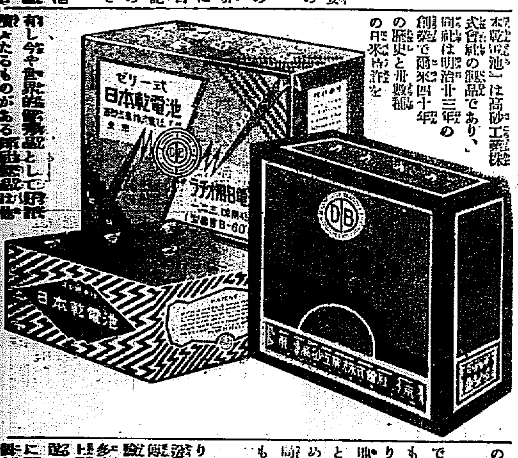
優良な 乾電池

日本乾電池を推賞

ラヂオの普及と共に乾電池の需要は今後益々多くなるが乾電池の優良不良とは直に

受信 の支障となり、この點優良乾電池の選定にはファンは非常な悩みを感じてゐるが、さきに京都において開催された入場者百五十萬と稱せられてゐる御大典記念京都大博覽會において乾電池の優不良が審査され、同博覽會では各專門家によりこれ等

審査 の結果『日本乾電池』を最優良と認め最高級牌を授與するに至つた『日本乾電池』は今や世界的電氣品として聲價嘖々たるものがある「日本乾電池」は高砂工業株式會社の製品であり、同社は明治卅三年の創業で爾來四十年の歷史と卅數種の日米特許を



の製品に

常に 一頭地を抜く優良品で、通信用としては內地において、鐵道省、遞信省の御用品となり、朝鮮では京城に於ける職品洋行が同社の朝鮮總代理店として、この優良品の普及につとめて居るが、その聲價は夙に鐵道局をはじめ遞信局その他において

年々 認定し總督府では通信用として多數購入しておりまたラヂオ用としては昨年京城放送局において全鮮に渉るセット宣傳の際あらかじめ各種乾電池を試驗の結果同品は價格は他品に比し多少の高價な嫌はあるも、より以上品質優良なる旨を以つて同局は遂に、『日本乾電池』を指定するに至り、爾來今日に至るまで數千個を該當局に納入して居る、安もの買ひの錢うしないといふ諺もあり

値段 は高くとも永くもち又優良なれば安價にも非常な影響があるといふので、結局は『日本乾電池』を買ふといふ事になり、同品は年々需要の増加となつてゐるので、ラヂオファンは進んで優良なる『日本乾電池』の使用となつてきてゐる。職品洋行ではラヂオが、朝鮮の各地に普及されてゐるのに

順應 して地方ラヂオ商に特約販賣もしめてゐるのでラヂオファンには非常な便宜であらうちなみに『日本乾電池』の朝鮮總代理店なる職品洋行は京城府本町山六三番、振替京城四四八九番である

京城府明治町一丁目五四
合資 日獨洋行 ラヂオ部
電話本局三五九六番

半島の先驅者

完備したラヂオ商 ……京城ラヂオ商會

鮮文化に奉仕するラヂオ商――半島におけるその先驅、京城府本町四丁目京城ラヂオ商會は店主井料敦次郎氏の活躍によつてその先驅の名をほしいまゝにしてゐるが最近はその支店を釜山府本町にも設けて入船洞三郎氏半島の支配人の

陣頭 にたつて目ざましい活躍ぶりをみせてゐる、本店、京城ラヂオ商會は、まだラヂオの流れ珍しく、アンテナの林立も夢想せられなかつた昭和元年十一月から同記の場所にラヂオ商を張り、朝鮮內は勿論、遠く滿洲方面をも股にかけアンテナを張りめぐらして文化の先驅、ラヂオの先驅をつとめてゐる次第である。

同店 の商品は受信器の材料の末に至るまでその優秀で低價なるを特徴として『良い品を安く賣る』といふを標語として、いよいよ益々信用を厚くしてゐるから、ラヂオファンは等しく歡迎をさへ同商會に擁つてゐる。同商會は、勿論その先驅を誇るだけに商品は何から何まで

網羅 して一つとして缺くるものはないが、殊にその製造販賣品といふべきものは まづ、放送局檢定濟みの受信器である。これは、二球、三球、四球、五球、の四種類をそろへその販賣品の大きなことは、現實が、充分證據だてゝゐる。例へば二球や、三球は京城市內だけでもすでに數百臺を賣出しており、目下米客がひきもきらぬといふし、四球、五球は、鮮內各地は勿論、滿洲方面にわたつてこれまた數百臺をすでに販賣してゐるといふ狀態である。さかんに力こぶを入れて宣傳中のものにスーパー八球の受信器がある。これは、聖祥の放送局なら、いづれでもそれを分離して受信出來るといふ最新式のもので

價格 もごく低廉で要求に應ずるといふことになつてゐる。なほ、A、B、電池不用といふ頗る經濟的な受信器としてもてはやされてゐるエリミネーター受信器も安價に取り扱つてゐるし旅行中、汽車の中、船の中でも受信出來るといふ旅中のなぐさめの友ともいふべき携帶用受信器もうつてゐるが、これは、始終旅行勝の人々の間で頗る好評である

その 材料はことごとく大阪、東京から直接仕入れており各部分品の在庫品は常に豐富でラヂオファンは一度同商會に足を入れゝば思ふまゝに品を選定することが出來るといはれてゐる、この取扱規定は代金引換で地方からの注文はなるべく一割以上前金で送るのが最も便利である、荷造費は運賃同商會が負擔するはずである なほ同商會ではその

技術 も優秀であるといふことが賞く認められてゐる通りであるが問合せも丁寧に應答する

同店に御用の方は電話を一寸本局の四二四六番にかけるか、京城本町四丁目三十番地の同商會に照會でもすれば、萬事変沙出來るし送金には振替京城三〇〇六番があるから、頗る便利である。ラヂオといへば京城ラヂオ商會といふファン仲間の合言葉の出來るのが不思議でない此頃今後のファンは必ず最初から同商會に頼ることが、最初から感じの良いラヂオをきく事であらう 何この稿の終りに特記することは現在京城放送局で宣傳中の受信器の價格であるがこれは地方各都便所を初め全部同商會から納入してゐるものである

一、三球式附屬品一切付六〇圓
一、四球式同上七四圓
一、五球式同上八四圓

祝京城放送局開局二周年
京城電氣株式會社

京龍均一タクシー
京城太平通二丁目
大陸自動車部
電話本局三〇〇八番

造花裝花 花環請負
京城本町三丁目
●アサヒ商會
電話本局三三六一番

白水

長唄師匠
杵屋佐多枝
京城府明治町二ノ二六
電話本局三〇六七番

京喜久

琴三絃商
土出松音堂
京城府本町三丁目
電話本局一二九九番

雛人形陳列 二階に於て
京城本町二丁目
日の丸小間物店
電話本局[illegible]

長唄師匠
杵屋六左津
京城旭町二丁目

花月

上田流尺八師範
森田仙堂
京城黄金町一丁目一九四

造花 花環
京城本町二丁目
むすめ屋
電話本局二三一七番

營業課目
ラヂオ機械及各種部分品
直輸入及製作販賣
古河及GS蓄電池
朝日及両砂乾電池
サイモトロン及エレバム眞空管
特約販賣店
上田機店 ラヂオ部
放送局指定ラヂオ店
京城府長谷川町五九
電話本局五四九番

初日

大木豊平畫伯筆

北窓展望

美術同人記 (2) 多田毅三

朝鮮の美術家達が悲壯としての働きをしない、不甲斐であるといふことからついに我田引水をやつてしまつたのであるが、要するにその藝術的運動の第一歩である所に向つてもこれ等の人々が信心を持ち合せてゐないといふことをいへば足りるのである。◇

昨秋のサロン、ドートンヌへの山田君の入選は電報で知らせて來たもので同君の感激はさこそと思はれたのであるが、その記事が出て約一月も經過した頃同じパリーの渡邊浩三君が手紙で『何うも私が入選したからといふとを自分で新聞紙に通信するとも不合理（とか無意味とか）のやうだが私の周圍であつた所の京城の人々に平常何等の評價をもなさないでゐるので天邪鬼などへもの便りともして』と、自作二點も入選したとを報じて來たものであつた。（このサロン、ドートンヌへは李承萬君もその前年入選したといふとである）殊に渡邊君の通信には、（サロン、ドートンヌはデッサンの素養がある者なら反つてパリーに馴れない時の方が入選率がよい』といふ意味が附記されてゐたのであつた。この意味の言葉はサロン、ドートンヌがいかもの食ひで大ざつぱな處のあるとを意味してゐると思ふ。要するに所謂な展覽會の入選や入賞などは作者としては餘り感興のないものではなく、關口に關係しての事大主義とそれから個の意味からの理解への存在として働くべく武器に對する 鉛筆のやうな 役であるだらう。色々の作用をなす性質の違つた武器であるが藝術の範疇によつては非常な障害を受けて先端で仕事の範疇を助長されたり抹殺されたり力の上に非常な影響を受けるとなる、入賞が鋼鐵な ら入選は鐵條網の處である。『ほうこれは入賞か』といふので概略になる、と何うかすると少し近い處を迎へされるいはゆる入賞が鋼鐵で鋼鐵といふ處である。そこで良寛をうる感の記録といふものは存在しないのである。さうすると感興が淵いといつたのが、少し癖にも聞こえて來るが、人間その者の作品に向つての評價を一層向上させるといふことはないはずである。◇

山田新一君の近業は昨年のくれ京城で二、三點見ることが出來た。非常に變つてゐた。殊に靜物などは山田君がそれまでえらい感覺さで塗りつぶしてゐたバックの描き方などに大變化を示して作品全體としては未完成のやうにも見えた一點に色彩は私の趣味に合つて來た。（私が感張るのではない、今日までの山田君の趣味が合はなかつたから）十二號の風景が一枚あつて、その赤い屋根、暗色の壁といふ最近風の類型には私は非常に興をそがれたがその中の緑の色調は山田君が今日まで現さなかつたもので山田君の仕事が今日までの範疇をはなれて内に萌し始めた新鮮な感覺と親密を感せしめられた理解の好い山田君の性分が余り活動しないでヂックリ自分への非難をやつて來てくれることを希望して筆を擱かう。◇

渡邊浩三君の作品はその後愈々上でゝも接する期待がなく、四年前の彼の後期印象派風の作風が如何に變化したであらうかは到底想像も出來ない事である。次いで遠山近雄君の渡佛といふ事になるのであるが目下の處遠山君は渡佛に際して大車輪ですでに龍山中學の教職を去つたさうである

美術界

矢澤弦月氏は昨年の鮮展審査員として渡鮮し洋畫部審査に當つた關係上本年再び同氏の渡鮮が豫想されてゐたが、急に同氏は非五日横濱出帆の白山丸で渡佛することになつた。

×

同氏の渡佛は約一年の豫定で、第一の目的は今回パリに開催される日本美術展覽會の陳列委員としてゞあつて、自分としてはルーブルを中心として勉強してルネッサンスのものも研究し、歸途は米國を廻つて歸る由である。

×

これで第八回鮮展の東洋畫部の審査員は是が非でも誰かを求めなければならなくなつた。

『街頭風景』讀後感

李光天

一九二八年の半島詩壇は種々なことでゴタついた。內野健兒夫婦詩人山氏の離鮮と同時にアジア詩脈の同人等は再會を開した。京城一郎山本雅雄氏の消息も知らない。主宰佐伯人氏がたび〜京日を通して消息を知らして下さることは嬉しい。

このゴタつきのうちに、街頭風景は靜かに芽萠えて來た。まつたく喜ぶべきことである。要徹の灌漑から出現するはなやかさ？兎に角、何といつても街頭風景の出現は半島詩壇の黎明である。

中村總、渡林君が何度も半島詩壇のために情熱的言葉を叫んでゐるが、尤もなことである。

同君の努力で、朝鮮詩華集の發行が出來た勞苦をあつく謝する。そして第二輯を企てゝゐる由半島詩人の後援を希つてやまない。街頭風景二月號に記した同君の詩論を讀むことによつて知ることだらう。

群山の石田裕治君からもいつて來たが、この際、朝鮮詩人協會の結成も、まことに意味あることである。

タダボクは街頭風景アンゾロジー諸君に一つの不滿を感ずることは、もつと詩作態度に情熱を要求したいことである。佐藤精夫、西條八十氏のやうに乙女主義センチメンタルに滿足すべき理想かどうか、一考してほしい。表現の技巧とか、字句羅列とかの問題を離れて、内容的に自己を瞻許すべきである。幼稚狹義の主義主張に傾いてゐる現日本の中央詩壇を私共は如何に凝視するか？詩の時代に順應する一つの形式は、詩いイ・テイトとして解釋する恐れもあるけれども、過ぎ去りし昔時、或ひは應接間用アルバム式詩篇を弄する如きは、前者より一層淋しいことぢやないだらうか。といつて何も、蘇東坡氏、藤村次郎や、高踏派詩人達になれといふのではない。

『街頭風景』一月號では、上田君の詩『弱き者の戰』を配意で讀まされた。同君の詩を讀む毎にボクはいつも一つの要求を彼に感ずる。でもこのことをしるすよりは、彼自身に以前、ボクは何度も話つたことだから、全く余計なことの様だが、まつたく新しい意識を抱いてほしい。ボクの擬的な言葉で言へば意識だ？

僕は何度も、君の詩を解しみた話を耳にしてゐる。でも僕は苦笑のうちに何時も寂寞を呑んだ。君よ！ボクの要求に立腹しないやうに祈る。

それから吉田穂路君の詩は何だか力づけられる詩だ。一飛作品に鶴虹一郎君の無韻詩は少し歪める氣持ちでゐる詩である。同君の歪觀とその不純をボクは愛してゐる。そして同君の現在の苦しみは將來の同君の進歩の過程を前兆する様に思ふ。

中尾清、岩瀬一男、佐川信一君、もとアジア詩脈を通して讀みましたが、まつたく柔かい純な詩感に瞬させられる。あとの諸詩君の眼ざましい出現を喜ぶ。

街頭風景の吉田穂治君、本當に色々な潔純なことを被してほしい。でも、新誌を手にして何だかなつかしくなつて書かずにはゐられなかつた。

兎に角、キミ等のアンゾロヂーの半島詩壇に對する責任は大きいやうに思ふ。

新春短歌大會

朝鮮公論社では毎年の恒例により來る二十四日（第三日曜日）個人社と共同主催の下に盛大なる新春短歌大會を開催する會場は京城公會堂地下室京城食堂の豫定、會費一圓で午後三時より開會終了後晩餐を呈する尚入賞者に對しては諸種の賞品を呈する外、參會者には全部記念品を贈る由で一般同好者の參加申込を熱望してゐる。申込所は朝鮮公論社又は個人社

學藝界

◇かささぎ 五月號課題 雜詠（五句）たけし選、寮雜詠（三句）帆影郎選、木の芽（三句）青城選、かささぎ選（雜吟三句）花猿選締切三月十日同先釜山府幸田町八四かささぎ發行所

◇末田晃氏（歌人）十四日より慶州、山口、岡山各地觀察の爲め十日間出張

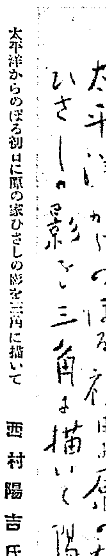
◇河原布尺氏（俳人）馬野咸南知事に隨行して咸興に出張中十三日歸城

出版界

◇神近市子氏『傑作集』を解放社から

◇藏原惟人氏『評論集』を改造社から

◇徳田戯二氏 短篇集『濁れる旋律』を藝術社から



太平洋からのぼる初日に原の家ひさしの影を三角に描いて

西村陽吉氏筆

京日俳壇 【九月集】（二） 臼田亞浪選

町の石のぬれてゐる柿の朝となり　京城　鈴木 來宮
單衣吹く風冷たうなりぬ初紅葉　同　吉田 峽二
秋の夜を一人なりけり針仕事　同　高村もと子
啼きやんだ虫に山路の暮けくよ　仁川　佐山 里孚
青柿を食みつつ物買ふ市の人　非邑　岡谷 晴川
二階住居の淋しくもある秋の雨　龍山　山口 白潮
間引菜の流れよる水ゆるやかに　釜山　高橋 勝
沼宴や枯色さして草の山　龍山　照崎 桃村
とさか草たははに垒のほこりけり　淳昌　玉 山
久々に戻る我が家の葉鶏頭　同　醉 芽

佛蘭西だより……（4）

ヴォーレアルの村にて

在佛國 山田新一

君が代に泣く

七月二十一日にボルト、リラのプールで日本チームを正式とした國際水泳大會が開かれた。在留日本人總數は二百餘り、そして勝つたく〜こんな嬉しいことはなかつた。處でこゝに滑稽なのは巴里新聞通信記者のゴシップの通り昔日、自分が選ばれて、といふよりは我郷の石黒敬七君（柔道家）から無理矢理に押しつけられて應援の旗手にさせられてしまつたことである。

こんな名譽なことはないはずだけれ共國旗はこの應援旗たるや日佛協會の所有で六尺四方ある、おまけに、外國には竹がないから材木屋のゴツイ棒が附いてゐる。」以前朝日の飛行機がパリーに到着の日。ようしやたる朝日特派員が風の間にく國旗もろともお倒れになつた愉快な歴史があるのださうだ。

らにと、石黒君の腕で、押ても動ひさうにない太肥りの僕が泣く泣く國旗の指揮奥突奏に擢擢されてしまつたわけである。

八百メートルリレで日本チームが高石のあざやかなテストによつて斷然オリンピックレコードを破つて優勝した時、二百數十人の在留邦人が我に嗚咽な『君が代』を二回歌した。

給領自立である。勿論自分は國旗をさゝげて立つた。見よ、正面の貴賓席にある佛國國籍の老將軍等が嚴粛な直立不動の姿勢で、競技場の立派さ。安達大使の嬉しさうな顔。ふと自分は妙に淋しくなつて國旗のかげから友人の松木千久馬君を見た。彼がぼろぼろ涙を流つてゐる。

自分も勿論泣いた。國を離れた四人の選手の顔には勿論涙が溜つてゐる。異境における君が代と日の御旗と。不思議に涙を誘ふ。

×　×

七月六日の夜西本君（水泳監督）が高石君同道、自分の畫室を訪ねてくれた、西本君は自分が學生時代の知人である。その時丁度二科會の木下義謙君も來合せてゐて『どうです、ムーラン ルージュかカジノドパリ（いづれもモンマルトルのミユジックホール）でも見物に行きませんか』と誘つたら監督下に高石君は『僕達は十時に就寝のきまりですから』キッパリ謝絶した。九時につきざる日本の顔を見して二人が山で行つたあとで、木下君と僕は恐怖な感に打たれて顔を見合せたる——

パリーに來てパリーの見物さへ自由に出來ない選手達の心に打たれて。故國の人々も今はオリンピックにおける日本水泳チームの目覺ましい活躍を知られたであらう、それはみんな、こうした選手達の血のにじむやうな勵磨努力の中から生れた光榮ある勝利である。

木下君がいつた。『山田君、僕達もふんどしをしめ直して國はなくちや相濟まないね……』と。さうだ僕達も選擲のオリンピックに來てゐるのだ（一九二八、八、一〇）

如月（きさらぎ）の

身をきるやうな寒風にも
ヘチマコロンでととのへたお肌の美しさ！

素肌をますます
美しくとこのへ
きめを細かくし
剃刀まけを防ぐ

へちまの水から發明した化粧水
ヘチマコロン
姉妹品 ヘチマクリーム

特にこの頃の肌あれを止め
粉おしろい下に最適の
本品こそは眞に冬のお化粧料！

定價
ヘチマコロン 大瓶 五十錢 小瓶 三十錢 新型 四十五錢
ヘチマクリーム 大瓶 七十五錢 中瓶 五十錢 小瓶 三十錢

東京日本橋横山町
本舗 天野源七

種鶏 種卵 初生雛 種豚
鶏卵雛豚 分讓豫約ニ應ズ
京城黄金町二丁目 高陽郡畜産同業組合内
京城養豚鶏組合（電光一三八六番）

ボタン
納來 節釦入荷!!
帽子・小供服・エプロン用 新型荷揃ひ
特價提供（見本進呈）
セビロオーバ用釦各種
並メリヤス雜貨向釦
洋服附屬品荷揃
大阪市東區谷町二丁目
中川釦問屋
（商報呈ス）

京城府本町四丁目
津村タンス店
電話本局二六七〇番

藥種賣藥卸專業
月刊時價表及賣藥相場表進呈
釜山辨天町一丁目
合資會社 大黒南海堂

京城黄金町三丁目永樂町通り
內科 小兒科 本田病院
院長 ドクトル メヂチーネ 本田建義
院長ノ往診ハ可成午前中ニ御申込ミヲ願ヒマス
入院隨意 普通病室 隔離病室
病院用電話本局二四四三番 自宅用電話本局二二〇九番 振替京城三二一八番

ライオン歯磨

朝の三分間
寝る前の三分間
ライオン歯磨で
歯を磨きませう。

21—48

頭痛の前兆がしだしたら 森田藥學博士推奨の
●ストープ頭痛ノーシン
を一服のんでごらん 頭痛がスッカリとれ…

擴張完備のナニワホテル

一昨年新築開業のナニワホテルは四方各位の豫想外の歡迎を受け半年ならずして早くも室數不足の盛況を呈し於茲御客樣の御不便を恐れ昨年春更に隣接地に一大增築工事を起し御大典の佳辰に當り増築部開業の盛運を觀るは欣喜に堪へませぬ彌し和洋完備のナニワホテルは獨特文化的新味を加へ御優遇申上げ精々御感じの宜しき樣專心注意して居ります何卒相變らず御愛顧の榮を賜り度く御願ひ申上ます

大連市浪速町角
ナニワホテル
電話 代表七一六四・事務用長三三四五

特色
一、御室料 自三圓至五圓五十錢 五圓、五圓五十錢は浴場、便所附
一、各室御一人御一泊
一、各室に私設電話の設備があります
一、居心地よき五十人迄收容の娯樂室もあります
一、食堂、理髮室もあります
一、浴室八ケ所御家族風呂は御一人三十錢、共同風呂無料
一、暖房裝置完備し自動車もあります

法門を叩く

大和町のだら〳〵坂を上りつめた小高い小丘に建立された所謂りの古刹、これぞ曹洞宗大本山別院である。記者は寂然を叩いて二階三疊案內を乞ふたが人の氣はひだにない、そこで大喝一聲すればオウと答へたのは無表に現はぐの半袈裟かけたる該院の主事坂口月洞師であつた顏に請ぜられて達磨大師の功德について談話を一席拜聽する

曹洞宗本山別院　坂口月洞師

曹洞宗の正統を相續するといふても禪宗は別に物質的の形態あるものを相續するものではないのである以心傳心で心を以て心を傳ふるのである　釋迦は第二十八代目の大迦葉を相續した印度から支那に渡つたが當時は交通も不便な時代であり達磨は一葉の孤舟に乘じて今の廣東地方に漂流した支那は梁の武帝の時代であつた武帝は熱心なる佛教信者で寺院建立の僧侶の供養等に全力を傾けてゐた頃であつた、ところが達磨が印度から渡來したといふことを聞き直に宮殿に招いて達磨大師と會見することになつた武帝は達磨大師に問ふていはく『聖諦第一義』ときた達磨は…『廓然無聖』といひ放つたこれはぎり〳〵の問答を質したのである武帝は即ち寺院を建立するやら或は僧侶の供養に全力をつくしてゐるからオレはえらいことといはれたのであらうそれを達磨は喝破した『天晴れて廓然たるやうでなければゐけないわしとかお前とかいふやうにそんなものに囚はれてはならぬ達磨は武帝に向ひ面壁九年と大喝して嵩山少林寺に參籠した一夜雪降る深更神光が宣說を叩いて大法を相續したいと一個の僧が現れた達磨は大法相續の器量の者でないことを喝破したが彼の僧は腕かばこそ一夜雪中に立ち明し懷中した短刀を拔くより早く自分の一臂をきり落しこれでもかなはぬかと覺悟を示した茲に始めて達磨もその精神を見込み遂に大法をこれに相續したそれから五十六代目越前永平寺の道元禪師が唐に渡り初めて日本に正法を傳へたものである（寫眞は坂口月洞師）

一郡一校を實現し 實業教育に力瘤

明年度には廿六校を新設　補助學校を廳て昇格

實業教育を受けてゐると就職にも家庭の人となつても實務に從事するにも最も便宜が多い所から就職難の聲かまびすしき昨今、この方面の教育を

◇…希望　する者は漸次增加しつゝあるが朝鮮における實業教育機關は中、小學教育以下のものは甲種農業學校十三校、甲種商業學校十六校、乙種農業學校十一校乙種商業學校六校水產學校四校合計五十校あり、この外實業補助學校が商工合せて六十七校あるこれ等の學校は朝鮮における實業教育に貢獻する所多く特に都會地における商業、農村の農業教育は一般子弟の指導に効果が多いので本府では差當たり實業補助學校を一郡一校の割にまで普及せしむることゝなり、明年度豫算には二十六校分の新設補助費を計上してをりこれが實現すると九十三校となるが、なほ百十余校の新設をせねば一郡一校の

◇…實現　は期せられぬ譯である、この實業補助學校の普及と共に學務局はこれを乙種程度の實業學校に昇格せしめ一層實業教育の徹底を期せんとしてゐる

世の荒波に 惱みの學士さま

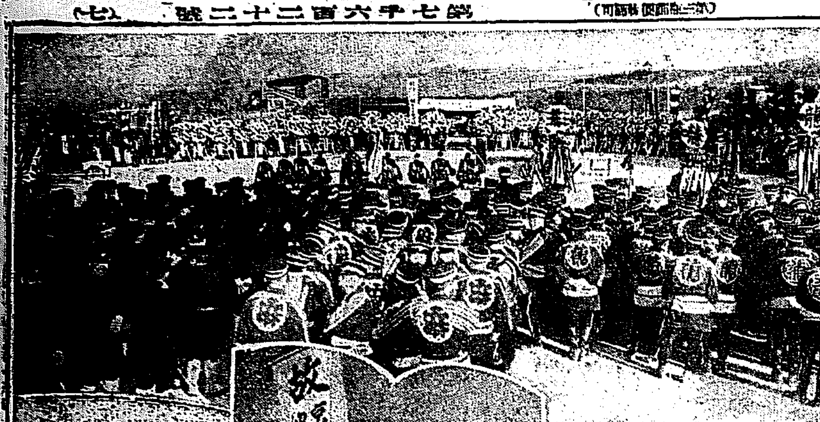
城大の卒業生を 本府が七八名採用

總督府では十三、四の兩日にわたり本年城大を卒業する法文學士にして總督府およびその所屬官署の

官吏　を希望する者十七名（內地人十二名）に對し中村總務課長自ら詮衡を行つた、採用は內鮮人各々三四名づゝで豫算を待つて決定することになつてゐる、なほ右十七名の內高文を通過してゐるのは內地人に一名あるばかりでその他の內地人は大部分高文豫備だけは通過してゐる、右につき中村總務課長は左の如く語つた

就職難といつてもわれ〳〵が大學を出た大正三年頃の方が現在より深刻であつた、若い連中だけに就職難の悲壯などは割合に平氣で大困難なものである、また朝鮮人として內地の大學を出るより城大を出た者の方が成績がよい譯である、內地の大學は官私立共朝鮮人だと特別扱ひにする氣味があるから、どうしても嚴格な試驗の結果入學した城大の卒業生の方が成績がよい譯である、十七名の內高文にパスした者僅に一名しかなく他は就職後試驗を受けることにならうが官廳としては努めて

便宜　をはかつてやることゝ



組葬　上は會葬者の群れ、下左は田中組頭の弔辭朗讀、下右は遺族の燒香

きのふ組葬の 會葬者千餘

風寒き訓練院に 殉職消防手の告別

十三日拂曉京城驛頭の火災の際壯烈な樋木の下敷となつて、殉職した、京城消防組機關部長鷹田宗太郞氏の組葬告別式は十五日午後四時、訓練院原頭にいとおごそかに執行された。風寒き

葬場　の東方に安置された靈柩には、總督、金谷軍司令官、松浦上總監、渡邊京畿道知事、松井京城府尹、上原第二十師團長、淺利警務局長、日下部朝鮮憲兵司令官からの花輪をはじめ、町內在鄕軍人會、一般會葬者から送られた百數十余の花輪にかこまれ靈柩の右側テント內には故人の父親鷹田興吉、母キク、弟高明諸氏の遺族が頭ひくゝうづくまり、二月の春日はあたかも故人の榮譽をてらすが如く靈柩に和み見るからに悲壯、故人を偲びて感涙は流され一千余の會葬者は十重二十重に靈柩をかこんで東本願寺輪番津田導師の讀經に禮拜を捧ぐる中を故人の遺族燒香が行はれる際に老の兩親が愛兒の靈にぬかづく痛々しい姿は滿頭に居並ぶ人々の涙を誘つた遺族の燒香に續いて、田中京城組頭弔辭、淺利警務局長、小熊消防署長、秋山組頭、松井京城府尹（上村庶務課長代理）の

弔辭　があり、この弔辭につゞいて在鄕軍人分會長一戶兵衛氏の故人に對する表彰狀の代讀あり、故人の靈に對し一段の光輝を添へた後在鄕軍人京城支部會、大山町の町總代、同町民有志氏の弔辭があり各地よりの弔電がよまれてのち軍司令官代理高槻副官の燒香についで、第二十師團長代理久納大尉、松岡本町署長、田中京城組頭、淺利京畿道知事、在鄕軍人會員、一般會葬者等の燒香があつて午後五時三十分式をとぢた。近頃にない盛儀であつた

五丁に餘る 長蛇の列 靈柩葬場へ

斯くの如く故鷹田宗太郞氏の組葬告別式は十五日訓練院において盛大に行はれたが故人の靈柩は本町三丁目の京城消防組から葬場への人々より送られた二百に餘る花輪に送られて午後三時出棺した、靈柩直後には故人の遺族親戚が從ひその後に田中京城消防組頭、秋山副組頭、小熊消防署長、京城消防組同車輛、次に龍山組同車輛、龍山消防組、在鄕軍人會、消防組代表、警察官、在鄕軍人會、青年團、漢江、本町有志、仁川消防組に續いて一般會葬者の蜿々五丁余の供の人々が本町筋より永樂町を下り黃金町筋を經て午後三時四十分訓練院に到着、靈柩を安置すると共に、各消防組、在鄕軍人會は靈柩の正面に向ふ側に四列側に遺族の整列を終り午後四時十分田中京城消防組頭の挨拶の下に開式された

兩犠牲者の 悲しき告別式

畏きあたりから御菓子料　きのふ大邱飛行隊で

【大邱特電】惨しくも大邱郊外に墜死した太刀洗飛行隊宮下大尉および江藤特務曹長の悲しき告別式は十五日午後一時より大邱步兵八十聯隊營庭において、西本願寺、および高野山兩別院兩住職導師となり遺族を始め横山太刀洗飛行聯隊長、並に地上勤務員、大邱各軍隊側、官民公職者多數列席の下に嚴かにとり行はれた、この日兩勇士の靈前には畏くも兩陛下より御下賜になつたリンゴをはじめ、山梨總督代理、金谷軍司令官、今村慶北知事その他より贈られたおびたゞしき花輪をもつて飾られ、寂しい弔旗の風になびく弔旗はいやが上にもあはれをそゝる、やがてしめやかな香煙の中に横山聯隊長の弔辭を讀めた弔詞あり、宮下大尉令息はじめ會葬者の燒香あり同二時半式を終つた遺骸は茶毘に附され十六日郷里に歸る事となつた

横山聯隊長談　『我が國航空界多端の折から今度この兩勇士を失つた事は遺憾である宮下大尉は實に航空術專攻の將校で優秀の技術を持ち太刀洗今日の盛大は一に君に負ふ所が大であつた、我が航空界から君を失つた事は實に國家的大損害だ又江藤特務曹長も近頃稀にして一度びハンドルを握つて機上の人となれば見事な操縦振りと注意深い事に於て他の模範であつた唯悲報一度び天聽に達するや、畏くも、御菓子料を賜り敍位敍勳のあつた事は實に有難い事であつて兩君も以て瞑すべきである』

つるえ未亡人談　『十三日午後四時頃危篤との電報を受け取つた時、もう覺悟は決めて居ました、夫は常に私や俊夫（十三才）に飛行家は家を出たら歸らぬものと覺悟せよと言ひ聞かせて居りました、分けて今度海洋横斷飛行に選れた事は名譽だと喜んで居りました、私の今からの務は此子をそだて父の志をつがせ立派な飛行家にしたいと願つて居ます其れが亡き夫への私の手向だと思ひます』

十倉氏談　江藤特務曹長の遺族として三人の兄弟の內の長兄十倉氏は語る『弟の死は身を君國に捧げたのだから私は滿足です、あれは獨身でもあつたし後にはこの通り何人も兄弟が居るので何も心配はないが、唯遺憾な事は弟の不注意から遂に飛行機と有爲な宮下大尉まで惨死せしめた事です、其ればかりが氣掛りで宮下大尉の奥さんやお子さんに氣の毒でたまりません』

兩勇士敍勳

【東京電話】十三日大邱より太刀洗に歸還飛行中墜落殉死した宮下、江藤兩氏に十四日付左の敍勳の御沙汰があつた

陸軍航空兵中尉　從七位勳六等　宮下甚次
任陸軍航空兵大尉
敍正七位
敍勳五等授雙光旭日章

陸軍航空兵曹長　江藤源造
任陸軍航空兵特務曹長
敍勳八等授白色桐葉章

第一世か…… 穴水氏邸の强盜

三圓を奪つて逃亡　增上寺境內で逮捕

【東京電話】十五日午前二時頃芝區芝公園內の故穴水要七氏令息要三郞氏別邸に强盜が押し入り要三郞氏を脅迫したので要三郞氏が三圓を投げ與へたところ不足をいひ出したゝめ要三郞氏は『ぐず〳〵いふと警察へ知らすぞ』とて家人を大聲で起こしたゝめ賊は三圓をつかんだまゝ逃走した、訴へにより愛宕署から警官總出動をなし犯人を增上寺五重の塔附近の芝區役所建築小屋から逮捕したが、取調べの結果本籍長野縣上諏訪町三二七の無職本庄忠(二〇)と稱し、人相體格手口等が第一世說教强盜に酷似するため直に指紋を取り、警視廳で嚴重に取調を進めてゐる

樂の天才が 芽出たい巣立ち

某ミッションの招聘で　近く歸城の徐明學さん

朝鮮婦人音樂家として將來を囑目されて居た徐明學孃はこの三月目出たく東京帝國音樂學校を卒業する事になつた同孃はピアノ、オルガンに天才のひらめきを見せてゐるが、同校の先生達は異口同音に『徐さんは天才です、よい素質をもつて居ます、私共は同孃の前途に多大の期待を持つてをります』とほめそやしてゐる、同孃は卒業後直に府內の某ミッションスクールへ體操と音樂の先生として赴任する事に成つて居るから京城公會堂のステージに彼女の姿を見出すのも遠い事ではあるまい

麻雀大會

△二月十七日午後一時
△料亭新玉（玉喜を變更）龍山元町二丁目電車停留所下車
賞　一等より澤山あり
申込は十六日中、旭町一丁目八十九番地麻雀聯盟事務所宛の事

合同百貨店は 打切りと決る

土地の利用には他の方法を研究

朝鮮銀行跡敷地處分を目的とした合同百貨店計畫は本町その他の小賣商人の反對で行惱みの狀態であつたが、戶島氏その他の發起人側では本町商人側のいひ分も一應尤もなことゝして合同百貨店計畫を全然打切ることに決定、一兩日中に松井府尹を訪問の上通告することゝなつた府としては敷地の處分に頗る困ることゝなる譯であるが、右につき戶島祐次郞氏は左の通り語つた

本町や其の附近の商人の反對も一應尤もなことであり、且つ商工團體の平和と云ふことも考へた上斷然打切りと決定した、中には團體の名を利用して利を占めるなど云ふ非難もあつたやうだが、最初から商工聯合會や御商聯盟で計畫したことではなかつた、なほ敷地の利用法については折を見て別途の方法を考へて見たいと思ふ

なほ土地の處分法については本町側等も參加して株式組織の下に利用の方法を研究することになる模樣である。

黑つぽさから淡色へ

明快、明快、萬事明快　萌え出づる今年の色

春の下から春が萠えそめて、オチームの窓から街頭を眺めても、華やかな服色に春のハーモニーを奏でてる樣にみえる。今年の春の流行色を三越に聞く。

◇

京城の流行は、大抵、東京の流行に敏感するので、昨年はやゝ黑つぽいのが多かつたがこの春は一般に淡色で三越が販賣したものは主に藍、わか葉、から紅、せゝらぎ、…し光、はな色、おぼろ野、などが基調となつてゐるので模樣なども、以前はぼかしたものだがことしは、明るくはつきりした感じのものが多く、いはゞ『明快』といふのがこの春の流行の色である

◇

地紙には、ミラネーゼ、ニューネス、千歳ちりめん、紋羽ちりめん、とくさちりめん等色々珍しい織物が出來てゐるが要するにこれらも華やかな、明るいものにする努力の跡がしのばれるもので、京城ではまだ、そんなに用ゐられてはゐない譯である

これらは多く無地に染めて羽織にし紋をするのがはやる樣である、お紋は六分五厘から七分五厘といふのが多い。

毆打して 逃走す

空巣狙ひの犯人か

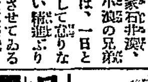
一月二日午後一時頃府內黃金町一丁目八七番地秋本方に押入り十八金指輪外六點（四十八圓）を竊取して逃走した、空巣ならびの犯人について東大門署で嚴探中のところたま〳〵十四日午後五時頃鍾路三丁目の某飲食店を訪ねて行つた際同所土間に前記竊盜働きの犯人がゐたので警察は『泥棒〳〵』と怒鳴り飛ばしたところ犯人は矢庭に警察に組つきそばにあつた棒切れでなぐり飛ばし、警察が人事不省となつてバッタリ打ちたおれるのを尻目に逃走を企てた。果して、前記秋本宅の犯人か否か、今の所不明であるが、右逃走者は李炳熙(二七)といひ住所不定のもので、東大門署では極力搜査をつゞけてゐる

殖產對官房劍道

朝鮮遞信の本府官房劍道軍は殖產局の挑戰に應じて十六日午後一時から警官講習所で試合を行ふことになつてゐる、兩軍のメンバーは左の通りである

◇殖產軍　多田（大將）齋藤（副將）伊藤、加賀谷、鈴木、加藤、原、小川、茂木、佐野
◇官房軍　山岸（大將）長崎（副將）民家、田中、川野、村社、中村、古川、上村、小關

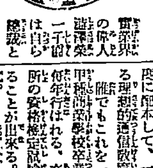
アナウンス



新春の舞踊　家元石井漠、小浪の兄妹は、一日として怠りない精進ぶりで知る人をして感嘆させてゐるが▲十五日夜は明治神宮外苑の日本青年館で本年第一回の新作舞踊詩發表會を開いた▲上演したもの〻中には、フランス樂壇の巨匠ドゥビュッスイーの原曲になる『吟遊詩人』『酒の香』『エヂプトを見る』『ある夢』の舞曲など石井兄妹、特異の特長を發揮するものばかりである▲この外に、山田耕作氏の舞踊詩『明暗』および『荒城の月』をも踊つたが『明暗』は、故小山内薰氏が、山田氏と共に土數寄屋で上演したものだけに漠氏は、▲わが舞踊界の先覺小山内氏の努力の跡を追想するために、いつもの熱と力とで踊つたさうである。

誰でも一年勉強すれば 商業學校卒業の實力

容易に文部省商工會議所の檢定試驗にパス出來る　大盛況の『實業講習錄』



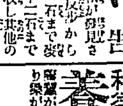
今日は學製が無いから、學歷が無いからなどと泣言をいつたり躊躇してゐる時ではない。實業界の偉人澁澤榮一子爵は自ら總裁となつて不遇の實業少青年を指導されてゐる。その『實業講習錄』は甲種商業學校の教課全部三十四科目を各專門博士と各大學の教授が極めて平易に講義したもので、毎月二冊宛二度に配本して、一ケ年で卒業できる理想的通信教育機關である。誰でもこれを一年勉強すれば、甲種商業學校卒業の實力を得て、何年行はれる、文部省と商工會議所の資格檢定試驗を容易にパスすることが出來る。そして立派な折紙付きで實業界に雄飛できるのであるから、目下、いたる處の少青年は、激流の如き勢ひでこの『實業講習錄』を讀んでゐる。◆小學校を卒業して上の學校へ行けない方◆現に商店、會社、銀行、工場に勤務せる方◆自宅で商業知識を充分に修得したい方◆すべて立身出世を望む有爲の若人は今こそ奮起してこの『實業講習錄』を學び給へ。總裁は澁澤子爵、會長は實業之日本社長增田義一氏で信用は絕大である。會費は一月僅か壹圓で、廉價な點も日本一である。

見本無代進呈　東京京橋・實業之日本社內帝國實業講習會宛にハガキに『講習錄見本入用』の七字をかいて請求すれば詳細の見本を無代で進呈する。

京城電機學校生徒募集

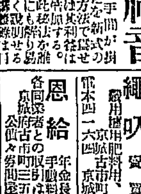
一、無試驗入學＝豫科—小學校、普通學校卒業　本科—高等小學校、普通學校高等科卒業又ハ中學二年修了者
一、願書受付＝二月十五日ヨリ四月九日迄
一、入學案內願書用紙等入用ノ方ハ郵券二錢添付本校ニ申出ラルベシ
京城府古市町十四番地　電話本局二三二一番

農家に急告

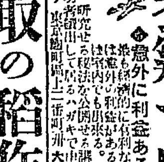


驚くべき新式の稻作法が發見されて一反步から玄米八石まで穫れる…

手間と桑を半減し利益が二倍上がる 養蠶の福音



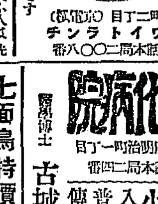
養鷄で成功



意外に利益ある新式養鷄

一反六石取の稻作法

和洋一品料理及定食　カフエー

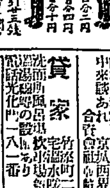


本町二丁目　ホワイトラチン　電話本局二〇〇八番

月やく　下し藥を買ふ人は先づ…

產兒制限

私が備前の岡山生れ　ぢびろ病氣は苦にはせぬ…



ぢ　如牛　肛門藥商會

贊化病院　京城府明治町一丁目　電話本局二四二番　內科　小兒科　入院隨意　普通病室及傳染病室　醫學博士古城憲治

七面鳥特價分讓

頭痛にノーシン

京日案內

採用

貸家

電話

神灸

刀劍　繩叺　恩給　美容　恩給　ほね　恩給　心臟　株式　恩給　毛皮　求家　看護

木造建工場一棟　總建坪六十四坪　丁子屋

モーター賣却　七馬力半　芝浦製　丁子屋

天帝一揆（82）

佐藤惣之助作　多田毅三畫

決心と決心

主人の言葉に有馬の一族一手一萬五千人、再び戦場の形勢を縷々と述べた。

然し先手を承はる有馬家族のみは、主人の目算に少しく不同意であつた。彼はその叔父にあたり家老の一人であつた。

「かく定まりたる上は申し上げるのもいかゞと存じますが、腹蔵なく申上げますと、この度も總構とは存じますが、所詮は籠城ともにお籠城ある方がお爲かと存じます。今夜の事は一時の謀策のことゝして恥とも申されまいと存じまず。それに明朝の軍となるとまづ抜け駆といふ事になつて、萬一失敗致すと、それこそ天下の物笑ひになるだらうと存じます。城中を見ますに、なか〳〵油断といふところもなく、萬一一揆の大戦に當たる時は足場は悪し雨の後で、當手も必ず難儀致すことゝ存じますが……。」

義政は物静かに説留した。

「何をおく病な事を申す。かくまで戦況が決定致したものを今更勝負を論じて、敵の大軍を恐れてをられるか、よしよし、その方はしりぞいて本陣を守つてをれ、先手は誰か剛強な者に申付くやら。」

小物少輔は怒気を含むむごろりと見たなり多くの軍勢の方へ眼をそらした。

「いや、決して先手を恐れると申すのでは御座いませぬ。」

「然らば何ぢや……。」

「たゞ我慢め……。」

「よせ、よせ、今更臆病らしいお繰言はきかぬ、一刻も猶豫致せ……。」

「は、ではお任せに從ひます。」

それなり義政も先手の陣へしりぞき、手廻りの郎本にもそれと囁いて、不出さなかつたが、今日を決死にと覺悟して、ゆる筈をこま〴〵と諫めた、そしてそれを本陣の手廻りの者に保存させるやうにいひ含め武装も甲斐〴〵しく先手の指揮をつかさどることになつた。

同じ郷限に、城の總曲輪の中では、老将益田と千々輪の眼が光つてゐた。

玉火燧火はすつかり消さしてしまつたが、この勝軍にのつて油断があつてはならぬといふので、各部隊を集めて嚴しく勵れ廻り、自身も千々輪とともに外郭まで見廻つてゐるところであつた。

「膽手の陣は悉く引いたやうで御座るが、有馬の一陣ばかりはどういふものか引退かぬやうです」

千々輪は上から眺望した。

「今晩は油断を見せて、明して戻る様子を見せてゐるがなか〳〵……いや地頭は殊に陣頭は伏てをらぬ。察するところ不意を討つて明朝抜け駆の城攻めを致すと見えるな……。やりをるぞ」

監察は微笑しながら猶もぢつと眺めた。

「朝駈けとはしほらしい。一ト呼吸ひけちらしてくれたい」

「さう、拙者にお聞ひ召さう。一千余人をもつてこの手へ加はり給へ」

「それは結構ですでは明朝……」

千々輪は腕を撫してゐる。

「然しこの計は内密ですぞ。明朝は必ず面白い戦ひが見られやう……。」

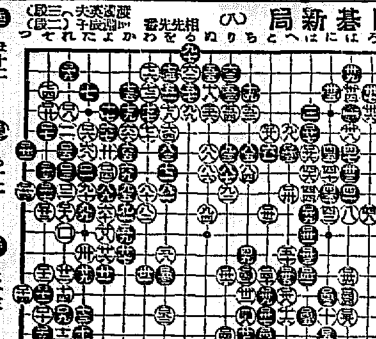
二人は各陣へ別れしなに、更に何事か約する様子であつた。

まらぎ屋　電話本局二〇六八

割箸と辻占　妻揚枝は　京城平洞二六　平和堂へ　電光一一七七番

圍碁新局（八）

相先　先番　（三段）　（三段）



ほ十二　ほ十四　と十五　を十二　に十五

ち十二　り十五　た十六　る十六　は十四

に十三　ち十八　よ十六　る十七　ほ十八

は十三　ち十四　を十四　に十八　ほ十七

出版界

▼朝鮮教育（二月）朝鮮教師號、桑の葉賀論（小野正男氏）桑樹長期法（井上正賀氏）其他（東京市下谷區仲御徒町三の五九共社四十五錢）

▼天の川（二月）俳誌（福岡市今泉九四天の川發行所三十五錢）

▼青壺（二月）俳誌（京城府米倉町二〇五青壺發行所三十一錢）

▼わしが國さ（六號）仙臺市東二番町仙臺協會十錢

▼日支（一、二月）一月號には、支那要人かぶれの支那觀（後藤朝太郎氏）二月號、革命支那の現狀と對支關係（柏田忠一氏）其他（東京市小石川區西江戸川一三、日支問題研究所、一號五十錢二號三十錢）

▼國際時報（一號）外務省情報部二十錢

▼職業紹介公報（六二號）中央職業紹介事務局非賣品

▼海防（一月）太平洋無着陸横斷飛行今如（松永武吉氏）全日本主義の批判の爲めに（多田穗一氏）東三省の國と防禦（城塚友二氏）其他（東京市麹町區海上ビル六階海防義會二十錢）

▼滿洲公論（二月）東鐵讓渡に絡る國際紛爭（臨原鎭衛門氏）危機を孕む木材關稅問題（橋流川氏）其他（大連市紀伊町九共社五十錢）

けふの新刊（十三日）

（警務局圖書課調）

●邦文の部●　大丘（第二號）大丘發行所▲旬集（第八〇號）湖南吟社▲かささぎ（二月號）北漢行所▲朝鮮庶民金融（第九號）勸儉奬勵社▲仁取商報（第二六三號）仁友會▲釜山内報（第一一五號）大日本興信所▲所報（第六〇九號）京城興信所▲安東市街圖　山田仙十▲參考資料（一一）咸南教育會次郎▲故雪岳季斗禕追悼錄　倉田邊

●諺文の部●　京城雜誌（第六五五號）共社

●邦文ノ部●（十四日）京報（第二一九）京畿道▲朝鮮水産會（第五九號）朝鮮水産會▲平北輸（第二號）平北警察部▲商工月報（第九號）新義州商業會議所▲鳳山林友（創刊號）其會▲貧人（二月號）其社▲慶尚の緑（第一號）統營普通學校▲鐵聯（創刊號）其社▲仁取商報（第二六四號）仁友會▲株式商報（第一三三八號）京取市場▲群山報（第三七五號）其社▲朝鮮特報（第一〇六一號）帝國興信所▲商報（第四六號）釜山發物商組合

●諺文の部●　朝鮮之水産（第四一號）朝鮮水産會▲玉蓮子（第四號）

讀者らん

▲近頃の火事は實に大なるもので府の損害は國の損となる一日二件づつ火事がある。ようだ大いに用心せねばならぬ町内の有志よ、警察當局よ、最上の考案をして此の不安を府民より除去れよ（一府民）▲男子二名を連れブラジルへ渡航したいですが手續きの順序わかりする方法を教へて下さい（備後）▲最寄の（？）外事係で御聞き下さい（係）▲私はマンドリンを習つてをりますがサックがなく持ち運びに大變こまつてをりますどなたか中古のを安くゆづつて下さる方は御座いませんかありましたら何卒本欄まで御知らせ下さい（龍山漢江通マンドリン生）▲二月十日ハカキ集記戰セツタ種生後三ケ月のもの懇賠の方へ小生は田舍居住の警官にて職務の爲大宿際のもの何卒今一回御住所御一報方御願ひ致します當地面にて交渉致したいのです（楊平邑石田）▲京城府内の學生の方か又は學校の先生にて中學卒業程度の算術を初歩より敎へて下さる方は御座いませんでしようか一週間の内日曜日のみにても結構ですから住所を本欄まで御知らせくだされば お宅にお伺ひ致しますから（御顧生）▲京城府内又は附近にて各種肥料販賣専門商店あればカタログ送附ありたし（在十里　僅のおやど）▲京電車一八八號の車掌様十日夜は龍山浦線にて時計拾得下さいまして有難うございました厚く御禮申あげます（困却生）

（寶洞普通學校▲慶州學友會報（創刊號）慶州學友會▲朝鮮會報（第二號）其會）

演藝案内

東亞俱樂部

東亞キネマ直營　三日より フオツクス社提供

世界五大巨篇今週も是非御一遊を乞ふ

ウイリアム・フオツクス社提供十卷

シーリー劇『アジール』

原作　ピエル・フロンデー氏

脚色　セーン・アイ・ミラー氏

撮影　ウイリアム・オコンネル氏

監督　ホツソード・ホツクス氏特品作

『第七天國』

主演　チヤールス・フアーレル氏　ジヤネツト・ゲイナー嬢

アフリカ沙漠の一端に現代の文明に浴みけり受けつゝ尚ほ舊慣をの心を配れさせれざる部落がありまた舊とそれは傳統の如く繼がれてゐる……

妲妃のお百　八卷

大東亞キネマ監督 代劇 作品

哀愁の都　全七卷

東亞キネマ京都作品　代劇　大活劇

月形龍之介、山田直、千明治、井上正夫共演

浪花館

二月十日より

聯盟藝豪

邑井貞吉

廣田天外　二人會

浪花節

中央館

マキノ社　パ

十三日週切替大映畫

東西二大映畫と合同特別大興行

足て蹴る戀　全七卷

チヤールス・デラニー氏

マーセリン・デー嬢主演

隼六劍士　全五後篇

東亞キネマ作品　原作　大佛次郎

京龍館

當る日活四日より 時代劇

髑髏組　全七卷

監督　宮野榮一郎

現代劇　沈みゆく人魚　全五卷

喜樂館

十二日正月上映

日活巨彈　現代劇

原作　監督　木村恵吾

舞臺姿　八卷

閃彈　全六卷

原田甲斐　十二卷

原作　池田富保　監督　辻吉郎

大正館

十三日より 松竹キネマ獨壇上三維篇

天下の大御所 完成 番組

とかげ　八卷

春ひらく　九卷

りん病絶對的の キメ本位を以て古界に 其名を知られたる治淋劑 リベール

五日のめばキツトよくなる

特製リベールの効力が治淋藥中獨り斷然として飛びはなれてゐる理由

劑力なる殺菌性藥劑のみを選び更に最新の技術を施し科學の力に由つて合理的に調合したもので一般治淋藥とは全然その趣きを異にしてゐる夫れ故服用後よりの吸收作用極めて迅速に行はれ服藥後の効果は最も顯著に現はれてくる。

本劑の勝れたる點は

一、服藥翌朝速くも尿の色は藍色に變じ強きリベールの臭氣を放つて排出する

一、尿道にウヨ〳〵してゐる無數の淋毒菌はこの化學的變化に基く藥劑のために悉く殺菌され尿と共に忽ち排出されてしまう、だからウミ痛みは夢の如くに去る

一、異國人種よりうけたる病毒は極めて猛毒性を帶び頑固なるが故に平凡なる治淋劑にては寸効なし、然るに特製リベールはこの猛毒性淋菌に對しても容易くその目的を達し病菌の絶滅を完うする内外人間に信用篤きは之が爲なり

一、胃腸障害及副作用なく又キ、メ驗速なりと雖も他へ害を及ぼす恐れ更になし

◆、メ本位で賣り擴め内地海外の津々浦々に到る迄汎く賞翫を賜し已に幾百萬人の患者を癒したであらうか。

警告

惱める人は今直ぐ五日分試みられよキツト滿足なる結果を見て喜ばれることを保證する。

特に特製リベールと御指名あられても決して迷うてはならぬ。若し品切の際は賣藥店か本舗へ直接申込みあれ。

賣價

劇症用特製　五日分 金貳圓　七日半分 金參圓　十三日分 金五圓　廿七日分 金拾圓

輕症用　五日分 金壹圓　十日分 金二圓

送料　内地 金十二錢　海外 金四十五錢　代引 金廿八錢

發賣元　竹村製劑所　大阪市東區南久太郎町二丁目　藥劑師 竹村幸次郎　電話船場二一五〇番　振替大阪三六〇〇番

大取次店

京城南大門通 新井大藥房／同 本町四丁目 木村南大藥房／釜山辨天町 大黒大藥房／同 全山 大黒海産堂／大邱元町 藤原商會／元山 町田春堂／平壤 大和町 信田晉一郎／同 田原大藥房／京城水本町 森田大藥房／新 木西町 山岸藥房／天小 池田藥店／羅南 内地三藥店…

《各地大取次店・取次店名簿》

「各地海外到る處の藥店に販賣す」

悪性感冒流行！！

かぜねつ 婦人冷へ込みは 油斷をすると恐ろしい肺炎や其他の重い病氣になります

今直にこの守妙をお服み下さい

純和漢藥

そりつ 守妙（ミヨウ）

○守妙をお勸めする理由は

純和漢藥の特長として人體に微妙なる適應作用をなし、身體を心から溫めて寒氣に對する抵抗力を增し單純な洋藥の持ち得ぬ全身的な效果があります。

○高貴藥人參增量藥效倍加

丸藥散藥と異り如何なる體質にも絶對に中毒の恐れはありません

○守妙を急いで服む必要の時は

▽ぞつと惡氣を感じた時　▽咳嗽の出る時

▽急に發熱した時　▽婦人冷込から起る諸病

▽足腰の冷込を感じた時　▽鼻風邪にて水鼻液出る時

▽頭痛目暈逆上する時　▽何となく感冒心地する時

定價　三日分 金二十五錢　七日分 金三十錢（？）　十五日分 金一圓（？）　四十日分 金二圓

賣丹本舗　守田治兵衛

本店　東京市下谷區池之端仲町　振替東京二九八五番

支店　大阪市東區平野町一丁目　振替大阪五七七三九番

◎全國各藥店にて販賣す

船舶

嶋谷汽船仁川出帆

○寄港地＝天津、大連、鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、新潟（臨時）函館、小樽、大泊、釧路、厚岸、根室

○各船共總噸數二千噸以上ノ優秀貨客船ニシテ無線電信設置ヲ有ス

大連天津直行（大連汽船天津大連航路提繊）

仁川發　△鮮滿丸 三月十日未明　△大成丸 二月廿一日未明　△長成丸 二月廿七日未明

裏日本北海道（群山、木浦、釜山經由）樺太行

鎭南浦發　△大成丸　△長成丸　代理店 日鮮海運出張所

仁川發　△鮮滿丸 三月十六日午後　△大成丸 二月廿四日午後　△長成丸 三月廿七日午後

○各船共二千四百噸級優秀貨客船ニテ無電設備アリ

嶋谷汽船株式會社出張所　仁川代理店 本町四ノ二 日鮮海運株式會社　京城代理店 國際通運株式會社支店　鎭南浦代理店 日鮮海運出張所

大阪商船會社

神戸、大阪行（群山、木浦經由）

△湖南丸　△京城丸　△七寶丸　△大安丸　△神安丸　△名古屋、清水、東京行　△平和丸　△香港丸

元山出帆

内地各港出帆主要航路

○釜山出帆（取扱店大池回漕部）

東京西鮮行　天安丸　長白山丸 …

仁川出帆　仁川汽船

●海州行　江華、甲串、龍湖經由　隔日出帆

●延安行　草芝、甲串、龍山、喬桐、姑美浦、仁士里經由　隔日出帆

●仙岩行　滾津、富里浦經由　隔日出帆

●德積行　毎月十回以上出帆直行

●靈興行　毎月九回以上出帆直行

●外浦行（江華島英航路）　毎月八回以上出帆

●馬山行（水原郡）　毎月十回以上出帆

各港碇行汽船積荷物取扱　鐵道高貨物取扱　仁川府港町（築港前）

仁川汽船株式會社　電話六一番

朝鮮郵船　博多航路

西鮮、仁川出帆　二月一日　博多行

仁川出帆

伏見丸、木浦、阪神　二月一九日

森信汽船會社　森信汽船仁川出帆

高杉回漕部

辰馬汽船仁川出帆

大新丸　二月十四日　阪神

仁川代理店　朝日組回漕部

朝鮮郵船株式會社

京城南大門通り

釜山支店　大倉町　元山支店　仁川出張所

日本郵船出帆

歐洲行　伏見丸　三月二十日

朝鮮汽船出帆廣告

釜山出帆（總店釜山回漕店）